

英國學士
拂波士著

主

權

論

完

2

93

東 京 圖 書 館

新書門

七
權

部 類 函 架 號 冊

明治十六年七月印行

英國學士

拂波士著

主權論



文部省編輯局

海國論



文部卿福岡孝弟題辭

海國圖志

海國圖志

海國圖志

海國圖志

海國圖志

海國圖志

海國圖志

文部卿福岡孝弟題辭



海國圖志

明治十七年七月發行

文部卿福岡孝弟題辭

此以信
之重信

矣

子印是



文部卿福岡孝弟題辭

主權論弁言

天得一以清。地得一以寧。王侯得一
以爲天下貞。若是夫一之可貴也。德
不一。不足以成已。志不一。不足以致
功。禮唯一。故人得所由。法唯一。故人
得所安。未有政出多門而國治者也。
是亦可以知主權之宜一而不宜分
矣乎。拂氏主權論譯成。因付以一言。

明治十六年七月九日 鬼隆一識。

英國學士 拂波士氏 主權論目次

- 一 社會ノ起ル所以並ニ其何物タルヲ論ズ 一
- 一 制度ニ由テ成立シタル主權者ノ權ヲ論ズ 六
- 一 制度ニ由テ成立シタル社會ノ種類及ビ主權ノ相續ヲ論ズ 一七
- 一 父祖及ビ專制ノ權カヲ論ズ 二八
- 一 國民ノ自由ヲ論ズ 三五
- 一 公務宰臣ヲ論ズ 四六
- 一 社會ノ榮養物ヲ論ズ 五〇
- 一 社會ヲ壞敗スベキ諸原因ヲ論ズ 五四
- 一 主權者ノ職分ヲ論ズ 六五

4

英國學士 主權論
拂波士氏

社會ノ起ル所以并ニ其何物タルヲ論ス

夫レ人ハ天性我ニハ自由ヲ愛シ彼ニハ箝制ヲ施スヲ好ム者ナリ而シテ今日社會ニ於テ之ガ羈束ノ設ケナカルベカラザル所以ノ者ハ何ゾヤ其身體ヲ保全シ其幸福ヲ増進セントスルノ目的ニ外ナラザルナリ蓋シ人々其天性ノ情欲ニ放任シテ性法國約ヲ遵奉セザルモ之ヲ威迫スルノ權力ナク之ヲ羈束スルノ刑罰ナクシバ終ニ相爭鬪シ相魚肉スルノ慘狀ヲ呈スルニ至ルベシ彼羈束ヲ施スハ豫メ此慘狀ヲ防グ所以ナリ

抑性法ノ作用ハ特ニ正理ト云ヒ公平ト云ヒ謙遜ト云ヒ慈悲ト云フ如キ所謂己ノ欲スル所ハ人ニ施セト云フニ止マリ素ト他ノ威迫力有リテ之ヲ服膺セシムル者ニ非レバ彼天性ノ情欲トハ柄鑿相容レザルナリ所謂天性ノ

情欲ハ不公平ニシテ驕傲ナルヲ以テナリ夫レ彼訂盟國約モ劍力之ガ後チニ立タズンバ死語徒法タルニ過ギズシテ決シテ人ヲ保護スルニ足ラズ而シテ性法ハ此クノ如ク己レノ利不利便不便ニ因テ隨意ニ從違趨避セラル、モノナレバ若シ此他ニ權力有テ吾人ノ安寧ヲ托スルニ足ル者ナキ時ハ各人只合サニ自己ノカト自己ノ術トニ頼テ自己ヲ保護スベキナリ往時小種族ノ部落ヲ爲ス者ハ相互ニ侵掠攘奪スルヲ以テ業務ト爲シ其掠奪益多キ者ハ名譽モ亦益大ナリトセリ是レ固ヨリ性法ヲ以テ論ズベキ者ニアラザルナリ意フニ此等ノ人民ハ各教法ノ外更ニ服膺スル所アラズ所謂各教法トハ殘酷ノ事ヲナサズ人命ヲ濫傷セス民産必需ノ具ヲ奪ハザルノ謂ナリ今ヤコノ種族ノ大ナル者即チ一國一都府ノ如キ仍ホ各自己ヲ保全セント欲シ不虞ニ備ヘ侵畧ヲ防グヲ名トシ動モスレバ兵力若クハ陰謀ヲ以テ虛ニ乘シテ四隣ヲ兼併シ又ハ之ヲ衰弱セシメテ以テ廣ク土地ヲ占領センコ

トヲ務メ而シテ亦之ヲ名譽トスルノ風相傳ヘテ噴々人口ニ絶ヘザルナリ今夫レ小數ニテモ其人々相聯合セバ所謂安寧ヲ得ベキカト云フニ決シテ然ラズ何トナレバ小數ニテハ甲或ハ乙ノ一方ニ於テ更ニ小數一分ヲ加ルルハ則チ忽チ勝ヲ制スルニ足ルノ實力ヲ起スヲ以テ益其侵略ヲ獎勵スベケレバナリ抑吾人ガ安寧ヲ託スルニ足ルノ人數ハ果シテ若干人ト定ムベカラズト雖モ吾畏ル、所ノ敵數ニ比シテ之ヲ知ルヲ得ベシ蓋シ分明ニ敵數ヲ知ルニ由ナクシテ遽ニ勝敗ヲ判スル能ハザルノ時ニ在テハ自ラ侵畧ノ念ヲ絶ツ是ニ於テカ吾人ハ始メテ其安寧ヲ得ベキナリ

又茲ニ一群ノ人數アリトセンカ其數甚ダ多カラズト雖モ若シ各自ノ決斷ト各自ノ嗜欲ヲ以テ其動作ヲ左右スル時ハ因テ以テ一般ノ公敵ヲ防ギ相互ノ安寧ヲ保ツコト能ハザルベシ即チ此クノ如クナレバ其力ヲ用井ントスルニ當リ區々一定セズシテ遂ニ其力ヲ無ニシ却テ他ノ一致シタル小數

ノ爲ニ容易ク征服セラル、ニ至ルベシ縱令此公敵ナキモ各自ニ利己ヲ主張スルガ爲ニ内亂ヲ醸生スルヲ免レズ畢竟スルニ他ノ威迫力ヲ假ラザルモ一國ノ人能ク正理其他ノ性法ヲ服膺スル者トセンカ他ノ國人モ亦當サニ然ルベシ果シテ然ラバ復タ世ニ社會ヲ立テ政府ヲ設ル者ナク亦之ヲ要セズシテ四海悉ク太平ヲ謳歌スベシ然レドモ此レハ決シテ望ム可カラザルコナリ

又上ニ反シ人民一定ノ決斷ニ因テ能ク歸向ヲ定ムルモ若シ彼一戰爭間ニ於テスルガ如キノ有限時間タラバ亦以テ永遠ノ安寧ヲ託スルニ足ラザルナリ何トナレバ外敵ニ向テハ此人民共ニ同謀戮力シテ一時勝ヲ制ス可シト雖モ外敵已ニ去ルニ及ンデハ此人民中一分ハ仇視スベキ者アルモ他ノ一分ハ却テ之ヲ友視スベキモ知ルベカラズ然ル時ハ人々其利害ヲ異ニスルガ爲メニ遂ニ土崩瓦解シテ相戦ヒ相争フニ至ルヲ免レザルベケレバナ

リ

夫レ蜜蜂類及ビ蟻類ノ如キ動物ハ各一社會ヲ爲シテ生活スル者ナリ去レバアリストウトルハ之ヲ政治界動物ノ内ニ算入セリ然レドモ彼レ一定ノ決斷ト一定ノ好惡ニ由テ支配セラル、ニ非ルナリ亦個々ニ其公利ノ爲ニ好方便ト認メタル者ヲ相告ルノ言語アルニ非ルナリ因テ人或ハ疑テ云ハシ人類ハ何ゾ獨リ之ヲ成ス能ハザルヤト余將ニ之ニ對フルニ左ノ數件ヲ以テセントス

第一 人類ハ常ニ名譽ト威權トニ向テ競争スル者ナレトモ彼動物ハ然ラズ是レ人類ニハ或ハ嫉妬ヲ生ジ或ハ怨恨ヲ醸シテ遂ニ相戦フニ至ルモ動物ハ決シテ此憂ナキ所以ナリ

第二 彼動物ニ於テハ一般ノ公益ト一個ノ私利ト並行ハレテ相悖ラズ是ヲ以テ其私利ニ汲ヤタルモノハ是レ隨テ其公利ヲ生ズルノ方タリ然レトモ

人類ハ常ニ他人ト比較シ己レ之ニ卓越スルニ非レバ決シテ満足セザルナリ

第三 彼動物ハ人類ノ如ク理解心ヲ有セザルヲ以テ其公事ノ舉措ニ於テ過失アルヲ見ル能ハズ又過失アリト認メザルナリ然レドモ人類ニ在テハ多クハ我レ彼レヨリ才智アリ能ク某ノ公事ニ幹タルニ足ルトシ或ハ甲人ハ此クノ如クセント云ヒ乙人ハ此クノ如クセント云ヒ相互ニ新奇是レ競ヒ變改更革ヲ事トシ遂ニ分裂シテ内訌ヲ惹クヲ免レザルナリ

第四 彼動物ハ相互ニ其中情ヲ通ズルニ只聲調ヲ以テスルノミニシテ全ク言語ヲ闕ク然ルニ人類ハ此言語ヲ以テ相通シ善ヲ以テ惡トナシ惡ヲ以テ善トナシ黑白判然タル者ヲ取テ其是非ヲ増減セントス是レ人ニ不平不滿ヲ抱カシメテ世ノ擾ヤヲ來スヲ免レザル所以ナリ

第五 彼動物ハ損害及ビ法律上損害ノ別ヲ知ラザルヲ以テ平居曾テ其朋

友ニ對シテ怒ヲ蓄フコトナシト雖モ人類ハ殊ニ此際ニ於テ煩冗ノ強訴ヲナシ或ハ其志意知見ヲ揮擢シ動モスレバ主治者ノ所爲ヲ批難セント欲スルナリ

之ヲ要スルニ動物ノ協同一致ハ自然ニ由ルモノト云フベキモ人類ノ協同一致ニ至テハ全ク契約ニ成ルヲ以テ人力ニ出ルモノト云フベシ然ラバ則チ其協同一致ヲシテ長ク變ズルコトナカラシメント欲セバ契約ノ外別ニ大ニ要スベキ者アルハ怪ムニ足ラザルナリ何ゾヤ所謂之ヲ威迫シテ其所爲ヲ公利ニ供セシムルニ足ルモノ即チ公權力是レナリ

此クノ如キ公權力ハ即チ外ハ侵寇ヲ防ギ内ハ國安ヲ保チ人々其堵ニ安ンシ其業ヲ營ミ其生ヲ養ヒ其幸福ヲ得ル所以ノ者ニシテ而シテ此力ヲ創定スルノ方他ナシ一般人民ノ力ヲ取テ一人或ハ一集會ニ與ヘ衆說ニ由リ其志望ヲ集メテ一トナスニアル而已即チ一人或ハ一集會ヲ以テ人民各自ノ

代表者トナシテ萬機ヲ委任シ而シテ人民ハ斯代表者ガ天下ノ治平ト人民ノ安寧トニ就テ施行スル事ハ皆已レノ發意トシテ之ヲ負擔シ且ツ人民各自ノ志望ハ此一人或ハ一集會ノ志望ニ依從シ其各自ノ決斷ハ此一人或ハ一集會ノ決斷ニ任セザルベカラズ是レ實ニ人民ノ總體ガ此一人ニ合體シタルモノニシテコノ合體タルヤ正ニ總體中某ノ一人一個ガ其一人一個ト契約シテ成リタル者ト謂フベシ即チ恰モ各自相語テ左ノ如ク誓約シタルノ情アリ曰ク余ハ汝ト約シ自今已レヲ治ルノ權ヲ擧テ此人或ハ此集會ニ委シ其成ヲ仰ガン汝汝ノ權ヲ以テ彼レニ委任シ其所爲ヲ是認スル限リハ余亦決シテ此盟ヲ渝ルコトナケン

今此クノ如ク一ニ合體シタル聚合體ヲ名ケテ之ヲ一社會ト云フ此レレビヤサノ由テ起ル所ニシテレビヤサントハ上帝ノ下ニ在テ吾人ノ治平ヲ維持シ安寧ヲ保護スル神ト云フノ義ナリ蓋シ彼レ衆人ノ志望ニ慚ビ内ハ

平和ヲ保チ外ハ寇敵ヲ防ク所以ノ者ハ是レ其總社會ノ各人ガ委任シタル大權力ノ以テ能ク人ヲ畏服セシムルニ足レバナリ此人ヤ實ニ社會ノ精氣ト云フベシ其故何ツヤ曰ク此人ノ所爲ハ人民相互ノ契約ヲ以テ其各自ノ意ニ出ル者トナシ凡ソ天下ノ治平ト社會ノ安寧トニ就テ此人ノ好經略ト認ムル者ハ悉ク其權力ヲ以テ爲シ得ベシト定メタル所ナレバナリ

此クノ如キ人物ヲ名ケテ主權者ト云フ社會ノ主權ヲ掌握スル者トス而シテ此他ノ各人ヲ名ケテ臣民ト云フ

主權ヲ得ルノ道コ、ニ二ツアリ一ハ自然力ヲ以テス例ヘバ人アリ其子并ニ其孫曾ヲシテ政府ニ服從セシメ若シ其命ニ違フ時ハ之ヲ成敗スルガ如キ又ハ戰勝攻取ニ由リ敵ヲ要シテ此約ヲ立テシメ其死ヲ赦スガ如キノ類是レナリ又一ニハ總衆合體シ自ヲ好ンデ一人或ハ一集會ニ服從シ其保護ヲ仰グガ如キ是レナリ然ルキハ後者ハ政事的ノ社會即チ制度ニ由テ成立

シタル社會ト謂フベク前者ハ占得ニ由テ成立シタル社會ト謂フベシ乃チ
次章ニ於テ先ヅ制度ニ由テ成立シタル社會ニ就テ論ズル所アラントス

制度ニ由テ成立シタル主權者ノ權ヲ論ス

何ヲカ制度ニ由テ成立シタル社會ト云フ曰ク一大群ノ人民一致シテ各人
相契約シ多數ノ爲メニ推選セラレタル一人若クハ一集會ニ附與スルニ各
人ノ身體ヲ代表スベキノ權即チ其代表者タルノ權ヲ以テシ而シテ一旦選
定附與シタル上ハ初メ之ニ投票シタル者ハ固ヨリ論ナク假令之ヲ拒否シ
タル者ト雖モ内ハ治平ヲ維持シ外ハ寇敵ヲ防禦スルノ目的ヲ以テ永ク此
一人若クハ一集會ノ行爲決斷ヲ是認スルコト猶ホ各人自己ノ行爲決斷ヲ
是認スルガ如クナルノ社會是レナリ

社會既ニ此制度ニ由テ成立ス乃チ彼參會セル人民ノ同意ヲ以テ主權ヲ得
タル一人若クハ一集會ノ權力及ビ能力ハ皆之ヨリ生出スル者トス

第一 此クノ如ク人民已ニ相互ニ契約ヲナスガ故ニ假ヒ從前夙成ノ契約
アリタレバトテ之ニ由テ今新ニ完結セル契約ニ抵觸スルノ諸事ヲ執行セ

ザルベカラザルノ義務アラザルナリ是ヲ以テ人民已ニ一社會ヲ創立シ一人若クハ一集會ノ行爲決斷ヲ是認スルコトヲ誓約スレバ其一人又ハ一集會ノ許諾ヲ得ルニ非レバ如何ナル遭際ニテモ他人ニ服従スベキノ約ヲ同衆ノ間ニ結ブコトヲ得ズ若シ之ニ違背スレバ則チ法律ヲ犯スノ罪人タルヲ免レザルナリサレバ苟モ一君主ヲ奉戴スルノ人民ハ其允准ヲ得ズシテ恣ニ其政府ノ羈絆ヲ脱シテ復タ倫秩散亡ノ群居ニ歸スルコトヲ得ズ亦其權力ヲ褫取シ之ヲ他人又ハ他ノ集會ニ附與スルコトヲ得ザルナリ蓋シ其主權者ガ自ラ爲シ又ハ爲シテ可ナリト認ムル者ハ原ト人民ノ意ニ出デ、之ヲ爲サシムル者トシテ各人相互ニ負擔セザルベカラズ若シ其人民中一人ト雖モ異議ヲ抱ク者アル時ハ則チ其社會ノ人民ハ皆主權者ト結ビタル最初ノ契約ヲ破リタル者ニシテ不正ノ罪固ヨリ逃ルベカラザルナリ而シテ各人已ニ主權ヲ以テ其身體ヲ代表スル人ニ與ヘタル以上若シ之ヲ廢シ

テ其主權ヲ奪ハントスル時ハ是レ人民ハ故ナク主權者ノ所有物ヲ掠奪スル者ニシテ亦不正ノ罪ヲ逃ルベカラザルナリ且夫レ其主權者ノ廢立ヲ謀ル者ニシテ主權者ノ爲メニ覺ラレ刑戮ヲ加ヘラル、コトアラバ是レ其人自ラ取ルノ禍ニシテ人ヲ尤ムベカラズ何トナレバ總テ主權者ノ所爲ハ其人自ラ發意者タルコトハ制度ニ由テ是認スル所ナレバナリ夫レ自己ノ發意ヲ以テ刑罰ヲ蒙ルベキ事件ヲ犯スノ不正タルコト固ヨリ論ヲ待タザレバ此點ニ於テモ亦不正ノ罪ハ決シテ逃ルベカラザルナリ或人辭ヲ爲テ曰ク其主權者ニ服従セザルハ是レ新ニ他人ト契約シタルニ因ルニ非ズシテ上帝ト契約シタルニ因ルナリト是レ亦不正タルヲ免レズ抑上帝ト契約ヲ爲サントスレバ必ズ上帝ノ身體ヲ代表スル者ノ媒介ヲ經ルニ非レバ能ハザルナリ而シテ之ヲ代表スル者ハ即チ上帝ノ下ニ在テ主權ヲ有スル所ノ大宰臣ニ非ズシテ誰ソヤ蓋シ此口實タル皆詭辯辭議ニ出デ世人ヲ欺カシ

ト欲スル者ニシテ自ラ其良心ニ反求セバ其言ノ荒唐不稽ナルヲ覺ルベシ
是レ特ニ其所爲ノ不正ナルノミナラズ天ヲ誣ヒ人ヲ陷ルノ罪モ亦大ナリ
ト謂フベシ

第二 人民ハ主權者ヲ推選シテ之ニ其身體ヲ代表スルノ權ヲ掌握セシム
ル者ハ是レ人民各自ノ間ニ於テ相互ニ契約シ之ヲ附與シタル者ニシテ固
ヨリ主權者ガ人民ニ對シテ結ビタル契約ニ由ルニ非ルナリ是ヲ以テ主權
者ハ固ヨリ此契約ヲ破ルノ理ナキヲ以テ人民タル者ハ主權者ガ瑕瑾アル
ノ口實ヲ以テ自ラ其羈絆ヲ脫スルヲ得ザルハ理ノ當サニ然ルベキ所ナリ
抑主權ヲ委託セラレタル者ハ其初メ臣民ト契約ヲ結ビタルコトナキノ理
由ハ瞭ヤトシテ其レ明カナリ其故何ゾヤ主權者ハ果シテ契約ヲ結ビタリ
ト云ハ、全國人民ノ集合體ヲ以テ對手トシテ契約シタルカ又ハ人民ノ各
個ヲ對手トシテ每人ニ契約シタルカノ二ツニ出デザルベカラズ而シテ全

國人民ノ集合體ト契約シタリトセンカ是レ到底行フベカラザルナリ何ト
ナレバ人民未ダ主權者ヲ選定セザルニ當テハ國中ノ人民ハ合シテ一個人
ト看做スベカラズシテ契約ノ對手ト爲スベカラザルヲ以テナリ若シ又主
權者ハ每人ニ別々ニ契約ヲナシタリトセンカ彼レ己ニ主權ヲ得ルニ及ン
デハ其契約ハ無効ニ屬スベシ何トナレバ若シ一二ノ人民主權者ヲ尤メテ
某ノ所行某ノ所爲ハ契約ヲ破リタリトスルモ主權者ハ人民ノ各身體ニ代
リ其權カヲ以テ之ヲ爲シ之ヲ行ヒタル者ナレバ其行爲ハ即チ之ヲ尤ムル
者并ニ他ノ一般人民ノ行爲ナルヲ以テナリ且夫レ一方ニ於テ一二ノ人民
ハ制度ニ由テ主權者ト完結シタル契約ヲ主權者ハ破リタリト主張シ一方
ニ於テ一二ノ人民若クハ主權者ハ決シテ斯ル破約ヲナサズト主張スルニ
當テハ此爭論ヲ審判スルニ任スベキノ法官アルナクシテ遂ニ勝敗ヲ干戈
ニ訴ルニ至ルベシ事茲ニ及バ、各人皆其腕力ニ頼リ自己ヲ保護スルノ權

ヲ實行スルノ外ナカルベシ是レ豈制度ヲ創設シタルノ本旨ニ戻ラザラン
ヤ是ニ由テ之ヲ觀レバ最初ノ契約ニ據リ主權ヲ掌握セシメントスルハ無
益ノ事ト云フベシ彼君主ハ人民ト契約ヲ結ビ其權力ヲ得タル者ニシテ人
民ハ其契約ヲ守ルト否トニ由テ之ヲ廢立シ得ベキ者ナリトノ說ノ因テ生
ズル所ヲ究ムルニ左ノ簡單ナル眞理ヲ解得セザルヲ以テナリ夫レ契約ナ
ル者ハ唯言語發言ニ止ル者ナレバ別ニ公劍力ヲ假テ之ヲ履行スルニ非レ
バ決レテ人ヲ羈束シ人ヲ保護スル者ニ非ラズ所謂公劍カトハ國家ノ主權
ヲ掌握シ人民ノ權力ヲ統攬シ而シテ其行爲ハ人民總テ之ヲ是認スル所ノ
一人若クハ一集會ノ權力ヲ謂フナリ今夫レ集會ヲ以テ主權者ト爲シタル
時ニ當テヤ誰レカ主權者ト人民ハ右ノ如キ契約ヲ爲シタリト想像スルモ
ノアラシ何トナレバ今羅馬共和國ニ於テ其人民ハ某々ノ條件ヲ以テ主權
ヲ掌握センコトヲ其國人ト契約シタルニ當リ若シ羅馬人民ニシテ其條件

ヲ確守セザル時ハ國人ハ其人民ノ主權ヲ正當ニ褫奪スルヲ得ベシト云フ
モノアラバ天下其愚ヲ笑ハザル者ナキヲ以テナリ果シテ然ラバ此理ハ獨
リ共和政治ノミナラズ君主政治ニ於ケルモ亦異同アルベキノ理ナシ而シ
テ人或ハ彼レニ於テハ其理ヲ見テ默ヤシ此レニ於テハ其理ヲ見ル能ハズ
シテ呶々スル所以ノ者ハ蓋シ政府ガ集會ヲ以テ成立スル時ハ人各政務ニ
參與スルヲ得ルヲ悦ビ復タ強テ其理ヲ論究セズ君主政府ナル時ハ然ルヲ
得ザルノ嫌アルヨリシテ深ク之ヲ摘疵セントスル一私心ノ迷誤ニ根スル
ヤ明カナリ

第三 多數ノ人民同意ヲ表シ異口同音ヲ以テ已ニ一主權者ヲ公認シタル
時ハ其初メ不同意ヲ表シタル者ト雖モ其決議ニ一致セザルベカラズ即チ
主權者ノ行爲ハ總テ之ヲ是認セザルベカラザルナリ然ラザレバ彼多數人
ノ爲メニ刑戮セラル、モ辭スルニ語ナカルベシ何トナレバ一旦自ラ甘ン

シテ撰擧ノ集會ニ加入シタル以上ハ是多數ガ決議シタル所ニ背カザルベキノ意ヲ示シテ豫メ其契約ヲ默許セシニ外ナラザレバナリ是故ニ若シ多數ガ議決公布スル事ニ就キ異議ヲ抱ク時ハ是レ既ニ其契約ニ違フ者ニシテ不正ノ所爲トナサマルヲ得ズ加之其集會ニ列スルト列セザルトヲ擇バズ亦其諾否ノ間ヲ受ケタルト受ケザルトヲ論ゼズ必ズ集會ノ議決ニ從ハザルベカラザルハ固ヨリ言ヲ待タザルナリ若シ之ニ從フヲ拒ム時ハ是レ其初メ未ダ主權者ヲ設ケザル以前ノ慘狀ニ陥リ遂ニ何人ノ殺害スル所トナルモ知ルベカラズシテ之ヲ殺害スル者敢テ不正ノ事ヲ爲シタリト謂フベカラザルナリ

第四 右ノ制度ニ基キ凡ソ主權者ノ行爲及ビ決斷ハ皆人民各自ノ意ニ出ル者ナルヲ以テ凡ソ何事タルヲ問ハズ主權者ノ爲ス所ハ決シテ其民ニ法律上ノ損害ヲ被ラシムベキノ理ナク臣民モ亦決シテ主權者ヲ訟ルコトヲ

得ザルナリ蓋シ他人ノ發意ヲ以テ事物ヲ執行スル者ハ其執行ノ跡ニ於テ發意者ニ法律上ノ損害ヲ加ヘ得ベキノ理アラズシテ而シテ今制度ニ由テ成立シタル社會ニ於テハ主權者ノ所爲ハ皆其人民ノ意ニ出ル者ナルヲ以テ人民中若シ其主權者ヨリ法律上ノ損害ヲ蒙リタリト愁訴スル者アラハ是レ自ラ發意シタル行爲ヲ取テ自ラ批難スルニ異ナラザルナリ是故ニ斯ル遭際ニテハ人ヲ尤メズシテ自ラ其罪ヲ引カザルベカラズ然ルニ法律上ノ損害ニ就テハ亦自ラ其罪ヲ引クベキノ理ナシ他ナシ人自己ヲ以テ自己ニ法律上ノ損害ヲ加ルト云フガ如キハ實ニ爲シ得ベカラザルノ事ナレバナリ勿論主權ヲ掌握スル者ト雖モ罪過ヲ犯スコトナシトセズ然レモ所謂不正若クハ法律上損害ト稱スベキ者ハ決シテ之ヲ爲サマルナリ

第五 前條ノ理由ニ淵源シテ主權ヲ掌握スル者ハ正當ニ死罪ヲ受クルノ理ナク亦其臣民ヨリ何等ノ刑罰ト雖モ之ヲ受クルノ理ナキモノトス何ト

ナレバ主權者ノ行爲ハ人民ノ發意ニ基ク者ナルヲ以テ人民ニシテ主權者ヲ刑罰スルハ是レ自己ノ犯シタル罪戾ヲ取テ他人ニ蒙ラシムルニ異ナラザレバナリ

蓋シ此制度ヲ設ル所以ノ目的ハ内ハ治平ヲ保テ外ハ寇敵ヲ防ガント欲スルニアリ抑目的ニ就テ其權ヲ有スルモノハ其目的ヲ達スルガ爲メノ手段ニ就テモ亦其權ヲ有スルハ理ノ當サニ然ルベキ所ナリ是故ニ今主權ヲ掌握スル者ハ一人又ハ一集會タルヲ問ハズ治平ヲ保チ防衛ニ備フルノ手段ヲ畫策シ之ニ阻碍ヲ與フル者アレバ其利害ヲ審判スルノ權ハ皆其掌握スル所タリ去レバ内ハ同胞訌爭ノ根ヲ絶チ外ハ友國釁隙ノ端ヲ杜キ仍ホ治平ト安寧トヲ未ダ敗レザルニ虞備シ亦治平ト安寧トヲ已ニ敗レタルニ收復センガ爲メニ其以テ必要ナリト確認スル所ノモノハ何事タルヲ擇バズ總テ之ヲ爲シ得ルノ權アリトス

第六 主權ヲ掌握スルモノハ如何ナル論說及ビ教道ハ治平ヲ害シ如何ナル論說及ビ教道ハ治平ヲ利スルカヲ審判スルヲ得ルヲ以テ如何ナル場合ニ於テ如何ナル點迄如何ナル人ハ公衆ニ向テ言論スルヲ得ベキ歟ヲ審判シ又書籍ヲ出版スルノ前ニ於テ其說ク所ノ教道ヲ檢閲スルハ何人ノ任ナルカヲモ審判スルヲ得ベシ何トナレバ凡ソ人ノ行爲ハ固ト其論說ヨリ生出スルモノナルヲ以テ其論說ヲ管理スルハ即チ是レ適當ニ其行爲ヲ管理スル所以ニシテ天下ノ治平人心ノ和調ヲ保全スルノ方ナレバナリ今夫レ專ラ教道上ニ就テ論ズル時ハ唯其眞僞邪正ヲ推究シテ足レリト雖モ治平上ニ就テ論スル時ハ其利害得失ヲ視察シテ相當ノ檢制ヲ加ヘザルヲ得ズ此クノ如クナレバ二者柄鑿相容レザルニ似タリト雖モ決シテ然ラズ何トナレバ治平和調ヲ害スルノ教道ハ決シテ眞理ト云フベカラザルハ猶ホ治平和調ヲ指シテ性法ニ背反セリト云フノ眞理ニ非ルガ如クナレバナ

リ抑主治者及ビ司教者ノ懈怠又ハ陋劣ナルニ因リ往々偽説ヲシテ天下ニ傳播セシメ之ニ反對スルノ真理ヲシテ却テ社會ヨリ擯斥セシムルニ至ルコト少ナシトセズ是時ニ當テ新鮮ナル真理ガ最も急激且唐突ニ彼ノ偽説ヲ排シテ侵入スルコトアリ曾テ治平ヲ敗ルコトナキモ時或ハ戰鬥爭亂ヲ喚起スルコトナシトセズ思フニ彼緩漫ナル政府ノ下ニ在テ動モスレバ輒チ干戈ヲ執テ偽説ヲ主張シ之ヲ傳播セシメントスル者ノ如キハ未ダ戰鬥社會ヲ脱セザル者ト謂フベシ其治平ヲ得タルガ如キハ是レ眞ノ治平ニ非ズシテ暫ク相憚リ干戈ヲ措テ相對峙シ一時ノ小康ヲ得タルノミ到底此人民ハ常ニ亂離中ニ喘息セル者ト謂ハザルベカラズ是レ主權者ガ人民ノ論説及ビ教道ノ是非ヲ審判シ又ハ之ヲ審判スルノ法官ヲ選定スルノ權ヲ有セザルベカラザル所以ニシテ天下ノ治平人心ノ和調ヲ維持スルニ於テ闕クベカラザル所ナリ

第七 主權者ハ法律規則ヲ制定頒布スルノ權ヲ有ス而シテ各人民ヲシテ之ニ賴テ相互ニ犯觸スルコトナクシテ其有シ得ベキノ財產ヲ諦認シ其爲シ得ベキノ動作ヲ明知セシム之ヲ名ケテ人民ノ應分權ト云フ蓋シ主權ノ未ダ定ラザルニ當テヤ衆人ハ萬物ニ就テ各權利ヲ有スルハ已ニ論辨シタルガ如クナルヲ以テ若シ之ヲ其意ニ任放スル時ハ戰鬥爭亂ノ相踵テ生ズルハ必然ノ勢ナリ是故ニ社會ノ治平安寧ヲ維持セントスレバ各自ノ應分權ヲ定メザルベカラズシテ之ヲ定メテ治平安寧ヲ維持スルハ主權者ノ當サニ爲スベキ所ナリトス斯クノ如ク人民各自ノ應分權ヲ定メ其行爲ノ善惡正邪ヲ規ス所ノ諸則ハ即チ國法ニシテ之ヲ各國ノ法律トス願フニ國法ノ名稱今日ニ在テハ一ニ昔時羅馬府ノ法律ノミヲ指稱ス是レ當時羅馬ハ世界大部ノ頭首ニ位シタレバ其法律ハ蓋シ此地方一般ノ國法タリシ故ナラシカ

第八 主權者ハ司法權ヲ有ス即チ國法ト性法トヲ問ハズ總テ法律ニ關シテ生ズル所若クハ單ニ事實上ニ起ル所ノ爭論ヲ聽斷スルノ權是レナリ今夫レ人民爭論ヲ起スニ當リ其曲直ヲ審判スル者ナキ時ハ其損害ヲ受ケタル者ヲ保護スル者ナクシテ人々其私力ヲ用非テ自己ヲ保護スルノ權利ヲ實行スルニ至ルベシ蓋シ人々自己ヲ保護スルノ念慮ハ其天性ノ自然ニ出デ、亦人生ニ闕クベカラザル所ナルヲ以テナリ夫レ已ニ私力ヲ用非テ自己ヲ保護スルニ至ラバ復タ戰鬪爭亂ノ慘狀ニ陥リ大ニ國家ヲ成立シタル所以ノ目的ニ反スベシ是レ主權者ノ司法權ヲ有セザルベカラザル所以ナリ

第九 主權者ハ外國ニ對シ戰爭ヲ起シ和議ヲ講ズルノ權ヲ有ス即チ何レノ時宣戰ヲ利トシ若クハ講和ヲ利トスルカ又ハ幾許ノ兵士ヲ徵集シ之ヲ給養シ之ニ軍糈ヲナサシムベキカ又ハ其費用ニ充ルガ爲メニ若干ノ稅ヲ

人民ニ課スベキカ等ノ諸件ヲ裁斷スルノ權是レナリ蓋シ人民ヲ保護スルノ權力ハ即チ其兵力ニシテ兵力ノ強大ハ其勢力ヲ結合シテ一號令ノ下ニ服從セシムルニ在リ而シテ此號令ハ即チ主權者ノ出ス所ニシテ自ラ之ヲ掌握ス何トナレバ他ノ制度ナキニ當テハ一旦國民軍ヲ指揮スルノ全權ヲ掌握シタル者ハ即チ主權者ナルヲ以テナリ是故ニ軍隊ノ將校タルモノハ兎モ角モ其大元帥ノ職ニ至リテハ則チ主權ヲ掌握スルモノ自ラ之ニ充ラザルベカラザルナリ

第十 主權者ハ總テ平時及ビ戰時ニ在テ參議官宰臣其他行政ノ諸官吏ヲ選定スルノ權ヲ有ス何トナレバ主權者タル者ハ既ニ一般ノ治平及ビ保護ヲ維持スルノ目的ヲ以テ任セラレタルモノナレバ此目的ヲ達スルニ最モ適當ナリト思惟スル手段ヲ施行スルハ固ヨリ其權内ニアルヲ以テナリ

第十一 主權者ハ或ハ貨財或ハ榮名ヲ以テ臣民ヲ褒賞スルノ權及ビ身體

刑、財産刑、又ハ加辱刑ヲ用ヒ其已ニ頒布セシ法律ヲ執テ臣民ヲ責罰スルノ權ヲ有ス而シテ若シ未ダ成文ノ法律アラザル時ハ主權者ハ人ヲシテ國家ニ盡サシムルノ忠義心ヲ振興スルニ最モ適シ又ハ國家ノ害惡ヲ杜絶スルニ最モ適セリト思惟スル所ノ意見ニ從テ之ヲ處斷スルノ權アリトス

第十二 凡ソ人ハ自己ヲ崇重スルノ性アリ他人ヨリ尊寵ヲ受ケンコトヲ欲スルノ性アリ而シテ他人ヲ藐視スルノ性アリ是レ世間常ニ猜忌、軋轢、朋黨ノ甚キ遂ニ戰亂紛爭等ノ其間ニ生ズル有テ互ニ相殺戕シ漸ク公共ノ勢力ヲ削弱シ爲メニ公敵ニ對スルノ備ヲ闕クニ至ル所以ナリ然ラバ則チ榮譽優寵ニ關スルノ法則ヲ設ケ國家ニ勳功アリ若シクハ國家ノ爲メニ爲スアルニ足ルノ幹能ヲ有スルモノヲ待遇スルハ亦國家ノ急務トス夫レ已ニ此法ヲ設ク乃チ之ヲ施行スルノ權力ヲ有スルモノナカルベカラザルハ固ヨリ論ヲ待タズ然リ而シテ全國民軍即チ國家ノ勢力ノミナラズ併セテ爭論

ヲ審判スルノ全權モ亦皆主權者ノ掌握スル所タルコト既已ニ前ニ陳述シタルガ如シ則チ榮譽ヲ與フルノ權、地位ノ高下品階ノ尊卑ヲ定ムルノ權及ビ公會私會ニ於テ相互ニ如何ナル敬禮ヲ表スベキ乎ヲ示スノ權等亦皆均ク主權者ノ當サニ掌握スベキ所タルハ復タ辨ズルヲ待タザルナリ

以上陳列スル所ノ諸權ハ則チ合シテ以テ主權ノ精神ヲ成ス所ノモノナリ而シテ人此票目ニ徴シテ以テ主權ノ何人若クハ何ノ集會ニ在ルヲ識別スルヲ得ベシ蓋シ此等ノ諸權ハ決シテ共有スベカラズ亦分離スベカラザルモノナレバナリ今夫レ貨幣鑄造ノ權、幼稚ナル相續人ノ財産、人體ヲ處置スルノ權、フリーエムプレシオン市場ニ於テ衆庶ニ先チテ買收スルノ權、其他成文律ニ依テ定メタル君權等ハ主權者之ヲ取テ他人ニ移轉スルモ猶ホ其臣民ヲ保護スルノ權ハ之ヲ掌握スルヲ得ベシ然レドモ主權者ニシテ手ニ國民軍ヲ脱スル時ハ已ニ法律ヲ實行シ得ベキノ權力ヲ闕クヲ以テ司法權ヲ掌握スルモ將タ何

ノ益アラシク而シテ貨幣ヲ募集スルノ權ヲ讓與スル時ハ國民軍ヲ左右スルモ亦何ノ用ヲカ爲サン若シ夫レ教道ヲ統御スルノ權ヲ棄擲スル時ハ人民爲メニ靈魂ノ歸ヲ失ヒ畏懼ノ心ヲ生ジ遂ニ反逆ノ惡業ニ陥ルニ至ルベシ是ニ由テ之ヲ觀レバ此等ノ權力ヲ移轉スルハ縱ヒ其餘ノ權力ヲ掌握スルトモ凡テ國家ヲ經營スル所以ノ目的即チ治平ト正理トヲ維持スルガ爲ニ毫モ益スル所ナキニ至ルヲ知ルベシ果シテ此等ノ權力ニシテ分離セシカ是レ所謂國內已ニ分離セバ王國ハ自立スル能ハザルモノナリ何トナレバ先ヅ此分離アルニ非レバ國中ニ反對ノ公敵ヲ起スノ理アル可カラズシテ此分離ハ則チ公敵對立ノ原因ヲ成セバナリ嗟曾テ權力分離ノ說ヲシテ初メヨリ英國中ニ傳播セザラシメバ英國人民ハ決シテ目今ノ擾々ニ陥ルコトナカリシナラン蓋シ目今ノ内亂ハ始メ政治論ノ相合ハザルニ胚胎シ後遂ニ宗教ノ自由ニ關シ兩黨間ノ爭論トナリタルモノナリ然レドモ英國人

民ハ此變亂ニ遭遇セルガ爲メニ主權論ノ此點ニ就テハ大ニ警悟スル所アルニ至レリ實ニ今日ニ在テハ我人民中ニ主權ハ分離スベカラザルモノナルコトヲ覺知セザルモノ殆ンド無シト云フモ可ナリ思フニ此理ハ此變亂ノ鎮定ニ歸スル後ト雖モ必ず永ク認識スベクシテ此變亂ノ慘狀ヲ忘ル、ニ至ル迄ハ必ず記憶スベキナリ但一般人民教育ノ度ヲシテ曾テ前時ニ異ナラザラシメバ此理モ遂ニ雲消霧散シテ復銘記スル者ナキニ至ルベキナリ夫レ既ニ此等ノ諸權ハ樞要ニシテ分離スベカラザルノ權利タルヲ以テ如何ナル法ヲ用テ之ヲ他人ニ讓與セントスルモ苟モ判然疑ヒナキノ語ヲ以テ直接ニ主權ヲ讓與シタリト明言シ且ツ之ヲ受ケタル者モ復タ讓與者ヲ呼デ主權者ト爲ザルニ至ルニ非レバ其讓與ハ無効ナリトス何トナレバ假ヒ一旦右ノ諸權利ヲ舉テ讓與シタリトスルモ故ノ如ク主權ヲ返還スルハ右ノ諸權ハ再ビ主權者ニ復歸シ復タ分離スベカラザルニ至ルベケレバ

ナリ

斯クノ如ク此大權ハ得テ分離スベカラズシテ主權ニ合着スルモノナルヲ以テスレバ彼帝王ハ人民各個ニ比スレバ實ニ廣且ツ大ナル權ヲ有スル強大者ナリト雖モ之ヲ全民相總合シタルモノニ比スレバ僅微ノ權ヲ有スル小弱者タルニ過ギズト云ヘルノ説ハ取ルニ足ラザルナリ其故何ゾヤ若シ其所謂總合トハ人民ヲ合シテ一人ト稱シタルニ非ズトセバ是レ總合ト各人トハ通シテ同意ヲ徵スルモノト解セザルベカラズ無稽モ亦甚シト言フベシ若シ其所謂總合トハ人民ノ集合シテ一體ヲ爲シタルノ謂ニシテ即チ主權者ガ代表スル所ノモノナリトセバコノ總合セル者ノ權力ハ主權者ノ權力ト同一物ナリ復タ奚ゾ相較スルコトヲセン乃チ亦無稽タルヲ免レズ抑、此等ノ口實ハ人民集會ガ主權ヲ有スルノ場合ニ於テハ人皆其不理謬妄ナルヲ知悉セルコトナルニ君主ノ之ヲ有スル場合ニ於テハ則チ之ヲ覺知スル

能ハザルハ異シムベキニ非ズヤ之ヲ要スルニ主權者ノ權力ハ之ヲ掌握スルモノ、誰レタルヲ問ハズ常ニ同一ナラザルベカラザルナリ

主權者ノ權力ノ衆庶ノ權力ヨリ大ナルコト已ニ此クノ如シ則チ其榮譽ニ至リテモ亦衆庶ノ榮譽ヨリ大ナラザルベカラズ何トナレバ主權ハ萬種ノ榮譽ノ淵源ナルヲ以テナリ去レバ羅爾的亞爾克普林士等ノ爵號ハ總テ其自ヲ制定スル所ニアラズヤ之ヲ譬フルニ主人ノ眼前ニ在リテハ種々ノ雇人ハ皆ナ同等ナルガ如ク主權者ノ目前ニ在テハ臣民毫モ尊卑貴賤ノ別ナキナリ故ニ臣民ハ主權者ノ在ラザル場所ニノミ互ニ其榮譽ヲ炫耀スト雖モ其目前ニ至ル時ハ其光輝ヲ失フコト恰モ太陽出デ萬星ノ其璀璨ヲ收ムルガ如キナリ

然リト雖モ以上ノ如ク列論シ去ル時ハ人或ハ言ハン果シテ然ラバ凡ソ無限ノ權力ヲ掌握スルモノガ其私心ヲ逞ウシ不正ナル情慾ヲ行フニ方リ毎

ニ之ガ防碍ヲ爲スモノハ人民ナレバ人民ハ必ズ主權者ノ嫌忌ヲ受ケテ困難ノ地位ニ陷ルヤ知ルベシト而シテ世間君主政治ノ下ニ生息スルモノハ常ニ之ヲ以テ君主政治ニ免レ難キノ弊害トナシ又共和政治若クハ他ノ集會主權者ノ下ニ生息スルモノモ亦皆之ヲ以テ君主政府ニ於ケルノ不便トセリ然レモ人民ヲ保護スルニ足ルノ權力ハ如何ナル政體ニ於テモ同一ナラザルベカラズ今夫レ人ハ天性多少ノ不便ヲ受クルヲ免レザル者ナリ而シテ如何ナル政府ノ下ニ在ルヲ問ハズ一般ニ民間ニ生シ易クシテ最も大ナル不便ト雖モ之ヲ内亂ニ由テ起ル所ノ不幸慘狀即チ法律ニ服従スルコトナク恣ニ掠奪復讎ヲナシ而シテ之ヲ禁遏スルニ足ルノ威壓力ナキ無主人民ノ擾々タル状態ニ比スレバ殆ド自ラ不便タルコト感ゼザルベシ又主權者ノ勢力ト光榮トハ人民ノ強盛ナルニ源スルモノナレバ君主ガ時ニ或ハ人民ニ大威壓ヲ加ルコトアルモ是レ之ヲ毀損シ微弱ナラシメテ自ラ己ヲ利

セント欲シ又ハ其歡樂ニ耽ラント欲スルニ出ルニアラズ蓋シ人民ノ常情常ニ保護ヲ受ケナガラ其費用ヲ支給スルヲ好マザルヲ以テ主權者ハ己ムヲ得ズ其權力ニ仗リ平時租稅ヲ徵收シ豫メ戰時其他危急ノ用ニ備ヘント欲スルノミ悲哉人民ハ天性ノ情欲及ビ自愛心ノ熾盛ニ制セラレ些少ノ金錢ヲ賦課スルモ罵々愁訴シテ已マズ而シテ道德及ビ國法學ニ通曉セザルヲ以テ租稅金錢ヲ徵收賦課シテ其準備ヲ爲スニ非レバ決シテ避クベカラザル艱難ノ其頭上ニ懸ルアルモ晏如トシテ顧慮セザルナリ嗚呼彼喋々君主政治ノ害ヲ論シテ此視易キノ理ヲ遺スル者果シテ何ノ心ゾヤ

制度ニ由テ成立シタル社會ノ種類及ビ主權ノ相續ヲ論ズ

社會ノ異同ハ主權者即チ其人民ノ總體及ビ其各個ノ代表人ノ異同ニヨル
隨テ其主權モ亦或ハ一人ニアリ或ハ一人以上ノ集會ニアリ而シテ此集會
ニハ各人ノ會員トシテ臨ムヲ得ル者ト其總體中ヨリ區別セラレタル若干
人ノミ臨ムヲ得ル者トアルヲ以テスレバ今社會ハ三種ニ分カル、コトヲ
知ルベシ蓋シ其代表者ハ一人又ハ一人以上ナラザルベカラズ若シ一人以
上ナル時ハ人民總體ノ集會カ又其一分ノ集會ナラザルベカラズ而シテ此
代表者一人ナル時ハ此社會ヲ名ケテ君主政治ト云ヒ彼我ヲ問ハズ人民均
ク臨ム所ノ集會ナルトキハ之ヲ名ケテ共和政治ト云ヒ而シテ其一分ガ臨
ム所ノ集會ナルトキハ之ヲ名ケテ貴族政治ト云フ何トナレバ本來此主權
タル既ニ前章ニモ論シタルガ如ク決シテ分ツベカラザル者ナレバ到底專
ラ一人若クハ數人又ハ衆人ノ手ニ掌握セザルベカラザレバナリ

此他專制政治ト云ヒ寡人政治ト云ヒ其名ハ歴史及ビ政治書中ニ屢見ル所
ナレトモ畢竟皆其實同シクシテ其名ヲ異ニスルノミ蓋シ君主政治ニ不滿ナ
ル者ハ之ヲ目シテ專制政治ト爲スベク貴族政治ヲ嫌トセザル者ハ之ヲ呼
デ寡人政府ト云フベク而シテ共和政治ヲ厭フ者ハ之ヲ斥シテ無主政治ト
云フベキナリ然レドモ無主政治トハ政府ナキノ謂ニシテ之ヲ以テ政治ノ
一新種類トナス者ハアラザルベシ亦均ク同一ノ政治ニシテ之ヲ好メバ甲
種トナリ之ヲ惡メバ乙種トナルノ理ハ決シテ之アラザルナリ
今夫レ不羈自由ノ人民ニシテ其權柄ヲ擧テ之ヲ一人ニ委任シ以テ各人ヲ
代表セシムル恰モ之ヲ一集會ニ委任スルガ如キ者アルベシ而シテ輿情共
ニ之ヲ以テ満足セバ甘ンシテ斯君主ノ專制ニ服從スル猶ホ其他ノ代表人
ニ服從スルガ如クナルベシ斯ク主權ノ所歸既ニ一定セラル、アレバ同人
民ニシテ他ニ代表人ヲ置クベキノ理ナシ但其君主ニ制限ヲ立テ幾何ノ事

ニ關涉セシムルコトアルベキノミ然ルニ若シ他ニ代表人ヲ置ク者アランカ
是レニ主權者ヲ擁立スル者ニシテ衆人各二人ノ代表者ヲ得ルノ理ナレバ
若シ其間ニ干格抵抗スルコトアル時ハ勢ヒ必ズ其主權ヲ分タザルベカラ
ズ抑主權タルヤ國家治平人民安寧ナルノ際ニ於テハ決シテ分ツベカラザ
ル者タルコト余ノ反覆辨論スル所ニシテ今若シ之ヲ分ツコトアル時ハ其人
民相胥テ戰亂ノ慘毒ニ陥ラザルモノ幾ンド稀ナリ是レ豈主權ヲ創定スル
ノ意ナランヤ是故ニ今主權ヲ掌握シタル一集會ニシテ尙シ自己ノ集會ヲ
舍キ別ニ其領内ノ人民ヲシテ代議士ヲ出サシメ之ニ附スルニ政府ニ助言
シ人民ノ意望ヲ通ズベキノ權ヲ以テシ之ヲ以テ純粹ナル人民ノ代表人ト
爲スハ其非理ナルコト固ヨリ多言ヲ要セザルナリ君主政治ニ於ルモ亦然リ
而シテ近世ニ至ルマデ此判然タル眞理ヲ舍テ問フモノナキハ何ゾヤ余ノ
甚ダ怪訝ニ堪ヘザル所ナリ夫レ君主政治國ニ於テハ六百年來業已ニ君主

ト呼バル、者主權ヲ掌握シ其臣民ハ之ヲ陛下ト尊稱シ君主ノ君主タルハ
固ヨリ疑フベカラザル所ニシテ敢テ之ヲ人民ノ代表人トナサズ却テ其相
當ノ名稱即チ人民ノ代表人ナル名稱ヲ取テ之ヲコノ君主ノ命ニ由テ人民
ノ意望ヲ通シコノ君主ノ許可ヲ經テ政府ニ助言スル所ノ人ニ與フルコト
ナレリ豈大ナル誤ナラズヤ是レ實ニ主權者即チ人民ノ眞代表人ノ宜ク意
ヲ用ユベキ所ナリ

若シ夫レ三種社會ノ是非ハ其權力所歸ノ異同ニ由ルニ非ズシテ其之ヲ創
定シタル本意即チ太平ヲ維持シ安寧ヲ保護スルニ適スルト適セザルト便
ナルト便ナラザルトニアリ今君主政治ヲ以テ他ノ二者ニ比較スレバ左ノ
異同アルヲ見ルベシ

第一 彼人民各自ノ代理ヲ擔承スル集會ノ各員ニ在テハ止ニ人民各自ノ
代理ヲ擔承スルノミナラズ亦自己ノ代理ヲモ擔承スル者ナリ故ニ此等ノ

人ハ其政事ノ責任ニ於テ公益ノ爲ニ意ヲ用非ルハ固ヨリ言ヲ待タズト雖モ其自己家屬親族及ビ朋友ノ爲ニ私利ヲ領得セントスルノ用意ハ猶一層大ナルベシ蓋シ人ノ情欲ハ常ニ理性ニ勝ヲ以テ若シ公益私利ト並ビ行ハレザルニ當テハ必ズ公益ヲ舍テ私利ヲ取ルハ智者ヲ待ズシテ知ル可キナリ果シテ然ヲバ公益私利ト並行シテ相悖ヲザルニ非ザレバ公益ハ決シテ進歩スルコトナカルベシ蓋シ君主政治ハ二者並ビ行ハレテ相悖ヲザル者ト謂フベシ何トナレバ君主ノ富ハ其臣民ノ富ニ源由シ君主ノ力ハ其臣民ノ力ニ源由シ君主ノ名譽ハ其臣民ノ名譽ニ源由スルヲ以テナリ是故ニ若シ臣民ニシテ貧乏鄙弱能ク内ヲ治メ外ニ應ズルノ力ナキ時ハ君主何ゾ獨リ能ク此三者ヲ專有スルヲ得ンヤ而シテ共和政治及ビ貴族政治ニ於テハ公共盛榮ノ奸雄ノ爲ニ榮譽利益アルハ其非望ヲ企テ内訌ニ乘ズルノ榮譽利益アルニ如カザルナリ

第二 君主ハ常ニ其意向ニ任セテ何時何地ヲ問ハズ他人ニ顧問スベキヲ以テ焦心シテ會セズ苦慮シテ決セザル事件モ直ニ熟練通達ノ人ニ就テ其要ヲ叩クヲ得且ツ之ヲ聞クハ必ズ之ヲ行フノ前ニ於テスルヲ以テ周到精密遺策ナキヲ得ベシ之ニ反シテ彼集會ハ他人ニ顧問セントスルモ始メヨリ其職權ナキ者ヲバ臨會セシムベキニ非ズ且其人多クハ智力ノ領得ヨリモ財力ノ領得ニ於テ優ル所アリ又其助言ハ冗長ナル空論坐談ニ涉リテ徒ヲニ人ヲシテ憤懣ヲ滋サシムルモ以テ甘服首肯セシムルニ足ラズ矧ヤ又集會ハ定時ニ多人數ヲ以テ成ル者ナレバ密詢精問スルノ地ト時トヲ得ザルニ於テオヤ

第三 君主ノ決斷ハ天然理性ノ外決シテ之ヲ動かス者アラズト雖モ集會ニ於テハ此レニ拘ハラズ往々人數ニ由テ變ズルコトアリトス例ヘバ數會員ノ一タビ議決シ固ク執テ動かザルノ事件ニシテ其會員偶不注意怠慢或

ハ他ノ事故ヲ以テ臨席セズ却テ他ノ反對説ナル數會員ノ常ニ臨席スル者アル時ハ昨日ノ決議モ今日之ヲ廢止スルコトアルヲ以テナリ

第四 君主政治ニ在テハ怨恨又ハ利欲ノ爲ニ君主自己ト同意セザラント欲スルモ得ベカラザルナリ而ルニ集會ニ於テハ或ハ之ナキヲ保ツ能ハズシテ輒モスレバ内亂ヲ醸成スルニ至ルコトアリ

第五 君主政治ニ於テハ一ノ最大不便ナリトスル所ハ君主一己ノ權力ヲ以テ獨リ其嬖人或ハ佞人ヲ富貴ニセンガ爲ニ臣民ノ財寶ヲ擧テ之ヲ收奪スルコトナシトセズ實ニ恐ルベクシテ避クベカラザル所ナリトス然レモ主權集會ニ在ルノ國ニ於テモ亦決シテ之ナキヲ保ツベカラズ蓋シ其主權ニ異同アルニ非ラザレバ亦奸言ニ瞞欺セラレ給辯ニ誘惑セラル、コト猶ホ君主ノ嬖人ニ於ケルガゴトキコトナシトセズ而ノ一タビ此クノ如キノ地ニ陷ルハ詔媚風ヲ成シ相邀ヘテ其食欲ヲ飽カシメ非望ヲ滿タサシメン

トスルニ至ルベシ夫レ君主ノ嬖人ハ其數甚ダ少ク只其親近ニ私スルニ過ギズト雖モ彼ノ集會ノ詔人ハ其數甚ダ多クシテ親縁モ亦少シトセズ且ツ君主ノ嬖人ハ固ヨリ能ク其仇敵ヲ害スベキモ亦能ク其知ル所ヲ濟フコトシトセズ獨リ彼辯士即チ集會ノ詔人ハ害スル所甚ダ博クシテ助クル所甚ダ狹シトス何トナレバ人ヲ罪スルハ之ヲ恕スルヨリモ其辯ヲ要スルコト少クシテ人ヲ刑スルハ之ヲ赦スヨリモ正理ニ似タルヲ以テナリ

第六 君主政治ニ於テハ主權一孤兒即チ是非善惡ヲ辨ゼザル者ノ掌握ニ歸スルコトナシトセズ是レ亦最モ不便トスル所ナリ此クノ如キ場合ニ於テハ一時他人又ハ集會ニ委託シテ王權ト王名トヲ以テ政權ヲ執ラシメザルベカラズ所謂後見人はレナリ然ルニ今斯ク主權ヲ把テ一人或ハ一集會ニ掌握セシムルヲ不便ナリト云ハ、是レ斯政府ハ騷亂或ハ内訌ヨリモ不便ナルモノナリト云フニ異ナラズ蓋シ名利ノ在ル所ハ衆人ノ相繼ヒ相競

フ所ナレバ此クノ如キノ争ヨリ生シタル危険ハ固ヨリ政府ノ組織ヨリ起ルニハ非ザルナリ今之ヲ證明セントセバ凡ソ先君タル者ガ其相續人タル孤兒ノ後見ヲ撰ブニ當リ或ハ明ニ遺言シ又ハ舊慣ニ仍リ之ニ黙托シタルコトヲ知ラザルベカラズ然ルニハ則チ縱ヒ此際ニ訂争ノ不便ヲ生ズルコトアルモ之ヲ君主政府ノ組織ニ歸スベカラズシテ其臣民ノ窺窺非望ニ歸セザルベカラズ是レ何レノ政府タルヲ論ゼズ其人民ニシテ君主ノ權利ト人民ノ義務トニ服從セザル時ニハ共ニ免レザル所ナリ而シテ又先君ニ決シテ此クノ如キ後見人ヲ命ゼシコトナシトセンカ亦性法アリテ善ク此後見職ヲ以テ適當ノ人ニ與ルナリ所謂適當ノ人トハ孤兒ノ死没威權ノ減削ハ大ニ其利害得失ニ關スルヲ以テ常ニ孤兒ヲ擁護シ其威權ヲ保全セントスルノ人即チ是レナリ夫レ私家ノ利益ヲ謀リ自己ノ高位ヲ望ムハ人ノ常情ナレバ或ハ托孤其人ヲ失フテ往々其子ニ利アラズ已レ自ラ大權ヲ總攬セン

トスルモノ、手ニ入り恰モ其實後見ヲ托スルニ非ズシテ陰謀ニ陷ルガ如キ者ナシトセズ然レドモ孤兒ノ政府ニ起ル所ノ禍害ノ豫防ヲ充分ニシテ猶ホ社會ノ治平ヲ敗ルヲ免カレザル所アラハ是レ亦其罪決シテ君主政治ノ組織ニ由ルニ非ズシテ其臣民ノ非望ヲ抱クト義務ヲ滅却シタルトニ歸セザルベカラザルナリ然リ而シテ今ヤ主權ヲ掌握スル集會アルノ社會ニシテ其政府ノ宣戰講和立法ニ就テハ猶ホ一孤兒ノ掌握ニアルニ異ナラザル者比々皆是ナリ試ミニ思ヘ彼一孤兒ハ其得タル所ノ助言ニ就テ其可否ヲ決斷スル能ハザルヲ以テ必ズヤ其後見人ノ輔翼ニ由ラザルベカラス今此集會モ亦同一ノ勢アルヲ免レズ即チ其說ノ可否ヲ問ハズ多數ノ助言ニハ同意セザルベカラザルコトヲ又思ヘ彼孤兒ハ其威權ヲ保全スルガ爲ニ後見人ヲ要ス今此大ナル社會モ亦同一ノ勢アルヲ免レズ即チ其主權ヲ掌握スル集會ハ緩急艱難ニ臨ンデハ必ズ之ガ自由ヲ監護スルノ人即チ威權

ノ保護人ヲ置カザルベカラザルコトヲ而シテ一たび其全權カヲ以テ之ニ委スルトキハ恰モ一時ノ主君ノ如ク其終リヤ此社會ハ彼監護人ノ爲メニ奪ハル、ノ例ハ彼孤兒ガ後見人ノ爲ニ奪ハル、ノ例ヨリモ猶ホ其多キヲ見ルナリ

抑主權ノ種類ハ既ニ前章ニ述タルガ如ク三種ノ外ニ出デズ即チ第一君主政治ニシテ一人主權ヲ掌握ス第二共和政治ニシテ全民集會ヲ組織シテ主權ヲ掌握ス第三貴族政治ニシテ全民ヨリ區別シタル一分ノ人民集會ヲ組織シテ主權ヲ掌握ス然レドモ爰ニ前三種ト同シカラズシテ別ニ異種ノ社會アリテ現存スル者アリ而シテ此社會ハ他ノ三種ヲ混淆シテ成ルモノト云フ例ヘハ君主ヲ撰擧スルノ國即チ君主一時其主權ヲ掌握スル者又ハ君主有限ノ權力ヲ掌握スル國ノ如シ然レモ其名ハ亦大抵君主政治ヲ以テ稱セラル、ナリ今夫レ共和政治貴族政治ト雖モ亦他ノ敵國ヲ服從シ大統領

若クハ其他ノ官人ヲ以テ之ヲ治ムル時ハ亦均ク共和政治貴族政治ト目スベキガ如シ而シテ其實然ラズ他ナシ撰擧セラレタル君主ハ決シテ主權者ニ非ズシテ主權者ノ宰臣ナレバナリ有限君政モ亦然リ其君主ハ是レ主權者ニ非ズシテ主權者ノ宰臣ナリ而シテ彼共和政治若クハ貴族政治ニ羈屬シタル國郡ノ如キ其治ハ決シテ共和政治貴族政治ニ非ズシテ君主政治ナリ

第一 撰擧セラル、君主ハ今日耶蘇教諸國ニ於テ多ク見ル所ニシテ其權力一生ニ限ラレタル者アリ或ハ幾年幾月ト限ラレタル者アリ羅馬總官ノ如キ是レナリ然ルニ若シ此君主ニシテ其相續人ヲ指名スルノ權力ヲ有スレバ是レ已ニ撰擧君主ニ非ズシテ世襲君主ト云フベク但シ彼レ若シ其相續人ヲ撰ブノ力ナキ時ハ他人或ハ他ノ集會アリテ其没後ニ於テ新ニ君主ヲ撰ブベキナリ然ラザレバ社會ハ王ノ死ト共ニ土崩瓦解シテ遂ニ收拾ス

ベカラザルニ至ルベシ而シテ王ノ死後其主權ヲ與奪スルノ權力ハ誰ノ手ニアルカラ知ラバ即チ主權ハ早ク已ニ其手中ニアルヲ知ルベシ何トナレバ之ヲ所有スルノ權ナキ者ハ擅ニ取テ以テ他人ニ與フルノ理ナケレバナリ然レモ若シ第一ニ撰バレタル人ノ外其死後ニ主權ヲ把テ與フベキ地位ニ居ル者アラザル時ハ其人ノ掌握ス蓋シ其人ハ己レニ政府ヲ委託シタル諸人ノ慘狀ニ陥ルヲ救ハンガ爲ニ其相續人ヲ獨定スルハ性法ニ於テ已ムベカラザルノ義務ナリトス是故ニ一タヒ撰舉セラル、時ハ此人ハ全ク專制ノ君主ト云フベキナリ

第二 君主其權力ヲ制限セラル、ノ際ニ於テハ此君主ハ己レヲ制限スル權力ヲ有スル者ノ下ニ立タザルベカラズ既ニ其下ニ立テハ決シテ之ヲ最上ノ人即チ主權者ト云フベカラズ是ヲ以テ主權ハ常ニ君主ヲ制限スル權力ヲ掌握スル集會ニ在テ存ス故ニ畢竟此政府ハ名ハ君主政治ト謂フモ其

實ハ必ズ共和政治又ハ貴族政治ナラザルベカラズ即チ古代スパルタニ於テ兵馬ノ柄ハ君主之ヲ握ルト雖モ主權ハ却テ其集會ニアリシガ如キ是レナリ

第三 例ヘバ羅馬人ハ嘗テ久シク猶太ノ地ヲ治ムルニ大統領ヲ以テセシト雖モ猶太ハ其故ヲ以テ稱シテ共和政治ト云フベカラズ何トナレバ猶太人ヲ治ムルノ集會ハ猶太人ガ一般ニ入テ議スベキノ權ナキ場所ナレバナリ亦之ヲ稱シテ貴族政治トモ云フベカラズ他ナシ其集會ハ猶太人ノ幾分か撰舉セラレ入テ政ヲ議スルノ場所ニモ非ザレバナリ蓋シ猶太人ハ其實一人ヲ以テ治メラル、者ト謂フベシ此一人タル羅馬人ヨリ之ヲ見レバ全民ノ集會即チ共和政治ナリト雖モ其政權ニ參與セザル猶太人ヨリ之ヲ見レバ一君主ニ異ナラズ蓋シ人民自ラ撰ビタル集會ニ由テ治メラル、ハ之ヲ稱シテ共和政治或ハ貴族政治ト云フベキモ其自ラ撰ハザル集會ニ由

テ治メラル、時ハ之ヲ稱シテ君主政治ト云フベシ是レ一人ガ他ノ一人ヲ治ムルニ就テ云フニ非ズシテ一國民ガ他ノ一國民ヲ治ムルニ就テ云フモノナリ

夫レ何種ノ政府タルヲ問ハズ其實體ハ早晚必ズ滅期アルベキ者ニシテ唯君主獨リ然レルノミナラズ全集會モ亦然ヲザルヲ得ズ是ヲ以テ治平ヲ維持セントスレバ人力ニ由テ其人ヲ造リ亦人力ニ由テ其生命ノ無疆ヲ謀ラザルベカラズ若シ此圖謀ナクンバ一人ニ由テ治メラル、モノ集會ニ由テ治メラル、者共ニ其人死シ其世變ズル毎ニ戰亂騷擾相繼ノ弊ヲ受ルヲ免レザルベシ今此人力ノ永遠施設ヲ名ケテ相續權ト云フ

相續ノ處置ハ現位ノ君主自ラ之ヲ爲スニ非レバ其政治ノ組織ハ決シテ完全ナル能ハザルナリ蓋シ此權若シ他人或ハ他ノ集會ニアル時ハ是レ既ニ臣民ノ手ニアル者ナレバ主權者ハ隨意ニ之ヲ取ルヲ得ベシ是故ニ此權力

ハ當然君主ノ手ニアルモノト爲サハルベカラズ若シ此權君主ニ在ラズシテ新撰ニ在ルモノトセンカ其社會ハ瓦解シテ此權力ハ勝テ取ル者ノ手ニ歸センノミ是レ豈祖先ガ永遠無疆ヲ謀テ社會ヲ立テ制度ヲ設ケタルノ本意ニ背カザランヤ

共和政治ニ於テハ其治下ノ人民ガ滅絶スルニ非レバ其全集會モ亦廢絶スルコトナカルベシ故ニ此政府ノ組織ニ就テハ相續ノ問題ハ敢テ講究スルヲ要セザルナリ

貴族政治ニ於テハ若シ集會ノ幾人ガ死亡スル時ハ他人ヲ撰擧シテ以テ之ニ代フルノ權ハ集會ニ在リ何トナレバ彼代表者ガ行爲者トナリテ施行スル所ハ皆各個臣民ガ發意者ト爲テ是認スル所ナレバナリ蓋シ此集會ハ新會員ヲ撰擧スルノ權ヲ以テ人民ニ與フルト雖モ然レモ此撰擧ヲ措置スルハ皆其威權ニ由ルナリ

今夫レ相續權ノ最モ艱難ナルハ君主政治ニアリトス是レ第一此相續人ヲ指定スル者ハ誰ナルヤ又其指定セラル、人ハ誰ナルヤ判然セザルヨリ生ズルナリ此二事ニ就テハ深ク講究セザルベカラズ今主權ヲ掌握シタル君主ノ相續人ヲ指定スルハ誰ソヤノ問題即チ誰カ世襲ノ權ヲ斷定スルカニ就テハ(彼撰舉セラル、君主ノ如キハ主權ヲ用非ルニ止リ之ヲ私有セザレバナリ)果シテ主權ヲ掌握スルノ人之ヲ處置スルノ權ヲ有スルカモシ然ラズトセバ此權ハ復タ分裂統紀ナキ人民ノ手ニ落ツルカラ講究セザルベカラザルナリ願フニ一旦主權ヲ掌握スルノ人死スレバ其人民中一ノ主權者ナク能ク之ヲ統轄總合シテ機務ヲ處スルノ代表者ヲ見ズシテ各人均ク其尤モ能ク己レヲ保護スト思考スル人ニ服從スルカ又ハ個々ニ自ラ劔ヲ把テ己レヲ保護スルノ權ヲ專行スルニ至ルベシ復タ何ヲ以テ君主ヲ新撰スルコトヲ得ンヤ果シテ然ラバ擾亂荐生シテ相屠リ相食ムノ慘狀ヲ呈出シ

大ニ國初制度ヲ立テ君主政治ヲ創定シタルノ意ニ背クベシ是ニ由テ之ヲ觀レバ王國ノ制度ニ於テ相續人ヲ處置スルノ權ハ當時ノ主權者ノ判斷ト所好トニ任セザルベカラザルコト誠ニ分明ナリトス然ラバ則チ當時ノ主權者ハ誰ニ其權力ヲ相續シ世襲セシムルカト云ハヤ此レハ其明カナル遺言或ハ其他ノ十分ナル默契ヲ以テスルヲ得ベキノミ所謂明カナル遺言ヲ以テストハ猶ホ羅馬初世ノ帝王ガ常ニ其相續人ヲ指定シタルガ如ク君主生前ニ於テ言語或ハ書付ヲ以テ其相續人ヲ定ムルヲ謂ナリ而シテコノ相續人タルモノハ必ズシモ其子孫親族ニ限ルニアラズ凡ソ何人タリモ相續人ト明言セラレタル以上ハ乃チ君主ニ代テ政權ヲ執ルヲ得ベシ是ヲ以テ一君主言語又ハ書付ヲ以テ某ノ人ハ相續人ナリト明言スルモハ君主ノ死スルニ當リ直ニ進デ之ニ代リテ王權ヲ掌握スベキナリ

然レモ若シ遺言又ハ他ノ明囑ヲ闕ク時ハ亦其所好ヲ表明スル自然ノ契アルベシ即チ習慣ノ如キ其一ナリ而シテ若シ其習慣ニ血統ノ次ナル者ガ必ズ相續スルノ例アラバ則チ此人相續ノ權ヲ得ルハ固ヨリ言ヲ待タズ何トナレバ主權者ニシテ若シ他人ヲ以テ相續人ト爲サントスルノ意アリトセバ必ズ其生前ニ於テ之ヲ公言スベケレバナリ又若シ其習慣ハ男子ノ血統ノ次ナル者ガ相續スルモノトセバ亦必ズ其者ノ相續權ヲ得ベキハ固ヨリ言ヲ待タズ仍ホ此事女子ニ及ブモ亦然リ凡ソ何ナル習慣ト雖モ君主ノ一言以テ能ク之ヲ左右スルヲ得ベシ而シテ今之ヲ爲サマル時ハ是レ自然ニ其習慣ニ則ラシメント欲スル默契ニ非ズシテ何ゾヤ

然リト雖モ若シ此習慣モナク此遺言モナキ時ハ如何曰ク第一君主ノ所好ハ君主政治ニアルコトヲ曉ラザルベカラズ他ナシ是レ君主生前ニ於テ已ニ久シク是認シタルノ制ナレバナリ第二男女ニ論ナク其子アレバ輒チ之

ヲ取テ必ズ他人ニ及バザルハ是レ人ノ常情トス而シテ其中ニ就テ女子ヨリモ男子ヲ撰ブ者ハ男子ハ勤勞耐難ニ適當スレバナリ第三假令己レノ子アラザルモ他人ヲ後ニシ其兄弟ヲ先ニスベシ蓋シ疎遠ナル者ヲ後ニシ親近ナルモノヲ先ニスルハ其血統順序ノ自然ニ於テ愛情ニ淺深アレバナリ況ヤ又人ハ其親々ノ光輝ヲ以テ榮譽ノ反射ヲ被ムルコト常ナルニ於テオヒ然レモ又君主ノ契約或ハ遺言ニ由リテ相續ヲ專斷スルヲ當然ナリトナス時ハコ、ニ大ナル不便アリ何ゾヤ君主其政權ヲ舉テ或ハ外國人ニ賣與スルコトナキヲ保ツベカラズシテ外國人モ亦之ヲ異類ノ政府ト看做シ之ヲ言語ヲ同ウセザルノ別族トシ我ヲ輕蔑シ我ヲ壓制シテ暴逆ヲ加フルニ至ルモ知ルベカラズ是レ豈一大不便ナラズヤ然レモ此不便ハ必シモ一概ニ外人ノ制馭ニ服從シタルノ故ニモ歸シ難クシテ彼レガ治國ノ要ヲ曉ラズ施政其方ヲ愆マツニ坐スルコト亦少シトセズ是故ニ往時羅馬人ノ他國人ヲ

服從セシヤ其政治ヲ齊整セシメント欲シ務テ此不平ヲ除キ或ハ其全國ノ民或ハ其最重ノ人ニ特權ヲ許スノミナラズ猶且ツ羅馬人ノ名ヲモ付與シタリ加之中ニハ殊ニ羅馬ノ元老院ニ徵辟セラレ其他ノ官人ニ擧ゲラレシ者モ亦多カラズトセズ是レ實ニ明哲ナルジエームス王ガ曾テ蘇格蘭及ビ英倫ヲ合併セントシテ試ミシ所ノ故智ナリ噫當時若シ王ヲシテ其意ヲ達セシメバ能ク内亂ヲ未萌ニ防ギ兩國ニ於テ後日ノ慘狀ハ見ザルベキニ惜哉是ニ由テ之ヲ言ヘバ君主ガ其所好ヲ以テ相續ヲ處置スルハ敢テ人民ニ害アリトハ爲スベカラザルナリ但時ニ或ハ君主ノ過失ヲ以テ大ナル不便ヲ醸スコトナキ能ハザルノミ且夫レ王國ヲ以テ外人ニ賣與スルニ俾シキ不便ハ亦殊ニ外國人ト婚姻ヲ結ブ時ニ於テ生ズルヲ見ルベシ蓋シ其相續權ノ外國人ノ手ニ落ルノ勢アレバナリ之ヲ要スルニ君主ガ相續權ヲ左右スルノ當然ナルコトハ固ヨリ明瞭ニシテ掩フベカラザルナリ

父祖及ビ專制ノ權力ヲ論ズ

何ヲカ占得ニ由テ成立シタルノ社會ト云フ曰ク其主權ハ勢力ニ仗テ領取セラル、ノ社會是レナリ勢力ニ仗テ領取セラル、トハ何ノ謂ゾヤ曰ク人民ガ終始爭奪殺戮ノ中ニ苦メラル、ヲ畏避シテ或ハ個々ニ或ハ總數一致シテ自家ノ性命自由ヲ統率保衛スルニ足ルノ權力ヲ有スル所ノ一人若クハ一集會ヲ推戴シテ一ニ其所行所爲ヲ是認スルノ時ヲ謂フナリ

此クノ如キ主權ノ夫ノ制度ニ依テ成立スル主權ト異ナル所以ハ一ハ素ト人ヤガ相互ニ畏懼スル所アルニ根源シ其主權者ヲ選ミタルモノニシテ決シテ其選ミタル主權者ヲ畏懼スルニ出ヅルニアラズ一ハ然ラズ人々其畏懼スル所ノ人ニ服從スルモノトス夫レ二者ニ於テ其服從ハ皆畏懼ヨリ生ズルコト勿論ナルガ故ニ此クノ如ク死生ヲ畏レ無道ヲ懼ル、ニ出タル契約ハ固ヨリ無効タラザルベカラズト主張スル者アリ果シテ然ラバ如何ナル

社會タルヲ問ハズ人民ハ服從遵守ノ義務ナキモノト言ハザルベカラズ蓋シ制度ニ由ルト占得ニ由ルトヲ問ハズ一たび成立シタル社會ニ於テハ死生ヲ畏レ無道ヲ懼ル、ニ出デ、結ビタル約ハ其約シタル事件ニシテ若シ法律ニ反スル所アルハ是レ契約ニアラズシテ亦義務ヲ生ズルコトナシトス然レドモ其理由タル畏懼ニ出デ、約シタルヲ以テノ故ニアラズシテ其約束者ガ其約シタル事件ニ就テ毫モ權利ヲ有セザルヲ以テナリ亦正當ニ履行シ得ベキ者ニシテ之ヲ履行セザル者ハ是レ契約ノ無効ナルニ因テ然ルニアラズ主權者ノ審斷ニ因テ然ルナリ然ラズンバ正當ノ契約ト雖モ何時ニテモ不正當ニ之ヲ破棄スルコトヲ得ルノ理ニ歸スベキナリ然レドモ尙シ主權者ニ於テ其義務ヨリ之ヲ放免スルハ是レ其約ヲ迫結セシメタル者ガ其約ヲ解テ之ヲ放免スル者ニシテ固ヨリ當然ノ理ナリ然レドモ主權ノ權利及ビ其結果ハ右ノ二者ニ在テ共ニ同一ニシテ變易ス

ル所ナシトス曰ク其權力ハ其許諾ナクシテ人ヨク之ヲ他ニ移轉スルコトヲ得ズ曰ク其權力ハ過失ニ因テ沒收セラル、コトナシ曰ク人民ヨリ法律上損害ヲ以テ訴ヘラル、コトナシ曰ク人民ノ爲メニ刑罰セラル、コトナシ曰ク主權者ハ何物ガ國家ノ治平ニ須要ナルカヲ判斷スルノ法官ナリ、教道ノ是非得失ヲ判斷スルノ法官ナリ曰ク專任、主法官ナリ、聽訟及ビ宣戰講和ノ最上法官ナリ、曰ク行政官、參議官、指揮官及ビ其他ノ諸官吏ヲ選任シ又褒賞、刑罰、榮譽、爵位ヲ定ムルハ皆其權内ニアリ而シテ其理由ニ至テハ既ニ前章制度ニ由テ成立シタル主權者ノ權利及ビ其結果ニ就テ論辨シタル者ト毫モ異ナル所ナキナリ

父祖專制ノ權力ヲ得ルニ二方アリ一ハ自生ニ由テ得ルモノ一ハ征服ニ由テ得ル者是レナリ自生ニ由テ得ルノ權力トハ父ガ其子ノ上ニ有スル權ニシテ稱シテ父祖ノ權カト云フ而シテ之ヲ其子ノ上ニ有スル者ハ決シテ父

ガ子ヲ生ミタル故ヲ以テ然ルニ非ラズシテ明カニ其子ノ同意ヲ得タルヲ以テナリ其故ヲ原ヌルニ凡ソ人ノ子ヲ生ムニ當テヤ上帝ハ命ジテ其子ヲ扶助セシム而シテ均シク親タルベキモノ常ニ必ズ二人アリ故ニ其子ノ支配權ハ二人共ニ之ヲ有セザルベカラズ然レドモ一子ニシテ二人ニ服從スルハ猶ホ一人ニシテ二人ニ奉事スルヲ能ハザルガゴトク決シテ爲シ得ベカラザルナリ而シテ人或ハ男ハ其性ノ優等ナルヲ以テ獨リ專ラ權力ヲ有スト爲スモノアレドモ是レ誤見タルヲ免レズ何トナレバ男女ノ間ニハ戰鬪ヲ俟タズシテ權力ノ歸宿ヲ確定スルニ足レバ男女間ノ勢力若クハ智慮ハ未ダ必ズシモ大差アルニアラズシテ而シテ其間ニ爭論ノ起ルコトアル時ハ社會ニ在テ通常國法ヲ以テ審斷セラレ其勝利ハ多クハ父ニ歸スルナリ他ナシ社會ハ多クハ一家ノ父タル者ノ設立スル所ニシテ其母タル者ノ設立スル所ニ非レバナリ然レドモ余ガ茲ニ論究セント欲スル所ハ專ラ

自然ノ有様ニ就テスル者ニシテ是時ニ當テハ婚姻ノ法ナク亦子弟教育ノ法ナク唯性法及ビ兩性相對スルト親子相對スル天賦ノ恩愛アルノミ斯ル自然ノ有様ニ在テハ兩親ハ契約シテ其子ヲ支配スルノ權力ヲ相互ノ間ニ移轉シ若シクハ移轉セザルヲアルベシ若シ之ヲ移轉スルキハ其權利ハ契約ニ從テ其間ニ移轉スベシ余輩歴史ヲ案ズルニアマゾン部人ハ其隣傍部ノ男子ト通婚スルモノナルガ彼我相約シ男子ヲ生ムキハ之ヲ父ニ送り返シ若シ女子ヲ生ムキハ之ヲ其母ノ許ニ留メ置ク習慣ナリシト云フサレバ此際ニ在テハ女子ノ支配權ハ母ノ有スル所タリシヲ知ルベシ若シ父母ノ間ニ於テ契約スル所ナケレバ其權力ハ母ニ在リト謂フベシ其故何ゾヤ純然タル自然ノ有様ニ在テハ婚姻ノ法ナクシテ母ノ自ラ表明スルニ非ルヨリハ其父ノ何人タルヲ知ルニ由ナキヲ以テ子ヲ支配スルノ權ハ一ニ母ノ意思ニ在リ是レ其權力ノ母ニ在ル所以ナリ且ツ嬰兒ノ初テ生

ル、ヤ其死生存没ハ一ニ母ノ權ニ在リテ之ヲ養育セント欲セバ則チ養育シ之ヲ放棄セント欲セバ則チ之ヲ放棄ス是ヲ以テ之ヲ養育スレバ其性命ハ母ノ賜モノナリ故ニ其子タル者ハ他人ニ從ハンヨリ寧ロ母ニ從ハザルベカラズ亦以テ其子ノ支配權ハ母ニ屬スルヲ見ルベシ然レドモ其母之ヲ放棄シ他人ノ收養スル所トナリタル時ハ其子ハ己レヲ保全シタル者ニ服從セザルベカラザルヲ以テ其支配權ハ之ヲ養育シタル者ニ在ルハ固ヨリ論ズルヲ待タザルナリ蓋シ人ノ甘ンシテ他人ニ服從スル所以ノモノハ自己ノ性命ヲ保全セント欲スルノ目的ニ外ナラザルヲ以テ苟モ其生殺與奪ノ權ヲ掌握スル所ノ人ニハ服從ヲ契約シタリト推定セザルベカラザルナリ

若シ其母ノ父ニ服從スル者ナル時ニ當テハ子ハ父ノ權内ニ在リ若シ其父ノ母ニ服從スル者ナル時即チ女帝ガ其臣民ト結婚シタルキノ如キハ其父

ハ母ニ服從スル者ナルヲ以テ兒ハ母ニ服從スベキ者トス

若シ兩獨立帝國ノ男帝ト女帝ト結婚シテ子ヲ擧ゲタル時ニ當リ契約ヲ以テ其子ノ何レニ屬スベキカヲ指定スレバ其權力ハ一ニ契約ノ明文ニ由リテ移轉スベシ若シ斯ル契約ヲナサマレバ其權力ハ子ガ住居スル國ノ主權者ニ屬スベシ何トナレバ各國ノ主權者ハ其封土内ニ住スル人ノ支配權ヲ掌握スルハ固ヨリ其所ナレバナリ

抑子ノ支配權ヲ有スル者ハ其子ノ子即チ孫ノ上ニモ權力ヲ有シ又孫ノ子即チ曾孫ノ上ニモ亦權力ヲ有ス蓋シ一人ノ身體ノ上ニ權力ヲ有スル者ハ亦其人所有物ノ上ニモ權力ヲ有スルナリ然ラズンハ其權力ハ有名無實ニシテ復タ何ノ効驗カアラン

夫レ父祖ノ權力ヲ相續スルノ權ハ帝國ヲ相續スルノ權ト同様ノ順序ヲ履行スル者ニシテ而シテ帝國ノ相續權ハ余輩已ニ前章ニ於テ詳陳スル所ナ

彼征服即チ戰鬪ノ勝利ニ由テ占得シタル權力トハ論者ノ或ハ稱シテ專制ト爲ス所ノモノニシテ專制トハ希臘語ヨリ轉シ來リ主人ト云フノ義ナレバ主人ガ其臣僕ノ上ニ有スルノ權力ノ如キヲ云フナリ而シテ勝者ガ斯權カヲ得ル所以ハ敗者ガ目前ノ死ヲ免カレント欲シ若シ自今以後性命及ヒ身體ノ自由ヲ享有スルヲ許サル、ヲ得バ惟勝者ノ命是レ從ハント明言シ又ハ其意ヲ表スルニ足ルノ證徴ヲ以テ勝者ニ契約ヲ爲セシニ由ル而シテ敗者一旦此契約ヲ結ビタル後ハ乃チ其臣僕ト爲ル但未ダ此契約ヲ結バザルノ以前ハ決シテ然ラズ何トナレバ假ヒ俘囚トナリテ獄内ニ繫執セラル、ノ人ト雖モ其之ヲ擒虜シ又ハ之ヲ擒虜シタル所有主ガ如何ニ之ヲ處置スベキ乎ヲ考定スル迄ハ仍ホ臣僕トハ目スベカラザレバナリ蓋シ彼奴隸ト稱スルモノ、如キハ敢テ義務ヲ負フコトナク其牢獄ヲ破壊シ其桎梏ヲ脱

去シ又ハ其主人ヲ殺害シ若クハ擒虜スルヲ得ベシ然レドモ一旦俘囚トナルノ後身體ノ自由ヲ得テ逃遁セズ又主人ニ暴戻ヲ加ヘザルコトヲ誓約シタル者ハ固ヨリ其主人ニ信從セザルベカラザルナリ
 是ニ由テ之ヲ觀レバ勝者ガ敗者ノ上ニ權力ヲ有スル所以ノ者其勝利ヲ得タルノ故ニアラズレテ敗者ノ契約ニ基ヅクモノトス且ツ敗者ハ征服セラレタルノ故ヲ以テ毫モ義務ヲ負フコトナク唯其勝者ニ屈服シタルヲ以テノミ勝者モ亦敵人ガ降服スルトモ其死ヲ赦スノ契約ヲ爲ササル限りハ必ズシモ之ヲ救助スルノ義務ナク己レノ存意ニ從テ之ヲ生殺シテ可ナリ
 助命トハ敗者ガ一時勝者ノ憤怒ヲ避ケテ暫ク降服シ然ル後チ贖身スルノ謂ヒナリ是故ニ助命ヲ得タル者ハ未ダ必シモ其性命ヲ保全シタルモノニアラズシテ姑ク其性命ヲ勝者ノ思慮ニ任セタルモノナリ他ナシ性命ヲ保全スルノ契約ヲ以テ降服シタルニ非ズシテ唯其性命ヲ助クルト否トハ姑

ク之ヲ勝者ノ思慮ニ任セタルモノナレバナリ故ニ其性命ハ勝者ガ降者ニ許スニ身體ノ自由ヲ以テシタル時ヨリシテ始メテ安全ヲ得ルナリ隨テ其使役ニ任ズルノ義務ヲ負フモノトス蓋シ元來牢獄ニ繫執セラル、カ又ハ桎械セラル、者ノ甘ンシテ使役ヲ執リテ辭セザル所以ノ者ハ是レ敢テ服從ノ義務アルヲ以テノ故ニアラズシテ唯、監守ノ虐遇ヲ避ント欲スルヲ以テナリ

抑、臣僕ノ主人タル者ハ亦臣僕ノ所有物ノ主人ニシテ即チ其物品、勞力、臣僕及ビ子孫ノ主人ナレバ亦其使用ヲ恣ニスルヲ得ベシ何トナレバ其能ク性命ヲ保全スル所以ハ服從ノ契約ヲ以テ何事タルヲ問ハズ主人ノ爲ス所ハ悉ク之ヲ是認シ之ヲ負擔スルニ因ルナリ故ニ其命令ニ從ハザルニ當リ主人ノ爲メニ殺戮セラレ桎械セラレ又ハ其他ノ方法ヲ以テ刑罰セラル、ハ是レ臣僕自ラ己レヲ刑罰スル者ニシテ法律上損害ヲ以テ訴ルコトヲ得ザ

ルナリ

之ヲ要スルニ祖父ト專制トノ權力及ビ其結果ハ制度ニ由テ成立シタル主權者ノ權カト大同ニシテ其理由ニ至リテモ亦一ニ前章ニ詳論シタルモノト毫モ異ナル所ナキナリ是故ニ異種人族ノ帝王タル者一國ニ在テハ公會人民ノ制度ニ由テ主權ヲ得一國ニ在テハ征服ニ由テ之ヲ得タルモノアルニ方リ一ハ征服ニ由テ得タル者ナレバ其國民ハ制度ニ由テ成立シタル者ヨリモ隸屬ノ義務ヲ負フコト大ナリト説クガ如キハ未ダ主權者ノ權力ニ通曉シタル者ノ説ト云フベカラズ何トナレバ何レノ方法ニ由テ之ヲ得ルモ主權ハ同ク專制ナルヲ以テナリ然ラザレバ是レ國ニ主權ナキナリ國ニ主權ナクシテ各人自ラ其劍力ニ訴ヘテ隨意ニ己レヲ保護シ遂ニ戰亂ノ慘劇ヲ演スルニ至ルベキナリ

是ニ由テ之ヲ觀レバ一大家族ニシテ社會ノ一部ニアラザルモノハ其主權

ノ點ニ關シテハ一小王國ヲ爲ス者ト謂フベシ而シテ其王國タル或ハ父子トヲ以テ成立スル者アリ或ハ主人ト臣僕トヲ以テ成立スル者アリ或ハ主人ト其子並ニ其家人ヲ合シテ成立スル者アリテ其父タリ其主人タル者ハ即チ其主權者ナリ然レドモコノ一家族ハ其家屬ノ數又ハ其他ノ方便ヲ以テ他ノ征服スル所トナラザルニ足ルノ勢力ヲ有スルニ非レバ妥當ニ社會ノ名ヲ下スベカラザルナリ蓋シ若シ其人數甚ダ微弱ニシテ明カニ合衆シテ外寇ヲ防禦スルニ足ラザル時ハ危急ニ臨ンデ各自家ノ口實ヲ設ケ皆自全ノ計ヲ爲シ或ハ隨意ニ遁走シ或ハ敵軍ニ降服シ其狀恰モ寡少ナル一軍隊ガ大軍ノ襲撃ヲ受ケ各兵器ヲ棄テ或ハ助命ヲ請ヒ或ハ逃走シテ苟モ其死ヲ免レント欲スルニ至ルガ如クナルベキナリ以上余輩ハ人民ガ社會ヲ創設シ帝王若クハ集會ノ下ニ生息シ之ニ委スルニ己レヲ保護スルニ足ルノ權力ヲ以テシタル所以ニ就テ其性質須要及ビ結構ヲ推究シテ以テ所

謂主權ノ果シテ如何ナルモノナルカラ反覆辨論シタレバ讀者當サニ主權ノ肯綮ヲ知悉スルヲ得ベキヲ信ズルナリ
余ヲ以テ之ヲ見ルニ理論ヨリ推究スルハ凡ソ主權ハ君主政治ニ於テ一人ニ在ルト共和政治若クハ貴族政治國ニ於テ集會ニ在ルトヲ問ハズ到底至強至大ノ權力ナルヲ誠ニ分明ナリトス人或ハ斯クノ如キ無限ノ權力ヲ有スル者アル時ハ社會ニ夥多ノ惡弊ヲ發生スベシト恐ル、モノアリト雖モ若シ此權力ヲ有スル者ナキハ人民相爭鬪シ相魚肉シ社會ハ愈騷擾紛亂シテ底止スル所ナカルベシ其利害得失果シテ如何ゾヤ抑人ノ此世ニ處スルヤ毫末ノ不便ナカラントヲ欲スルハ黃河ノ清ヲ望ムト一般決シテ得ベカラザルモノトス然レドモ何レノ社會ヲ論セズ不便中ノ最モ不便ナル者ハ蓋シ臣民ノ不服不滿ヲ抱キテ爲メニ國家ノ賴テ存立スル所以ノ契約ヲ破棄スルニ生ズルヨリ大ナルモノハアラザルベシ是ヲ以テ人若シ此不

便ハ主權者ガ權力ヲ用フル甚ダ強大ナルニ出ヅルトシテ之ヲ減削セント欲セバ宜ク此主權ヲ制限シ得ベキ一權力ニ訴ヘザルベカラズ而シテコノ權力ハ主權ヨリ一層強大ナラザルベカラザルヲ奈何セン

論者或ハ問テ曰ハシ人民ハ何ノ地何ノ時ニ於テ主權者ト稱スル者ガ斯ル權力ヲ有スベキヲ是認シタリヤ實際ノ事實ヲ擧ゲテ之ヲ證セヨト是レ實ニ至難ノ問題ト云フベシ然レドモ余輩ハ一問ヲ設ケテ以テ之ニ應ゼント欲ス曰ク何ノ時何ノ地ニ於テ長ク一揆内亂ノ患ナキ帝國アリシヤト蓋シ永遠存續シテ外國ノ侵寇アルニ非ザルヨリハ絶テ壞滅ヲ見ハサヤリシ社會ハ即チ臣民ガ主權ヲ争ハザリシコトヲ知ルベシ要スルニ人民ガ相團結シテ社會ヲ建立セルノ原因及ビ其社會ノ性質ヲ精密ニ思考スルコトナク隨テ是等ノ事理ニ蒙昧ナルヨリ立ルノ說即チ目前ノ災禍ニ苦惱スル所ノ人々ガ現境ノミヨリ推究セル議論ハ畢竟淺薄ニシテ且ツ錯誤セルモノナリ

夫レ世界萬國ヲ歴見スルニ家屋ノ基礎ハ必ズ之ヲ砂石ノ上ニ構設スト雖モ其以テ必ズシモ然カセザル可カラズトマデノ原理ニ推窮シ至ル能ハザルハ常事ニ非ラズヤ是ニ由テ之ヲ觀レバ國家ヲ築造シ之ヲ保存スルノ巧拙ハ恰モ算術幾何學ニ於ケルガ如ク確定セル規矩準繩ノ在ルアリテ決シテ打球戲ノ如ク經驗上ノミニ據ルモノニ非ラザルナリ然ルニ資産ニ乏シキ者ハ此原則ヲ探討スルノ餘暇ヲ有セズ餘暇アルモノハ之ヲ研究スルノ志望ヲ闕クニ因リ遂ニ今日ニ至ル迄天下一人ノ能ク其蘊奧ヲ闡明セルモノアラズ余輩豈遺憾ニ堪ニ可ケンヤ

國民ノ自由ヲ論ズ

自由トハ抗拒スル者ナキヲ謂フ外物ノ爲ニ其行動ヲ攔阻セララル、トナキナリ而シテ此言タル只靈智ノ動物上ニ用フベキノミナラズ亦無智無生ノ物類上ニ用フルヲ得ベシ凡ソ何物タルヲ問ハズ外物ノ箝制ヲ以テ定メラレタル區域内ニ羈束圍繞セラレテ運動スルコト能ハザル者之ヲ目シテ進行ノ自由ナキ者ト云フ動物ノ欄内ニ囚ハレ鐵鏈ニ繫ガル、ガ如キハ勿論彼之ヲ舍ケバ大ニ氾濫スベキノ水モ或ハ隄防ヲ築キ或ハ器物ニ入レテ之ガ攔阻ヲナス時ハ則チ亦其流動スベキノ自由ヲ失ヒタル者ト云フベシ然レドモ物ノ行動ヲ攔阻スル者ハ其獨有ノ性質ニ在リテ外物ニ在ラザル時ハ之ヲ自由ナキ者ト云ハズシテ單ニ運動力ナキ者ト云フ例ヘバ石ノ靜止セル人ノ篤疾ニ因リテ困臥セルガ如キ是ナリ

今尤モ妥當ニシテ一般ニ用ヒラル、所ノ義ニヨレバ自由ノ人トハ其人ノ

カトオトヲ以テ成シ得ベキ事物ニ就テ其爲サント欲スル所ヲ妨碍セラレザルノ謂ナリ然レドモ自由不羈ト云フ詞ヲ以テ通シテ他ノ不類ナル事物ニ用フル時ハ其用ヲ誤ル者トス蓋シ行動セザル者ハ決シテ妨碍セララル、ノ理ナケレバナリ是故ニ例ヘバ道途ノ自由ナリト云フハ道途ノ自由ニ非ズシテ此道途ヲ行クモノ、止メラル、コトナキノ自由ナリ贈物ノ自由ナリト云フハ贈物ノ自由ニ非ズシテ其贈物ノ法律ノ爲ニ檢束セラレザルノ自由ナリ且吾輩ノ自由ニ談スト云フモ音調ノ自由ニ非ズシテ吾人ノ欲スル所ヲ語り法律ノ爲ニ檢束セラレザルノ自由ナリ彼自由意志ト云フモ亦然リ人ノ意志所好ノ自由ヲ云フニ非ズシテ其人一身ノ自由ナリ即チ其意ノ欲スル所好ム所ヲ爲スニ於テ決シテ他人ノ爲メニ牽制セラレザルナリ夫レ畏怖ト自由トハ同時ニ並ビ立ツモノトス例ヘバ舟中ノ人其舟ノ沈没センコトヲ畏怖シ荷物ヲ海ニ投ズルガ如キハ自ラ好シテ之ヲ爲ス者ニシテ

若シ好マザレバ之ヲ投ゼザルヲ得ベシ故ニ之ヲ以テ自由人ノ所爲ト云フベシ又人アリ繫獄セヨレンコトヲ畏怖シテ其負債ヲ消却スルガ如キハ他人ヲ待テ後ニ爲ス者ニ非レバ亦自由人ノ所爲ト云ハザルベカラズ蓋シ一般ニ人民ノ社會ニ於テ法律ヲ畏怖シテ爲ス所ノ者ハ亦自ラ之ヲ爲ササルノ自由アリトス

自由ハ亦必要トモ併行スルモノトス彼水ヲ見ズヤ特ニ水路ヲ流ル、ノ自由アルノミナラズ亦流レザルヲ得ザルノ必要アルナリ人ノ好シテ自ラ爲ス所モ亦是レ意中ヨリ生ズル者ナレバ均ク自由タルハ勿論仍ホ此意志所好ヨリ出ルノ所爲タル必ズ多少ノ原因アリテ此原因ハ又其第一源頭トスル所ト彼此相聯絡シ而シテ此第一ノ源頭實ニ上帝ノ掌中ニ在リテ必要ヨリ生ズル所ナリサレバ此諸原因ノ聯絡ヲ觀察スル時ハ凡ソ人ノ自ラ好シテ爲ス所ノ者ハ必要ヨリ生ズルコト判然領會スルヲ得ベシ是故ニ萬物

ヲ主宰スル所ノ上帝モ亦應ニ人々其所好ヲ爲スノ自由ハ上帝親ヲ欲スル所ノ必要ト相伴フテ互ニ相離レザランコトヲ大觀スルナルベシ何トナレバ假令現在人ノ爲ス所ハ上帝一々親ヲ命ジテ之ヲ爲サシムルニ非ズト雖モ然カモ人ノ意望情欲ハ上帝正シク其原因ニ居ルニ由ラザルヲナケレバナリ若シ夫レ上帝ノ所好ニ於テ必シモ人ノ所好ヲ必要トセザラシメバ人ノ自由ハ上帝ノ自在力及ビ其自由ト併行セズシテ却テ干格スルニ至ルベシ亦以テ自然自由即チ眞自由ノ何物タルヲ知ルベシ

然レモ人ハ平治ヲ維持シ自己ヲ保全センガ爲ニ人カヲ以テ別ニ人ヲ造リ之ヲ名ケテ社會ト云ヒ又人カヲ以テ連鎖ヲ造リ之ヲ名ケテ國法ト云フ而シテ共同ノ契約ニ於テ其鎖ノ一方ヲ把テ其主權ヲ托シタル一人或ハ一集會ノ口頭ニ緊收シ他ノ一方ヲ把テ自己ノ耳ニ緊收ス此連鎖タル其本質微弱ナリト雖モ然カモ之ヲ保持スル亦甚ダ難キニ非ルナリ

今余ノ論ゼントスル所ハ此鐘鎖内ニ屬セル國民ノ自由ニ在リ今夫レ宇内ニ人民ノ行爲言語ヲ整理スベキ完好ノ法律ヲ有シタル社會ハ未ダ曾テ見ザル所ニシテ亦實ニ成リ易カラザルノ事トスサレバ凡ソ法律上ニ許サレタル所爲ニシテ各其心ニ尤モ己レニ利アリト思惟スル者ハ悉ク之ヲ爲スノ自由ヲ有セザルベカラズ若シ所謂自由ヲ以テ只身體上ノ自由即チ繫囚及ビ禁獄ヲ免カル、ノ謂ナリトセンカ是レハ己ニ本來之ヲ有シテ自ヲ豫樂スル所ノ者ナリ今之ヲ哀求スルハ甚ダ非理ナラズヤ若シ又自由ハ法律ヲ免カル、ノ謂ナリトセンカ是レ他人ヲ推テ渾テ其生命ヲ左右セルノ主人トナスナリ今之ヲ懇請スルハ亦甚ダ非理ナラズヤ然レモ其甚ダ非理ナルニ關セズ世人ノ之ヲ哀求渴望スルニ戀々タル所以ノ者ハ是レ法律ハ一人又ハ數人手ニ劍ヲ握テ施行スルニ非レバ億兆ヲ保護スルニ足ルノ力ナシトイフ迄ニ識見ノ到ラザレバナリ是故ニ國民ノ自由ハ其主權者ガ億兆

ノ行爲ヲ整理スルガ爲ニ認許シタル區域中ニ在テ存ス即チ賣買又ハ條約若クハ其衣食住職業並ニ子弟教育ノ自由ノ如キ是ナリ然レドモ此クノ如キ本來自由アルノ故ヲ以テ生殺ノ主權ハ廢滅シ又ハ制限セラル、者トナスベカラズ蓋シ如何ナル口實ヲ以テスルトモ決シテ主權者ヲ指シテ其國民ニ不正又ハ損害トナルベキ所爲ヲ施ス者ト爲ス能ハズ是レ主權者ノ爲ス所ハ一ニ國民各自ノ發意ニ原ク者ニシテ國民ハ本ト上帝ノ臣民ナレバ自然法ニ服従スルノ外一モ自己ノ權ニ於テ殺ガルベキノ事ナケレバナリ是故ニ人民ガ主權者ノ命ヲ以テ死刑ニ處セラル、ハ屢社會ニ見ル所ナレドモ殺サル、者固ヨリ罪ナク殺ス者モ亦其人ニ害スルアルニアラズ例ヘバタビットガユリアヲ殺シタルガ如キ假令其所爲ハ公平ニ反シ自然法ニ背クト雖モ然カモ毫モユリアニ害スルアルニアラズシテ只上帝ニ在リトス蓋シユリアハタビットニ與ルニ其好ム所ヲ爲スノ權ヲ以

テシタレバタビットハユリアニ害スル所アルニアラズ然レドモタビットハ上
帝ノ臣民ニシテ自然法ニ於テ不公平ヲ爲スヲ禁ゼラレタルノ人ナレバ上
帝ニハ害スル所アリトス此經界ハタビットガ後日懺悔シタル時ノ誓言ニテ
モ知ルベシ曰ク我レ只汝指神ヲニ罪業ヲ得タリト彼雅典ノ人民モ亦嘗テ其
社會ノ有力者ヲ十年ノ流罪ニ處シタルコトアリ而シテ自ラ不正ノ罪業ヲ犯
セリトセズ然レモ彼人將來如何ナル害ヲ爲ントスルカヲ問ヒ其既ニ如何
ナル罪惡ヲ犯シタルカハ舍テ之ヲ問フコトナカリキ抑雅典人ハ未ダ其何人
タルヲ知ラズシテ之ヲ流罪ニ處セントシ一市ヲ擧テ各其人ノ姓名ヲ蠟殼
ニ書シ街衢ニ群集シ一ハアリスタイデーズヲ嚴正ノ名アルヲ以テ流シ一
ハハイパーポラスヲ鄙陋ノ滑稽者タルヲ以テ流セリ然リト雖モ何人モ
雅典ノ主權者タル人民ハ人ヲ流罪ニ處スルノ權ナク亦雅典人ハ滑稽ヲ吐
キ又ハ嚴正ヲ行フノ自由ナシトハ音ヒ難カルベシ

昔時希臘及ビ羅馬ノ歴史及ビ哲學書中並ニ其政治學ヲ傳ヘタル諸國ノ著
書論說中ニ於テ屢見ル所ノ自由トハ各人ノ自由ニ非ラズシテ一般社會ノ
自由ナリ即チ其情ハ恰モ一ノ國法ナク社會ナキノ時ニ當テ各人享有スル
所ノ自由ニ均シク其結果モ亦之ニ異ナラズ蓋シ統轄者ナキノ人民ハ各人
肆マ、ニ相爭鬪シテ止マズ既ニ父子ノ相續ナク又土地財産ナクシテ生ヲ
聊スルガ如キハ固ヨリ問フニ違アラザル所ナリ但此際自ラ各人ニ十分ナ
ル不羈自由ノ存スルアルノミ今國家社會ニ於ルモ亦然リ各社會各人ニ非
ズ相互ニ獨立シテ其決斷スル所ノ者即チ其社會ノ代理タル一人或ハ一集
會ガ其社會ヲ利セント欲シテ計畫スル所ヲ專行シ互ニ不羈自由ノ權ヲ有
セリ而シテ其社會間ニハ戰爭固ヨリ絶ユルコトナク四境互ニ武備ヲ嚴ニ
シ砲臺ヲ築キ以テ其隣寇ヲ防禦セリ蓋シ昔時希臘人羅馬人が自由ナリシ
ト云フハ其社會ノ自由ナリシト云フノ謂ニシテ決シテ各人ガ其己レノ代

理人即チ政府ニ對抗スル自由アリシニ非ズ而シテ其代理人ハ他ノ國人ニ抗拒シ又ハ之ヲ侵略スルノ自由アリシヲ謂フナリ彼ラッカ府ノ小塔ニ大書シタル自由ノ字ハ猶ホ今日ニ存スト雖モ之ヲ以テラッカノ各人ハコンスタントシテ勝リタル自由ヲ得テ租稅公役等ヲ免除セラレタリト斷定スベカラズ必竟社會ハ君主政治タリ共和政治タルニ關セズ其自由ハ依然トシテ變ズル所ナキナリ

然レ凡人ハ自由ノ美名ニハ欺カレ易クシテ概テ判力ニ乏シキヨリ往々社會ノ自由ヲ以テ己レノ世襲シテ生ナガラ享有スベキ者ト思惟スル者アリ而シテ此謬見一タヒ政治學者中一二大家ノ是認スル所トナル時ハ遂ニ反逆ヲ企テ政府ヲ顛覆スルモ忌ム所ニ非ズト爲スニ至ルハ固ヨリ怪ムニ足ラザルナリ夫レ今日西洋諸國ニ於ケル社會ノ制度及ビ權利ノ如キハ首ニアリストートルシセロー其他希臘羅馬人ノ說ヲ祖述セルモノナリ顧フニ

彼人々ノ說ハ躬自ラ共和政治ノ下ニ生息シタル上ヨリ立ツルノ見ナレバ自然ノ理ニ基カズシテ只其共和政治社會ノ現状ヲ寫シ取りタルニ外ナラズ猶ホ文典學者ガ當時ノ言語ニ由リテ語法ヲ記シ詩家ガホーマーベルシルノ詩ニ由リテ詩法ヲ記スルガ如シ尙ホ其狀ヲ當時ノ雅典人ニ證センカ其政府ヲ顛覆セントスルガ如キ思念ヲ杜絶セシメントシ雅典人ハ自由ノ人ナリ君主政治ノ民ハ奴隸ナリトノ言ヲ以テ涵養セラレタルニ非ズヤカルガ故ニアリストートルハ之ヲ其所著ノ政治學ト題スル書中ニモ共和政治ニ於テハ自由ヲ得ベシ其レハ他ノ政治ニ於テハ一般ニ自由ノ人アラズト信ズレバナリトコソ載セタレ而シテシセロー及ビ其他ノ學士ノ政治論モ亦アリストートルノ所期ト一轍ニシテ當時羅馬輿論ノ基礎トナリ深ク其腦髓ニ浸潤シ加之其人民ハ彼王統ヲ廢シテ羅馬主權ヲ掌握シタルノ人及ビ其繼承者ノ爲ニ特ニ君主政治ヲ惡ムノ主義中ニ涵養セラレタリサレ

三 權 論
ハ爾後此希臘及ビ羅馬ノ著述ヲ讀ム者ハ少小ヨリ習ヒ性トナリ所謂自由
ヲ假粧シテ動モスレバ反逆ヲ企テ恣ニ其主權者ヲ左右セントシ仍ホ復タ
其之ヲ左右シタル者ヲ左右セントスルニ至ル異トスルニ足ラザルナリ嗚
呼歐洲諸國ガ血ヲ以テ買得タル者ニシテ其高價ナル未ダ曾テ希臘及ビ羅
典ノ學術ノ右ニ出ル者ハアラザルベシ

今人民眞自由ノ條目即チ主權者ノ命ト雖モ如何ナル者ハ之ヲ拒ミテ正理
ニ背カザルヤヲ論ゼンニハ必ズ先ツ吾人ガ初メ社會ヲ成シタル時ニ當テ
如何ナル權利ヲ讓與シタルカ即チ主權者ガ爲ス所ヲ是認シ吾人自由ノ幾
分ヲ放擲シタルカヲ講究セザルベカラズ元來吾人ノ義務ト吾人ノ自由ト
ハ吾人ノ服從シタル上ニ就テ成立ツモノトス而シテ之ヲ知ラントセバ固
ヨリ彼服從シタルノ理ヲ知ラザルベカラザルナリ蓋シ人ハ皆自然ニ平等
ノ自由ヲ有スル者ナレバ自己ノ所爲ヨリ起ラザルノ義務ハ素トヨリ一モ

アルベカラズシテ其服從スルノ理ハ必ズ其初メ我レハ總テ彼レノ所爲ヲ
是認スト云ヘル一語カ又ハ其服從シタルノ目的ヲ以テ判スベキ服從ノ本
意トニ由テ知ルベキ者ナレバ人民ノ義務ト自由ハ此一語若クハ他ノ同情
ノ事ヨリ生ズベシ然ラザレハ主權制度ノ目的即チ内其安寧ヲ保持シ外其
公敵ヲ防禦スル所ヨリ生ズベシ

第一夫レ既ニ制度ヲ以テ成立チタル主權ハ各人間ノ契約ニ成リ而シテ占
得ヲ以テ成立チタル主權ハ父子及ビ勝者敗者ノ契約ニ成ルヲ見レバ凡ソ
契約ヲ以テ移易スベカラザル諸事ニ於テハ各人其自由ヲ享有スベキコト
ハ分明ナリ然而ソ人ノ身體ヲ保護セザルノ契約ノ其効ナキハ余己ニ之ヲ
論述セリ是故ニ主權者ニシテ假令濫刑トマデニハ至ラザルモ謂レナク人
ニ命ズルニ自殺自傷ヲ以テシ又ハ自己ヲ襲撃スル者ニ抵抗スベカラズ又
ハ食物空氣藥品其他生命ニ必需ナル者ヲ用フベカラズ等ノ事ヲ以テスル

時ハ是レ其人ハ其命ニ從ハザルノ自由アリトス
若シ又人アリ罪科ノ爲メニ主權者若クハ法官ノ糺問ヲ受ルニ當テ赦免ノ
保證ヲ得ルニアラザレバ必シモ白狀スルヲ要セズ他ナシ凡ソ何人タルヲ
問ハズ初メヨリ契約ニ由テ自己ヲ訴ルノ義務ヲ負ハザルコトハ余ノ已ニ
論ゼシガ如クナレバナリ

且夫レ人民ガ主權ヲ承諾シタル者ハ其行爲ヲ是認スルノ一語ニ在リト雖
モ亦未ダ曾テ初メヨリ人民ノ享有スベキ自然ノ自由ヲ制限スル所アラザ
ルナリサレバ託スルニ生殺ノ權ヲ以テシタル主權者ノ命ト雖モ己レ自ラ
己レノ身ヲ殺スノ義務ハアラザルナリ蓋シ願クハ吾或ハ吾ノ朋友ヲ殺セ
ト言フハ別事ニシテ吾ハ自ラ吾身又ハ吾朋友ヲ殺サント云フトハ自ラ異
ナルナリ是故ニ凡ソ何人ニテモ只所謂言語ノミヲ以テハ吾身ヲ殺シ又ハ
他人ヲ殺スノ義務アラズ故ニ或ハ主權者ノ命ヲ領シ危險ノ事ヲ行ヒ卑劣

ノ事ヲ爲サマルベカラザルノ時ニ當テハ今ハ夫ノ吾ハ主權者ニ服従スト
云フノ言語ニ由ラズシテ其目的ヲ以テ判スベキ本意如何ニ由ラザルベカ
ラズ若シ其命ヲ拒ムノ所爲ハ本來主權者ガ委セラレタル目的ヲ明カニ破
ルニ渉ル時ハ彼レ固ヨリ之ヲ拒ムノ自由ナシ然ラザレバ之ヲ拒ムト自由
ナリトス

此理ニ基キ兵隊トナリ敵ニ向テ戰フベシト命ゼラレタル者若シ之ヲ拒ム
ルハ其主權者ハ之ヲ處スルニ死刑ヲ以テスルノ權アリ然レドモ之ヲ拒ム
者其理由アルニ方テハ不可ナキナリ例ヘバ完全ノ代人ヲ出ス時ノ如キ敢
テ社會ノ公役ヲ闕カザレバナリ又天性怯懦ナルト孱弱婦女子ノ如キ者ハ
男子ト雖モ亦夫ノ本來危險ノ義務ニ慣レザル婦女子ト一般兵役ヲ免サ
ルベカラズ若シ夫レ兩軍已ニ交戦スルニ及デハ逃避スル者之ナシトセズ
然レモ是レ素ト逆意ニ出ルニ非ズシテ唯怯懦ヨリ生ズル者ナル時ハ之ヲ

不正ノ業ト云ハズシテ卑怯ノ業ト云フ彼戦争ヲ畏避スル者ノ如キ皆是ナリ然レモ已ニ名ヲ兵籍ニ掲ゲ祿ヲ武衛ニ受ル者ハ決シテ怯懦ヲ以テ口實トナスベカラズ必ズヤ戰場ニ進ミ士官ノ許可アルニ非レバ決シテ其場ヲ退クベカラザルノ義務アリトス且夫レ凡ソ武器ヲ負擔スルニ堪フル者ハ一時皆出デ保護ニ盡力セザレバ社會ノ存亡知ルベカラズトイフノ秋ニ當テハ各人皆其義務アリ然ラザレバ公共ノ制度幸福ヲ保全スルノ目的ト勇力トヲ闕テ社會ハ遂ニ救フベカラザルニ至レバナリ

凡ソ有罪ト無罪トヲ擇バズ苟モ之ヲ保護セントスル社會ノ劔力ニ抵抗スルノ自由ハ何人モ之ヲ有セザルナリ蓋シ此クノ如キ自由ハ主權者ヨリ吾人ヲ保護スルノ方畧ヲ劫奪スル者ニシテ政府ノ精神ヲ破壊スルノ所爲ナレバナリ然レドモ若シ多數ノ人已ニ不正ヲ以テ主權ニ反抗シ又ハ重罪ヲ犯シ相共ニ必死ニ瀕シタルノ時ニ當リテハ互ニ連合シテ自ヲ相保護スル

ノ自由ハ固ヨリ之アリ他ナシ只自ヲ其生命ヲ保護スルハ有罪ト雖モ無罪ト雖モ異ナル所ナケレバナリ蓋シ彼レ初メニ於テコソ其義務ヲ破リタルガ爲メニ實ニ不正ノ罪ヲ負ヒシモ今縱ヒ武器ヲ携フルコトノ其已成ノ行爲ヲ固守スルニ嫌アレバトテ之ヲ以テ新ニ不正ノ罪ヲ犯シタル者トハ云フベカラズ況ヤ只其身ヲ保護スルニ止ルガ如キハ決シテ惡事ナリトハ指定スベカラザルナリ然レドモ已ニ赦罪狀ヲ受ケ復タ其身ヲ保護スベキノ口實ナキモノニシテ猶ホ其餘黨ヲ庇護スルガ如キハ法律上許スベカラザルノ事トス

其他自由ノ法律ニ明言セザル所ニアルモノニ就テ主權者ノ特ニ法規ヲ設ケザル所以ハ其之ヲ爲スト爲サマルトヲ人々各自裁制ノ權ニ任ズルナリ是故ニ此クノ如キノ自由ハ甲地ニ多クシテ乙地ニハ少ク此時ニ多クシテ彼時ニハ少キコトアリ只當地當時ノ主權者ガ便宜ニ一任スルノミ例ヘバ

昔時英吉利ニ於テハ一人ノ土地ニシテ他人不正ニ之ヲ所有スル時ハ其所
有者ハ自ラ其土地ニ入リテ之ヲ奪回スルノ法アリ之ヲ名ケテ強入ノ自由
ト云ヒシガ後遂ニ廢セラレタリ又世界一二ノ地方ニ於テハ男子ハ多數ノ
婦ト婚スルノ自由アリ而レモ他ニハ此自由アルヲ見ザルナリ

若シ一人アリ負債、土地、財産所有ノ權其他租稅、公役、身體、金錢等ノ事ニ關シ
已成ノ法律ニ依リテ其主權者ト爭訟ヲ起ス時ハ其權利ヲ以テ主權者ガ命
ジタル法官ノ前ニ出訴スルヲ得ルコト猶ホ他ノ同等ノ人ヲ訴フルニ異ナラ
ザルノ自由アリ夫レ主權者ハ此場合ニ在テハ自己ノ權ヲ以テスルニ非ズ
シテ已成法律ノカヲ以テスルナレバ只此法律ニ由リ相當ナリト思惟スル
ノ外毫モ自ラ求ムル所アラザルコトヲ公言スベキナリ、サレバ此訴訟ハ絶
テ主權者ノ意志ニ反セズシテ之ヲ訴ル者モ亦其理由ヲ法律上ニ求メテ其
審斷ヲ仰グノ自由アリ然レドモ主權者若シ自己ノ權ヲ以テ事ヲ爲サント

スル時ニハ法律ニ由テ訴訟ヲ起スコト能ハザルベシ何トナレバ主權者其權
ヲ以テ爲ス所ノ事ハ各人ノ委託ヲ受ケテ爲ス所ナレバ主權者ヲ訴ルハ即
チ自己ヲ訴ルノ理ナレバナリ

君主或ハ集會ハ其人民又ハ其一二人ニ自由ヲ認許スルニ當リ若シ其認
許ニシテ廢絶スルニ非レバ人民ノ安寧ヲ保持スルコト能ハザル時ハ己レ自
ラ其主權ヲ辭スルカ又ハ之ヲ他人ニ移轉スルニ非レバ認許ハ無効ニ屬ス
ルナリ然而シテ其認許ニシテ果シテ主權者ノ本意ニ出シムレバ彼レ固ヨ
リ自ラ公明ニ其主權ヲ辭シ又ハ他人ニ移轉スベキナレモ元來此クノ如キ
認許ハ其本意ニ出ルニ非ズシテ此自由ト彼主權トノ間ニ抵觸スル所アル
ヲ知ラザルヨリ生ズル者ナレバ本分ニ於テ之ヲ辭シ之ヲ移スノ事ヲ爲サ
ムルナリ是故ニ其主權ハ猶ホ自ラ之ヲ握リ且之ヲ施行スルニ須要ナル諸
權力即チ宣戰、講和、司法、及ヒ賦稅ノ權等凡ソ前章ニ掲出セル所ノ者ハ皆放

棄セザルナリ

夫レ人民ノ主權者ニ盡スノ義務ハ主權者ガ能ク其人民ヲ保護スルノ權力ヲ有スルノ限りニ止リ決シテ其餘ニ及バザルコトヲ知ラザルベカラズ蓋シ人々皆自ラ已レヲ保護スルノ權アリ故ニ此權ハ若シ他ニ之ヲ托スルニ足ル者アラザル時ハ決シテ契約ヲ以テ廢棄セラルベキ者ニ非ルナリ抑主權ハ社會ノ精神ナリ精神一タビ身體ヲ離ルレバ五官四肢其用ヲ爲サザルベシ今夫レ人ニ服從スル所以ノ者ハ其保護ヲ受ケント欲スルニアレバ苟モ其保護ヲ托スルニ足ル者アル時ハ自己又ハ他人ノ劍力タルヲ問ハズ必ズ之ニ服從シテ又之ヲ維持センコトヲ務ムルハ自然ノ勢ナリ而シテ彼主權ヲ創立シタル者ハ之ヲ以テ萬世不朽ニ傳フルノ意ナルベシト雖モ其性タル外患ノ爲ニ俄然死滅スルコトナキヲ保ツベカラズ而已ナラズ滔々タル生民ノ無學ト情欲トニ由リ其組織中ニハ自ラ枯死ヲ招クノ分子ヲ包含

スルヲ以テ遂ニ内訌ノ禍ヲ免レザルニ至ルベキナリ

一國ノ臣民他國ノ俘囚トナリ身體生命一ニ敵手ニ委ヌルノ時ニ當リ若シ節ヲ改メテ其臣民トナラバ已レ生命身體ノ自由ヲ得ベシト云フ時ハ其約條ヲ承諾スルノ自由アリ已ニ之ヲ承諾シタル以上ハ吾レ固ヨリ我レヲ擒ニシタル者ノ臣民トナルベシ蓋シ此他ニ已レヲ保全スルノ道アラザレバナリ此事情ヨリ推セバ外國ニ羈留セラル、者モ亦然リ然レモ若シ繫獄禁錮其他身體ノ自由ヲ得ザル者ハ契約ヲ以テ服從スベキニ非ルナリ故ニ若シ其道アレバ遁逃スルモ亦固ヨリ妨ケナシトス

君主自己又ハ其子孫ノ爲ニ主權ヲ辭シタル時ニ當テハ其臣民ハ自然ノ不羈自由ニ歸スル者ナリ何トナレバ其子ハ何人ニシテ最近ノ血統ハ何人ナルカハ自ラ之ヲ知ルベシト雖モ其相續人タルハ果シテ何人ナルカハ固ヨリ主權者ノ意ノミニアルコト已ニ前ニ詳論スルガ如クナレバナリ夫レ既

ニ相續人ナケレバ則チ主權者ナシ復タ誰ニカ服從セン恰モ君主死シテ其親族ナク亦其相續人モ明言セラレザル時ノ如シ實ニ其相續人ノ誰タルヲ知ラザレバ亦決シテ之ニ服從スルノ義務アラザルナリ

主權者若シ臣民ヲ以テ流刑ニ處シタル時ハ刑期ノ滿ル迄ハ其者ハ其臣民ニ非ルベシ而シテ公務ヲ負テ他國ニ使シ又ハ遊歴ノ爲ニ自國ヲ出ル者ハ猶ホ其臣民タリ然レドモ是レ自他主權者間ノ條約ニ出デ決シテ主權者臣民間ニ結ビタル契約ニヨルニ非ルナリ何トナレバ他國ニ入ル者ハ其誰タルヲ問ハズ總テ其國ノ法律ニ從フベキ者ナレバナリ但其國主ノ優待又ハ特別免狀等ノ殊例ニ係ル者ハ此限りニ在ラズ

君主若シ敗軍シ降テ勝者ノ臣民トナル時ハ其臣民モ亦從前ノ義務ヲ捨テ、其勝者ニ服從スベキ者トス然レモ君主俘囚トナリ身體ノ自由ヲ得ズシテ居ルノ間ハ其君主ハ決シテ主權ヲ放擲シタル者ト云フベカラズ其臣民

タル者ハ王名ヲ以テ政ヲ執ル所ノ舊官吏ニ從ハザルベカラズ何トナレバ君主ノ權ハ依然トシテ變ズル所ナク其官吏モ亦舊ニ仍ル時ハ君主猶ホ初メ自ラ命シタル者ヲ是認スト假定セザルベカラザレハナリ

公務宰臣ヲ論ズ

公務宰臣トハ誰ソヤ曰ク君主ト集會トヲ問ハズ一國ノ主權者タル者ガ一機務ヲ擧グ其區域内ニ於テ凡テ社會ノ各人ヲ代理スベキノ威權ヲ附シタル者ナリ蓋シ主權ヲ掌握スル一人又ハ一集會ハ素ト二人ノ資格ヲ有ス即チ自然ト政事上トノ二性質ヲ共有スル者トス例ヘバ一君主タレバ社會ノ各人ヲ代理スルノミナラズ亦一人ノ代理ヲナス而シテ其集會モ亦社會ノ各人ノミナラズ尙ホ集會ノ各人ヲ代理スル者ナリ今其自然ノ性質ニ於テ主權者ニ事フル者ヲバ公務宰臣ト稱セズシテ單ヲ其政務ノ施行上ニ於テ之ニ事フル者ヲ以テ公務宰臣トハ稱スルナリ是ヲ以テ謁吏内監其他貴族政治共和政治ニ於テ其集會ニ服事シ周旋奔走スル者又ハ管家内老等一切君主一家ノ官吏ノ如キハ決シテ公務宰臣ト稱スベカラザルナリ公務宰臣ノ内ニモ一般政務ノ全部若クハ其一部ニ關スル者アリ例ヘバ全

部ニ關スルトハ總官攝政等先君ノ委托ヲ受ケ嗣君幼稚ノ間其國內一般ノ政治ヲ執ルガ如キヲ云フ是時ニ當テハ其王ノ名ヲ以テ發表シタル法律命令ニシテ其主權ヲ誤用セザル限りハ人民各之ヲ遵奉セザルベカラズ又一部ニ關スルトハ君主又ハ集會ガ奉行又ハ郡代等ニ委托シテ某部内一般ノ政務ヲ執ラシムルガ如キヲ云フ是時ニ當テハ其王名ヲ以テ施行スル事ニシテ王權ト抵觸セザル限りハ此部中ノ各人ハ之ヲ遵奉セザルベカラズ蓋シ總官ト云ヒ奉行ト云フ者ハ主權者ノ意ニ準ルノ外決シテ他ノ權力ヲ有セズシテ且ツ其委托セラレタル職務ノ如キモ特ニ明言ニ係ル者ヲ除クノ外ハ一モ主權ヲ移轉シタル者ト辨解スベカラザルナリ此クノ如キ公務宰臣ハ之ヲ人身ニ譬フレバ猶ホ四支五官ヲ運動セシムル神經及ヒ筋根ノ如シ又一般ノ政務ニ非ズシテ特別ノ政務ニ關スル者アリ即チ内國又ハ外國ニ

於テ特別ノ務ニ當ル者ニシテ例ヘバ内國ニ在テハ國計ニ關シ大藏ノ事務ヲ處辨シ即チ貢租地稅罰金其他總テ歲入歲出等諸計算ヲ管スル者ハ皆公務宰臣ナリ蓋シ彼レハ實ニ人民ノ代理タル主權者ニ奉事シ其命令ニ戻リ又ハ其威權ニ依ラズシテハ一事ヲモ爲シ得ザルモノナリ故ニ之ヲ宰臣ト云フ又政事上ノ性質ニ於テ主權者ニ奉事スル者ナリ故ニ之ヲ公務ト云フ次ニ國民軍ノ務ニ當リ即チ武器砲臺港灣ノ監守防禦兵士ノ徵集給養練習其他海陸軍用ニ必需ナル物品ヲ準備スル者是レ亦公務宰臣ナリ人民ノ教育ヲ司リ其人ニ特任シテ人民ニ主權ニ對スルノ義務ヲ辨知セシメ又正理不正理ノ選擇ヲ審ニセシメ相互ニ公義ヲ重シシ平和ヲ保チ以テ愛國敵愾ノ氣ヲ旺興セシムル者ハ公務宰臣ナリ蓋シ己レノ威權ヲ以テスルニ非ズシテ亦他ノ威權ニ由ルモノナレバ之ヲ宰臣ト稱ス而シテ其威權タル皆是レ主權者ノ有スル所ナルヲ以テ之ヲ公務ト稱スルナリ

又裁判權ヲ委托セラレタル者モ亦公務宰臣ナリ何トナレバ其法廷ニ臨ムハ是レ主權者ノ代理ニシテ其審斷ハ即チ主權者ノ審斷ナレバナリ蓋シ己ニ論シタルガ如ク裁判ノ權ハ本來主權者ニ屬スベキモノナレバ必竟總テノ裁判官ハ其主權者ノ宰臣タルニ過ギザルノミ而シテ凡ソ裁判ニハ常ニ事實ト法律トノ二種ノ爭點アリ故ニ法官ニ事實ヲ糺問スル者アリ法律ヲ準擬スル者アリ同一詞訟ト雖モ必ず事實ト法律トノ二法官ヲ須ツナリ而シテ又此等ノ詞訟ニ於テ訴訟人ト法官トノ間ニ爭ヲ起スコトアリ然ルニ均ク主權者ニ服従スベキ者ナレバ斯ル際ニハ兩造共ニ其是認シタル人ニ就テ公平ノ判決ヲ仰グベシ然ルニ主權者ハ已ニ兩造ノ是認シテ法官トスル所ナレバ自ラ其訴ヲ聽テ之ヲ判決スルカ又ハ別ニ兩造ノ同意シタル一法官ヲ指命スベキナリ

此クノ如キ公明ノ裁判ヲ論ズルニ當テハ先ヅ英國ニ於テ設置シタル普通

及ビ特別裁判所ノ美制ヲ觀セザルベカラズ普通裁判所トハ原被兩造共ニ臣民ナル時ヲ云ヒ特別裁判所トハ原告ガ君主ナル時ヲ云フ蓋シ英國ニハ貴族ト平民トノ二種アリテ貴族ノ重罪ヲ犯シタル時ハ其同族ノミヲ撰ンデ裁判セラル、ノ特權ヲ有シ他ノ一般ノ爭訟ニ就テハ各人(民事爭訟ニ於テハ貴族モ亦)其爭訟ノ起リタル國人中十二員ヲ撰出シテ法官トナスコトヲ得是ヲ以テ其審斷ニ服セズ辭ヲ設ケテ控訴スルヲ得ザルナリ此等ノ公務宰臣亦主權者ノ威權ヲ假テ人民ヲ訓戒又ハ審斷スル者ニシテ之ヲ人身ニ譬フレバ猶ホ言語ノ機關ノ如シ

又公務宰臣中君主ヨリ委托セラレテ已ニ議定シタル事ヲ施行スルノ人アリ、君主ノ命令ヲ公告スルノ人アリ、騷擾ヲ鎮靜スルノ人アリ、罪人ヲ追捕シテ繫獄スルノ人アリ其他公衆ノ安寧ヲ保持スル諸事ヲ商量スルノ人アリ而シテ此等一切彼威權ニ仗テ爲ス所ノ者ハ即チ是レ一社會ノ爲ス所ニシ

テ之ヲ人身ニ譬フレバ猶ホ其手ノ如シ

外國駐節ノ公務宰臣トハ都テ外國ニ於テ其自國主權者ノ代理タル者ヲ云フ即チ全權辦理ノ大使公使ノ如キ公務ヲ帶ビ公權ニ仗テ派遣セラル、者是ナリ

若シ夫レ國步艱難ノ時ニ當テ偶一二私黨ノ爲ニ派遣セラレタル者ノ如キハ假令他ノ優遇ヲ受ルモ決シテ社會ノ公務宰臣ト爲サズ又私務宰臣トモ云ハズ是レ其所爲ハ一モ社會ノ是認スル所ニ出デザレバナリ又彼君主ノ吉凶慶吊ノ爲メニ派遣セラレタル者ノ如キハ假令公權ヲ以テスト雖モ其事王家ノ私事ニ關ルヲ以テ此クノ如キハ私使ト云ハザルベカラズ又竊ニ他國ノ秘策及ビ實力等ヲ探知センガ爲ニ派遣セラレタル人ノ如キハ陰ニハ公權ニ由リ公務ヲ帶ルモノト雖モ陽ニハ一人ノ性質ヲ以テスル者ナレバ又之ヲ稱シテ私使ト云ハザルベカラズ然レモ亦社會ノ明ヲ司ル宰臣

タレバ之ヲ人身ニ譬フレバ猶ホ其レ目ノ如キカ而シテ人民ノ情願其他ノ報知ヲ容納スベキノ命ヲ受ケ恰モ公衆ノ耳ノ如キ地ニ居ルモノモ亦公務宰臣ニシテ其職ヲ以テ主權者ニ奉事スルノ人タリ

參議官及ビ參議院ニシテ若シ司法又ハ命令ノ權ナク只其主權者ノ顧問ニ備ハリ又ハ其意見ヲ建議スルニ過ギザル者ハ之ヲ公務宰臣ト稱スベカラズ然レモ參議官ニシテ多少司法權若クハ施政權ノ特任ナキ者ハ之アラザルナリ例ヘバ君主政治ニ在テハ君主ニ代リテ其命令ヲ諸公務宰臣ニ傳ヘ共和政治ニ在テハ參議院即チ元老院ノ名ヲ以テ本官ノ分トシテハ其規畫ノ結果ヲ人民ニ明陳シ又人民ノ宰臣タル分トシテハ法官ヲ命シ爭訟ヲ聽キ大使等ヲ命ズベシ特ニ貴族政治ニ在テハ參議院ハ即チ主權ヲ執ルノ集會ナレバ其官ハ自ラ亦顧問タルノ狀アリ

社會ノ榮養物ヲ論ス

社會ヲ榮養スル物トハ凡ソ人類ノ性命ヲ保育スベキ原質ノ豐足スルコト之ガ分配ノ行ハル、コト及ビ之ヲ製造シ且ツ輕便ノ方法ヲ以テ汎ク公益ニ供セラル、運搬ノ全キコトヲ謂フ

原質トハ水陸ニ生ズル百物ニシテ其動物タリ植物タリ礦物タルヲ問ハズ皆上帝ノ優賜スル所ナリ故ニ之ヲ收穫セント欲セバ唯、勞力ト勉強トヲ要スルノミ而シテ其饒乏ハ各地ニ由テ異同ナキ能ハズ

動植礦物ハ皆國家ノ榮養物ニシテ其品類ニハ內國產アリ外國產アリ內國產トハ自國內ニ於テ產出シタル物品外國產トハ他國ヨリ輸入シタル物品ヲ云ヘルハ勿論ナリ夫レ土壤ノ廣大ナルニアラザレバ一國內ニ於テ能ク一般公衆ノ保存及ビ活動ニ必要ナル諸物品ヲ悉ク產出スベカラズ然レドモ一國內ニ產出スルモノニシテ或ル物品中ニハ一般公衆ノ需用ニ給スル

ノ外尚ホ剩餘アルモノ間是レアリ而シテ其剩餘ノ物品ハ決シテ無益ニ屬スルモノニ非ズ何トナレバ我レコノ物産ノ剩餘ヲ以テ他ノ物品ノ我レニ欠乏シテ彼レニ剩餘アルモノト交換シ又ハ我レノ勞力ヲ以テ此等ノ外品ト交換シテ以テ輸入自ラ便スルヲ得ベケレバナリ蓋シ人ノ勞力モ亦他ノ物品ト交換シ得ベキ一ノ物品ト做シテ可ナリ又纔カニ家屋ヲ構ヘ住居スルヲ得ルモ更ニ物産ヲ産出セザルノ土地アリ其間ニ生ル、ノ人民ハ自ラ諸方ニ奔走シ專ラ勞力ヲ以テ貿易ニ從事シ又ハ他ノ土地ヨリ輸入シタル原質ヲ製造シテ之ヲ販賣シ以テ能ク自國ノ精力ヲ培養シテ強大ニ至ルヲ得ルナリ

國力榮養ノ物品ヲ分配スルハ彼我共ニ利トスル所ノ制度ニシテ之ヲ彼我ハ應分ヲ領得セシムルノ方ト稱シ其權ハ各國家ノ主權者ニ屬スルモノナリ何トナレバ未ダ國家ヲ成ササルノ地方ニ在テハ人々ノ戰鬪已ム時ナキ

ガ故ニ我レノ得タルモノヲ我レノ有トスルニハ自ラ勞力ヲ以テ之ヲ防禦保持セザルベカラズ則チ是レ物品ノ分配行ハレテ各人ノ應分ヲ領得スルモノト謂フベカラズ又之ヲ共通スルノ方アリト謂フベカラズ彼自由ノ防禦ニ熱心ナリシシセロ氏スラ應分ハ國法ニ基クヲ主張セリ曰ク國法ニシテ一度ビ拋棄セラレ若クハ保護ヲ弛慢セラレ、キハ子孫ハ父祖ノ遺産ヲ承襲スルヲ能ハザルベク父祖ハ之ヲ子孫ニ贈遺スルヲ能ハザルベシ又曰ク國法一度ビ滅スレバ自己ノ所有物ト他人ノ所有物トヲ判別スルヲ能ハザルニ至ルベシト然ラバ則チ各人其應分ヲ保チ得ルハ是レ國家ヲ建立スルニ由テ享ル所ノ結果ナリ然ルニ國家ハ之ヲ代表スルノ人アルニ非レバ何事ヲモ能ク爲スモノニアラザルガ故ニ今各人受ル所應分ノ生ズル所以ヲ求ムレバ蓋シ主權者ノ行爲ニ原クト爲ササル可カラズ古人ハ近世ニ法律ト稱スルモノヲ分配ト云ヒ正理ヲ解シテ各人ニ其應分ヲ配當スルニ

在リト云ヘリ以テ法律ト應分トノ相關スルヲ知ルニ足ラン

分配中ニモ土地ノ分配ハ法律ニ關スル最緊要ノ者トス蓋シ土地ハ主權者ガ其正理ト公益トニ適ヘリト判定セシ所ニ據リ各人ニ配當スルモノニシテ臣民ガ其所好ニ隨テ得タルモノトハ云フベカラズ又戰鬪ヲ以テ他國ヲ略取スル者ハ必ズシモ土着ノ人民ヲ勦鋤戮滅セズシテ其古來所有ノ土地ヲ保ツコトヲ許スト雖モ此クノ如キハ戰勝者ノ分配ヲ受ケテ始メテ所持スルコトヲ得ルモノト看做サマルベカラズ英國人民ガウヰリアム一世ノ允許ヲ得テ其土地ヲ保有セルガ如キ是ナリ

是故ニ臣民ガ其土地ヲ有スルノ應分權トハ各人之ヲ專管供用スルヲ得テ敢テ他人ヲシテ侵犯セシメザルニ在リテ決シテ其主權者ヲ外拒スルコトアルニ在ラザルヲ知ルベキナリ抑主權者即チ代表スル所ノ社會ハ專ラカヲ公共ノ安寧ト鞏固トニ盡スニ外ナラザルヲ以テ其土地ヲ分配スルニ當リ

テモ亦一ニ此目的ニ基キシモノト認定セザルヲ得ズ然ルニ萬一公安ヲ妨害スルヲモ顧ミズ偏頗ノ分配ヲ爲スコアルキハ是レ臣民ガ一國ノ治平安全ヲ擧テ主權者ノ獨裁ニ任シタル所ノ原旨ニ背クヲ以テ臣民ニ於テハ斯ル分配ハ無効ノモノナリト斷言スルコトヲ得ベシ蓋シ主權者タル君主若クハ主權者タル集會ノ多數ガ或ハ其臣民寄重ノ信任ヲ願ミズ恣マ、ニ其良心ト自然法トニ悖フテ私慾ヲ遂ント要スルガ如キコトナシトハ言ヒ難シト雖モ臣民タル者是レヲ以テ其主權者ニ對シ兵器ヲ弄シ又ハ不正ナリト告訴シ又ハ之ヲ批難スル等ノ事ヲ作スヲ得ザルベシ何トナレバ元來臣民ハ總テ主權者ノ行爲ヲ認許シタルモノニシテ其之ニ主權ヲ委スルヤ即チ其行爲ヲ以テ臣民自己ノ行爲トナシタルモノナレバナリ若シ夫レ主權者ノ命令ガ公平主義及ビ自然法ニ乖戾スルハ如何ナル場合ニ在ルカハ之ヲ別章ニ論辨セン

土地ノ分配ニ關シテハ社會モ亦其一部ノ配當ヲ受ケ其代表者ヲシテ之ヲ所有シ之ヲ改良スル等ノ任ヲ盡サシメ而シテ此國家所有ノ土地ヲ以テ公安ヲ維持シ公敵ヲ防禦スルノ總費ヲ支給供辨スルニ足ラシメントスル者アリ若シ常ニ必ズ人生避クベカラザルノ情慾ト弱質トニ拘束セラレザルノ代表人ヲ得ベキノ道アラバ彼レモ亦至當ナリトセン然レドモ人ノ天性ハ吾人ノ現ニ目撃スルガ如ク到底不完全ナルモノナレバ今假ヒ社會ノ爲メニ公共ノ土地ヲ置キ又ハ確定ノ入額ヲ定ムルモ到底無益ニ屬スベキノミナラズ萬一貨財ヲ浪費徒糜スルヲ好ミ又ハ玩兵黷武ヲ事トシ國庫ノ空乏ヲ顧ミザルノ主權者出ヅルアラシニハ國家ハ一朝ニシテ崩壞シ復ビ社會戰亂ノ慘況ニ陷ルヤ知ルベキナリ且ツ夫レ國家ノ公費ハ獨リ主權者ノ嗜欲ニ由テ制限セラルベキ者ニ非ラズシテ又外部ヨリ湧出スル事情アルヲ以テ決シテ豫定スベカラズ唯危急ニ臨ンデ其要スル所ヲ支給スルノ一

方アルノミ昔者英國ニ在テウヰリアム一世ハ遊樂ノ用又ハ樹木培植ノ爲メニ廣濶ナル山林ヲ有セシ外ニ莫大ノ地所ヲ領セシト雖モ是レ決シテ帝ノ公務ノ費ニ供スルガ爲メニアラズシテ全ク自己一私人ノ供用タルニ過ギザルナリ今其實ニ然ルヲ證センニハ彼レ己レノ領有セシ田園アルニモ拘ラズ時々人民ニ科シテ租稅ヲ納メシメタルヲ觀テ知ルベシ若シ此等ノ所領ニシテ果シテ國家ノ公用ヲ支辨スルモノナリトセンカ是レ既ニ國家制度ノ主旨ニ背戾スルモノト言ハザルベカラズ何トナレバ其收入スル所ノ額ハ決シテ國家歲出ノ洪費ヲ支給スルニ足ラザルノミナラズ此等ノ地ハ帝自ラ能ク賣買讓與スルヲ得ベキヲ以テナリ故ニ主權者タル人ガ私用ノ爲ニ賣買讓與シ得ル所ノ所領ヲ以テ國家ノ公用ニ供スベキモノナリト主張スルハ其非理タルヲ知ルベキナリ

土地ノ分配ハ主權者ノ掌握スル所タルヲハ寔ニ已ニ此クノ如シ今臣民タ

ルモノハ國外ニ在テ何レノ場所ニ於テ如何ナル物品ヲ貿易シ得ルヤヲ定
ルモ亦一ニ主權者ノ權内ニ在リトス若シ人民ヲシテ各自擅マ、ニ貿易ヲ
行フノ專權ヲ得セシメンカ人民ハ或ハ私ニ徇ヒ利欲ニ眩迷シ敵國ヲ利シ
國家ヲ耗シ徒ラニ無益ノ物品ヲ輸入スルニ至ルノ恐レナシト言フベカラ
ズ故ニ貿易品ヲ制限シ貿易市場ヲ指定スルノ權ハ之ヲ主權者一個ニ委子
ザルベカラザルナリ

凡ソ人々所有スル所ノ地面ハ一定不移ニ歸シ其貯ル所ノ物品ハ僅々有限
ニ止リ其得ル所ノ藝術ハ個々ノ壟斷スル所トナルガ如キハ是レ本來國家
ヲ保存スルノ道ニアラズ蓋シ天下ノ藝術各人ニ要用ナラザルモノナキヲ
以テ我レノ長ヲ將テ彼レノ短ヲ補ヒ又ハ我レノ有餘ヲ以テ彼レノ有餘ト
相交換スル等ノコトハ尤モ闕ク可カラザル者トス是ヲ以テ賣買交換貸借賃
貸借等ノ如キ諸種ノ契約ヲ結ブニハ如何ナル方法ヲ以テスベキカ及ビ其

有効ナランガ爲メニハ如何ナル言語ヲ要スベキカ等ノコトハ總テ主權者ノ
裁定ニ任ゼザルベカラズ

國家榮養ノ物品及ビ之ヲ社會ノ公衆ニ分配スルノ方法等ハ右ニ記スル所
ヲ觀セバ以テ十分領會スルニ足ルベキヲ信ズルナリ

社會ヲ壞敗スベキ諸原因ヲ論ズ

死滅スベキ人類ノ作りタル物ニシテ永久不滅ノモノ、有ルベキ理ハ萬々之レナシト雖モ若シ公論ノ共ニ認メテ常ニ守ラザルベカラズト爲ス所ノ條理ヲシテ果シテ實際ニ行ハレシメバ社會ハ能ク安全ヲ保チ少クモ内訌ノ爲メニ壞滅スルガ如キノ弊ハ決シテ有ルベカラズト信ズルナリ何トナレバ元來社會ヲ建立スルノ目的主旨タルヤ實ニ其賴テ以テ成立ツ所ノ人間又ハ性法若クハ正理ノ存在セン限りハ其社會ノ保續センコトヲ期スルニ在レバナリ故ニ若シ社會ニシテ外國ノ禍ニ由ルニ非ズシテ内亂ノ爲メニ壞敗スルガ如キコトアラバ是レ人民初メヨリ國家ヲ構造スルノ周密ナラザルノ過ニ歸スルノ外ナシ顧フニ其初人々自然社會ニ在テ鬪争殺伐ノ已ムルナキニ苦ミ倦厭ノ餘リ漸ク堅牢永久ノ社會ヲ建立センコトニ熱心セルモ尙ホ適當ノ法律ヲ作りテ各人ノ行爲ヲ節制スルノ術ニ拙ク又ハ忍耐持久

善ク當時ノ弊習ヲ洗滌スルノ法ニ疎ナルガ故ニ精巧非常ノ人出デ、之ヲ經營スルニ非ザルヨリハ其僅ニ造成セル國家モ數年ヲ支ルコト能ハズシテ忽チ土崩瓦解シ以テ患ヲ子孫ニ遺スノ種ト爲ルコト蓋シ勢ノ免レザル所ナラン

余輩茲ニ國家ヲ災害スル所以ノ者ヲ討究スルニ其原因一ニシテ足ラザルナリ請フ先ヅ制度ノ不備粗陋ナルヨリ生ズル所ノ災害ヲ論ゼン抑此災害ノ國家ニ於ルヤ之ヲ人身ニ譬ルニ其レ猶ホ衛生滋養ヲ忽カセニスル者ノゴトキカ

而シテ此災害中最第一ニ論究スベキモノハ主權者ノ權力ノ微弱ナル是ナリ今夫レ一帝國ヲ統御スベキノ主ニシテ其權力或ハ其全域ノ平和ヲ持シ保護ヲ盡スニ必須ナル所ノ權力ニ及バズシテ而シテ之ヲ以テ自ラ甘んズルモノアリ是レ實ニ一大禍源ト謂ベシ吁嗟此クノ如クニシテ一旦帝王必

要ノ權力ヲ拋棄スルコトアラバ後日更ニ國安公利ヲ守ランガ爲メニ之ヲ再收セント欲スルモ人民或ハ視テ不正ノ舉ト爲シ一國ヲ煽動シテ反旗ヲ翻スニ至ルハ未ダ知ルベカラザルナリ譬ヘバ猶ホ病弱ノ親其毒性ヲ子孫ニ傳ヘ子孫爲メニ肺病若クハ脾病等ノ患ニ罹リ不幸ノ死ヲ致シ又ハ苦惱ニ陥ルコトアルガゴトシ顧フニ帝王タル者斯ク須要ナル權力ヲ拋棄スルヤ其國家必要ノ具タルヲ知ラザルガ故ニ非ラズシテ多クハ一旦之ヲ拋棄スルモ復タ其隨意ニ之ヲ復スルコトヲ得ベシトノ謬想ニ出デタルコト疑ヲ容レザルナリ然リト雖モ是レ決シテ帝王ノ得策ニ非ルナリ何トナレバ外國政府ハ斯隙ヲ窺フテ其人民ヲ助ケ強テ其帝王ノ已ニ此權力ヲ有セザルヲ主張シ機ニ乘シ其宗社ヲ覆セントスルガ如キノ謀ヲ施スコトアルベケレバナリ即チ羅馬法王ガケンターバリーノ大教長トマスベケットヲ援助シテ顯理二世ニ抗セシメタルガ如キハ全ク當初維廉一世ガ英國ノ帝位ニ登リシ時漫ニ

英國宗教ノ自由ヲ害セザランコトヲ宣言シ教門ヲシテ全ク政府ノ羈絆ヲ脱セシムルガ如キノ誓ヲ爲シタルニ由レルナリ又英國ノ侯伯ガ約翰王ニ背クニ方リ佛朗西人大ニ之ヲ援助セシガ如キモ其源ヲ尋ルルハ則チ是ヨリ先キ第二世維廉ガ自ラ其兄ノ帝位ヲ相續センコトヲ企圖シ當時侯伯ノ助ケヲ得ンガ爲メニ陰カニソノ侯伯ノ權力ヲ増加シ殆ド主權ト相矛盾スル迄ニ強大ナラシメタルニ由ラズンバアラズ此等ノ災禍タルヤ獨リ帝國ニ止ルニ非ズ古ノ羅馬國モ嘗テ同轍ヲ履メリ當時此國ハ元老院及ビ人民ヨリ組織セルモノト稱シ元老院獨リ大權ヲ有スルコト能ハズ人民モ亦獨リ其權ヲ專ニスルコト能ハザリシヲ以テ元老院ガ獨リ大權ヲ專ニスルニ及ンデ果シテタイペリアスクラカスカイアスクラカスル—シアスサターニナス等諸人ノ非望ヲ養成セリ其後元老院及ビ人民ハ各、マリアストシラトヲ權シテ相戰ヒ尋テ又ボムベイトシーサートノ

三
軋轢トナリ遂ニ羅馬共和國ヲシテ破壊滅亡ニ歸シ再ビ帝國ノ建立ヲ趣ガ
サシメタリ

第二ノ禍根ハ國本ヲ蕩搖スル所ノ教道是ナリ其一ニ云ク私人各自ニ其行
爲ノ善惡邪正ヲ判斷スルコトヲ得ト蓋シ自然ノ社會ニ在リテハ所謂國法ナ
ルモノアルベカラザルヲ以テ此說ヲ爲スモ或ハ可ナラン又一國體ヲ成ス
ノ下ニ在リト雖モ其行爲ヲ規畫スルノ法度ナキ場合ニ於テハ亦可ナラン
然レドモ法度既ニ存スルノ國ニ在リテハ凡ソ行爲ノ淑慝良否ヲ規畫監督
スルハ全ク其任ズル所ニシテ之ヲ審定スルノ判事ハ實ニ社會ノ代表者タ
ル立法官ナリ安ソ其各自ノ恣意ニ放任シテ可ナランヤ抑人々相橫議シ
テ一國ノ法度ヲ是非シ甚シキハ一ニ各自ノ私見ヲ以テ主權者ノ命令ニ服
從スルト否トヲ決スルニ至リ社會分裂シテ遂ニ衰頹ニ赴ク者ハ皆此誕妄
ノ教ヲ信ズルノ過ナリ

其次ニ社會ヲ害スル所ノ一教道ハ則チ各人ガ其良心ニ背テ爲ス所ノ事ハ
罪業ナリト云フ是ナリ是レ全ク各人ヲシテ自ラ善事ト惡事トノ裁判人ト
ナラシメントスルニ根柢スルモノナリ蓋シ人ノ良心ト人ノ判斷トハ同一
物ナルガ故ニ既ニ其判斷ニ誤リアラバ其良心ニモ亦誤リアリト云ハザル
ベカラズ是ヲ以テ國法ナキノ地方ニ生息セル人民ニ在テハ其良心ニ背ク
ノ行ヒハ則チ以テ惡業ト爲スナラン他ナシ其服從スベキノ規則ハ道理ヲ
除キテ他ニ之ナケレバナリ然リト雖モ一國體ヲ成セル下ニ生息セル人民
ニ至リテハ則チ然ラズ何トナレバ其法律ハ即チ公共ノ良心ニ原ク所ニシ
テ人民ハ常ニ此レニ節制セラレ此レニ誘導セラルベキモノナレバナリ若
シ然ラズシテ各自ニ一定セザル千種萬様ノ私良心ニ任シ其私見ニ從ハシ
メバ人民ハ主權者ノ命令ヲ外ニシ自己ノ判斷ニテ善良ナリト思フ所ニノ
ミ服從シ己レノ本意ニ合ハザル者ハ一概ニ之ニ背戻シテ敢テ憚カラザル

ベキガ故ニ社會ハ日ナラズシテ蕩滅ニ歸スベキノミ
社會ヲ危害ニ瀕セシムベキ第三ノ異見ハ則チ主權ヲ有スル者自ラ國法ニ
服從セザルベカラズト云フ是ナリ夫レ主權者ト雖モ性法ニ服從スベキハ
當然ナリ他ナシ性法ハ神聖ニシテ人類若クハ社會ノ得テ廢棄スベキモノ
ニ非レバナリ然レドモ主權者自ラ制定セル法律ニ至リテハ決シテ主權者
ヲ束縛シ得ベキモノニ非ズ何トナレバ國法ニ服從スルハ主權者ニ服從ス
ルト同一理ナレバ己ニ主權者ニシテ國法ニ服從スト云ヘバ即チ自己ガ自
己ニ服從スト云ヘルト同シケレバナリ然ラバ則チ所謂服從ハ服從ニ非ズ
シテ却テ其法律ニ羈束サレサルヲ證スルノミ抑國法ヲ以テ主權者ノ上ニ
置カント欲スレバ其上ニ裁判官ヲ置キテ之ヲ刑罰スルノ權力ヲ與ヘザル
ベカラズ即チ第一主權者ノ上ニ第二ノ新主權者ヲ設クベキナリ此理ヨリ
推及ボスルハ更ニ又第二主權者ノ上ニ第三主權者ヲ置キ以テ之ニ第二主

權者ヲ罰スルノ權力ヲ與ヘザルベカラズ此クノ如クンバ到底究極スル所
ナク終ニ社會ハ分裂壞崩ニ至テ後ニ己マンノミ
國家ヲ壞滅スルノ恐れアル第四ノ異見ニ曰ク各私人ハ其所有物ニ就テハ
專有權ヲ有ス故ニ主權者ノ權力ト雖モ拒ンデ容レザルトテ得ト夫レ人々
其應分ヲ有シ敢テ他ノ臣民ノ爲メニ侵犯セザレザルノ權利アルハ是レ皆
主權者ノ賦與スル所ナリ若シ然ラサレバ一人所有ノ物品ニ就キ他人モ亦
同様ノ權利ヲ起シ互ニ相爭鬪シテ息マザルベシ然レドモ既ニ此應分權ア
ルヲ以テ併セテ主權者ノ權力ニモ抗敵スルヲ得ベシトナスハ抑非ナリ果
シテ此クノ如クンバ主權者ハ終ニ其職ヲ全クスルヲ得ズ外ハ敵寇ヲ防
衛シ内ハ同類相鬪グノ害ヲ制シ以テ國家ノ鞏固ヲ圖ルヲ能ハザルベキナ
リ
既己ニ人民ノ應分權ハ決シテ其所有物ニ對シテ主權者ノ權利ヲ拒絶スル

「能ハズトセバ其司法官ノ職行政官ノ職ニアル者モ亦之ヲ拒絕スルヲ得
ザルハ勿論ナリ司法官行政官等ハ皆主權者ノ代理人ニ外ナラザレバナリ
第五ノ異見ニ曰ク主權ハ分割シ得ベキモノナリト抑國家ノ大權ヲ分割ス
ルハ是レ獨リ之ヲ崩壞スルノ道ナルノミナラズ亦之ヲ殄滅スルノ源ヲ開
クナリ何トナレバ分割シタル權力ハ終ニ互ニ相紛鬪毀尅スルニ至ルハ明
ヤナレバナリ

夫レ僞説信ヲ天下ニ得ルハ或ハ現在政府ヲ顛覆スルノ禍ヲ來スコアリ
縱ヒ斯ニ至ラザルモ外國異種ノ政體ニ模倣セント欲スルノ民情ヲ熾シニ
シ遂ニ其レヲシテ現政體ヲ忌嫌スルニ至ラシムルノ例少ナカラズ猶太人
民ハ嘗テ隣近國民ノ殊例ヲ慕フノ一念ヨリシテ上帝ヲ排擯シ豫言者セム
エルヲ以テ其國ノ地位ヲ占メシメンコヲ企テタリ希臘ノ諸小國中亦嘗テ
ラセシモニアン國民ニ倣フテ貴族制ヲ主張シ或ハ亞典國民ニ倣フテ共和

制ヲ主張スルモノ出デ來リ私黨交鋒起シテ國中騷擾ニ苦ミタリ我英國ニ
於テ方今僅カニ局ヲ結ビタル大亂モ其源ヲ尋ヌレバ人民ガ和蘭國ノ先例
ニ倣ハント欲スルノ一念ニ出デシニ外ナラズ然ラズレバ當時我國ハ已ニ
富且強ナリ何ヲ苦ンデ萬民ヲ死地ニ驅リテ政府ヲ變革スルコトヲ要センヤ
蓋シ舊ヲ厭ヒ新ヲ悦ブハ常人ノ情ナルヲ以テ偶他國ノ人民ガ政體ヲ變革
シ國土ヲ富強ニスルノ計畫ヲ運ヲスヲ見レバ我レ其新ナルニ炫シ其奇ナ
ルニ駭キ彼レガ不得已シテ兵亂ヲ興スノ目的ハ我既ニ之ヲ享有スルヲ忘
レ猥リニ狂奔シテ其輦ニ效ハント欲ス嗚呼目前ノ快ヲ是レ悦ンデ擾亂連
及ノ艱危ヲ慮ラズ輕易此クノ如キハ信ニ憫ムベキナリ譬ヘバ癘ヲ患ルモ
ノ、如シ其爪ノ銳ナルニ任セテ自ヲ患所ヲ爬潰シ肌傷キ血流レテ苦痛ニ
堪ヘザルニ至リ始メテ其非ナルヲ悟ル是レモ亦慨嘆ノ至リナラズヤ
余輩ガ茲ニ特ニ論究セント欲スルモノハ帝國ヲ傾覆スルノ事情是ナリ竊

カニ思フニ人民ノ動モスレバ立君國體ヲ嫌厭シ之ニ代ルニ共和政治ヲ以テセント欲スル所以ノモノハ古代ノ希臘羅馬等ノ歴史又ハ政畧書ヲ讀ミ其議論ニ心醉スルニ職由セズンバアラズ蓋シ壯年血氣ノ徒其他確實ノ推理ニ暗キ者ハ史ヲ讀ミ古ノ名將大軍ヲ指揮シ不世ノ勳功ヲ樹テ英名ヲ後代ニ耀カスノ事業ヲ觀ル毎ニ心志辭勃シ銳氣自ラ禁ズル能ハズ以爲ラク英雄風雲ノ會ニ乘シテ天下ヲ席卷シ功ヲ竹帛ニ垂ル所以ノモノハ是レ其人ノ英豪爭雄ノ氣力ニ富ミタルニ基クニ非ズシテ當時民主政體ノ本然善美ノ性質ヲ備フルニ由レリト殊ニ知ラズ民主政體ノ常ニ不完全ナルガ爲メニ屢一揆内亂ヲ生シテ大ニ國力ヲ疲弊セシムルコトヲ夫レ今日我國民ニシテ猶ホ刃ヲ帝王ノ體ニ推スヲ忍ブモノアリ是レ彼等ガ羅馬希臘ノ政治書ニ於テ毎ニ暴虐ノ君主ハ其臣民ニ弑殺セラル、モ國家ノ爲メニハ裨益アリテ嘉賞スベキコトナリト主張シタルニ心醉スルヨリ生ズルノ禍ナリ故

ニ彼等毎ニ口ヲ我レハ君主ヲ弑セズ我レハ暴虐ナル一夫ヲ誅セリ是レ決シテ非理ニ非ズトイフニ藉ルニ至ル且ツ夫レ帝國ノ臣民ニシテ此等ノ書ヲ慣讀スルモノハ其書中ニ民主國ニ生息スルモノハ自由ヲ享有シ君主ノ下ニ生息スルモノハ皆ナ奴隸ナリト放言セルヲ見テ益信ニ然リトナスニ至ル顧フニ此等ノ語ハ共和國ノ人民ニ在テハ套語トシテ毫モ意ニ留メザル所ナレドモ君主國ノ人民ニハ大ニ感觸スル所アリテ爲メニ其誠義忠厚ノ心ヲ敗壞スルコト決シテ少ナラザルナリ之ヲ要スルニ此クノ如キノ書籍ヲ閱讀スルコトヲ公許シテ爲メニ適當ノ教師ヲ撰ミ其非理有害ノ點ヲ示シテ後生輩ニ漫リニ信ヲ茲ニ置カザラシムルコトヲ務メザルヨリ生ズルノ弊事實ニ他ニ之ト比スベキモノナシ譬ヘバ猶狂犬ノ爲メニ噬齧セラレタルガ如シ此病ヲ各ケテ避水症ト云フ是レ狂犬ニ齧マレシ者ハ頻リニ渴ヲ覺ユレドモ若シ水ヲ與レバ大ニ之ヲ畏避シ恰モ患者ノ化シテ犬性トナリ

タルカト疑ハシムルニ由ル今日帝國人ニシテ若シ常ニ己レニ向テ咆哮シテ止マザル所ノ民主國著述者ノ爲メニ嚙マル、トアラバ之ヲ治スルノ藥石ハ唯帝國ヲシテ益強大ナラシムルヲ務ムルニ外ナラズ然ルニ帝國ノ強大ナルハ其跡稍暴虐政治ニ涉ルヲ以テ彼共和政體ヲ主張スル者ノ之ヲ畏避スルヲ犬ノ水ニ於ルガ如キナルベキナリ

人ニ三個ノ精神アルヲ主張スルノ醫學者アルト一般ニ國家ニモ一個以上ノ主權者アルヲ唱ルノ論者ナキニアラズ其言ヲ聞クニ主權ニ抵抗スベキノ優等權力アリ法律ニ抗爭スベキノ宗法アリ國家ノ權力ニ對當スベキ幽冥ノ權力アリテ其人心ヲ指揮スルヤ通常人間ノ了會シ得ベキ言語ニ由ルニアラズ其立國タルヤ通常ノ國家ト均シカラズシテ正ニ昏々漠々タル無形ノ境域ニアリトセリ夫レ國家ノ權力トハ即チ社會ノ權力ニシテ而シテ優等權ト曰ヒ宗法ヲ制定スル權ト曰ヒ亦皆社會有テ後起ル者トス今

論者ノ言ノ如キハ是レ主權者ノ外ニ優等者アリ國法ヲ制定スル者ノ外ニ宗法ヲ制定スルモノアリトスル者ニシテ必ズ一ノ服從者ニシテ二個ノ社會ヲ戴カザルベカラズ此クノ如キハ全ク帝國ヲ分裂スルモノナレバ遂ニ社會ハ滅亡セザレバ止マザルナリ何トナレバ名ヅケテ幽冥ノ帝國トナシ又俗世ノ帝國トナセバ到底二個ノ帝國タラザルヲ得ズ故ニ各臣民ハ二個ノ君主ニ服從セザルベカラザレバナリ蓋シ彼レ幽冥ノ權ニ於テハ當然行爲ノ善惡ヲ規定スルノ權ヲ有スト主張スルナラン果シテ然ラバ是レ法律ヲ指定シ得ルノ權アルヲ主張スルモノナリ而シテ國家ノ權力ハ固ヨリ法律ヲ設制スルヲ得ベキガ故ニ是レ各臣民ハ二個ノ君主ニ服從シ二個ノ君主ハ互ニ法律ヲ出スノ權アリト云モ誰カ認言ト爲サン然レドモ此クノ如キハ決シテ爲シ得ベカラザルノナリ因テ到底一國ノ外ナシトシ今マ先ヅ彼レニ一步ヲ讓テ國家ノ權力ハ幽冥權力ノ下ニ位セザルベカラズト

スルトキハ幽冥權力ノ外ニ主權ノアルベキナキニ歸着シ又我レ一步ヲ進テ幽冥ノ權力ハ國家ノ權力ニ從ハザルベカラズトスルハ國家ノ權力ノ外ニ優等權ノアルベキナキニ歸着セシ是故ニ此二個ノ權力ヲ并立シテ相抗敵セシムルハ國家ハ變亂ノ災禍ニ係リテ壞滅ニ陥ラザルヲ得ザルナリ何トナレバ國ノ權力ナルモノ素ト明瞭且ツ天理ニ基ケルモノナルニ依リ常ニ多數ノ人民ヲシテ之ニ悅服セシムルヲ得ルニ彼幽冥ノ權力モ亦幽奧森嚴ナルニ依リテ大ニ人ヲ畏服セシムベキガ故ニ國家ノ抗爭ヲ醸シテ社會ヲ紊亂スルコトナキヲ保スベカラザレバナリ今之ヲ痲疾ニ譬ヘンジユウ人ハ痲疾ヲ以テ鬼神ノ人身ヲ妖魅スルニ出ルト言ヘリ蓋シ此不祥ノ魔鬼神經ノ根原ヲ妨害シテ激烈ニ變動セシメ頭部腦髓ニ在ル本然ノ神經ガ與フル所ノ運動ヲ奪ヒ以テ驚風症ト名クル所ノ劇烈ニシテ不規則ナル作用ヲ爲サシムルガ故ニ此疾ニ罹ル者ハ積水猛火ニ闖入スルコト毫モ無

神經者ト異ナルコトナシ政治上亦之ニ似タル者アリ所謂幽冥ノ力が國家ノ神經ナル刑罰ノ恐レ及ビ褒賞ノ望ミヲ領奪シテ自ラ之ヲ掲表シ一國ノ精神タル權力ニ依ラズシテ衆心ヲ煽動セシムルハ人民ハ實ニ動搖セザラント欲スルモ得ベカラザルナリ奇異幽玄ノ言語ヲ以テ衆目ヲ眩迷ス宜ベナルカナ人民ノ之ニ惑亂セラル、ヤ嗚乎幾バクカ其國家ヲ壓虐シ禍災ヲ蒙ラシメザラン

某國ニ於テハ政府ニ三個ノ精神ヲ設ルコトアリ國家ノ榮養力タル租稅ヲ徵收スルノ權ハ人民ノ集會之ヲ有シ國家ノ活動力タル萬機ヲ執行命令スルノ權ハ一人之ヲ有シ而シテ國家ノ智能力タル法律ヲ制定スルノ權ハ右ノ二個人及ビ第三者ノ協議ニ任ズ斯ク權力ヲ分離スルノ方法ハ自ラ同意ヲ得ル能ハズシテ善良ノ法律ヲ制定スルヲ得ズ或ハ國家ノ成立及ビ活動ニ必要ナル滋養ヲ欠キ爲メニ國家ヲシテ危殆ニ陥ラシムルコト少シトセズ蓋

シ此クノ如キ社會ハ一個ノ代表者ニ頼ル者ニ非ラズシテ三個ノ代表者ニ頼ル者ナリ是レ一個ノ獨立社會ニ非ラズシテ三個ノ獨立私黨ト謂フベシ人其然ルヲ知ラズ或ハ之ヲ稱シテ混淆政府ト云フハ其一ヲ知テ未ダ其二ヲ知ラザルナリ抑天國ニ在テハタトヒ三個ノ獨立人アルモ上帝之ヲ主宰統一スルガ故ニ絶テ分裂ノ患ナシト雖モ人間統治ノ國ニ在テハ互ニ意見ヲ異ニスルヲ以テ自ラ分裂セザルヲ得ズ是故ニ帝王ニシテ人民ヲ代表シ集會ニシテ人民ヲ代表シ及ビ他ノ一集會ニシテ人民ノ一部ヲ代表スルノ國ニ於テハ決シテ一個ノ人アリ一個ノ主權者アリト言フベカラズ實ニ三個ノ人アリ三個ノ主權者アリト云ハザルヲ得ザルナリ之ヲ人身ノ病ニ譬フレバ何ヲ以テ之ニ比シテ適當ナラムカ余嘗テ某レノ一人ガ其腹部ノ側ヨリ頭手脚胃ヲ具ヘタル他ノ一人ヲ生シタルヲ見タリ今又其人ガ他ノ腹側ヨリ更ニ他ノ一個人ヲ生ズルコトアラバ之ヲ以テ彼

混淆政府ニ比センモ不當ナラザルニ似タリ

余輩ハ以上條ヲ累テテ國家ノ最モ重大ニシテ最モ近切ナル禍害ヲ論シテリ又尙他ニ此クマデ重大ナラザルモ亦茲ニ論シテ不適當ナラズト信ズルモノアリ其レハ國家ノ第一ニ必要トスル費用ノ爲メ殊ニ戰亂ノ期ニ方リ金圓ヲ募集スルノ困難是ナリ此困難ノ原ク所ハ凡ソ人民タル者其所有物ニ應分權ヲ有シ主權者ト雖モ之ヲ拒絕シテ供用セシメザルヲ得ルト云フノ意見ニアリ是ヲ以テ主權者ハ常ニ其主權ヲ活用シテ危難ヲ未ダ結バザルニ匡救挽回スルヲ務ムベキ者ニシテ社會ノ逼迫危急ヲ洞察スト雖モ人民ノ頑迷ナルガ爲ニ金圓ヲ國庫ニ移スノ道ヲ妨ゲラレ自ラ忍ンデ退守スルコトアリ然レモ萬已ムヲ得ザルニ及ンデハ多少ノ金圓ヲ募集センガ爲ニ法律ノ楯ニ杖テ人民ニ臨ミ而シテ其金圓ノ不充分ナルヤ遂ニ過激ノ手段ヲ用テ目前ノ危急ヲ救フニ至ル若シ之ヲ屢シテ人民事理ノ存スル所ヲ

開悟スルニ至ラバ國家ハ泰平ニ歸スベク然ラズンバ國家ハ終ニ殄滅セン
 ノミ其禍害タル之ヲ瘡疾ニ喩フベシ夫ノ瘡ヲ患ル者ハ其筋部凝結シ又ハ
 害毒物アリテ心臟ニ注射スルヲ掌ル所ノ脈管ヲ妨ゲ動脈ヨリ血ノ支給ヲ
 得ザラシムルガ爲メニ筋節凍凝震顛シ而シテ又血ノ通路ヲ啓カムガ爲メ
 ニ心臟ノ作用ニ依リ大ニ發熱ス此時ニ於テ若シ少シク清涼ヲ生ズル物ヲ
 給與スルキハ其身體強壯ナラバ或ハコノ妨碍セラレシ部分ノ凝結ヲ解キ
 害毒物ハ發汗シテ去ルベケレドモ若シ身體虛弱ナルキハ患者ハ輒チ死セ
 シノミ

又國家ヲ患害スルコト焮衝ヲ疾ムニ類スルモノアリ即チ濫リニ獨占權ヲ許
 シ若クハ國庫ノ蓄積ヲ糜散シテ一人若ハ數人ノ手ニ高額ノ貨財ヲ收ムル
 ヨリ生ズルノ弊是レナリ所謂焮衝ヲ患ルモノガ血ノ胸膈ノ皮中ニ攪入シ
 テ焮衝ヲ發シ熱病ヲ生シ以テ疼痛ヲ感ズルガ如シ

又人民中有力者ハ國家ノ用ヲナスコト固ヨリ大ナリト雖モ政府苟モ其誠忠
 ノ心ヲ攬ルニ注意セザルキハ却テ國家ノ害トナルコトナキヲ保タズ蓋シ主
 權者ノ操縦ノマ、ニ生活行動スル所ノ人民ハ兎角容易ニ非望者ノ誑誘ト
 其名望トニ搖撼セラレ其人ノ智德及企圖ノ如何ヲモ忖度セズシテ一向ニ
 服從シ遂ニ國法ヲ擾ルコトナシトセズ而シテ此危害ハ帝國ニ於ルヨリ寧ロ民
 主國ニ多シトス是レ非望者ノ詐術其甚ダ多數ナル兵卒ノ上ニ行ハレテ恰
 モ闔國輿情ヲ左右スルノ有様ニ至ルベケレバナリ昔者シニリアス、シーザ
 ガ元老院ヲ凌轢シ人民ノ擁立ニ値ヒ兵隊ノ甘心ヲ買ヒテ遂ニ元老院及ヒ
 人民ノ主帥トナリシモ亦此術策ニ出デタルモノニテ此クノ如キノ所爲ハ
 明カニ反逆ヲ以テ目スベキナリ

獨立市府ノ非常ニ強大ニ赴キ自ラ多數ノ兵隊ヲ具備給養スルガ如キ又ハ
 糾合結社ノ頻繁ナルハ皆國家ノ弊害ナリ結社ハ喩ハ人身ノ臟腑ニ小蟲ノ

生ズルガ如シ即チ大ナル國家ノ腹内ニ小ナル國家ノ蟲類ガ生シタルモノト謂ツベシ其他自ラ政策ヲ論ズルヲ名トシテ主權者ノ權力ニ抗爭シ及ビ詐僞ノ主義ヲ執テ國法ニ交渉シ國家ヲ變更セントスル所爲ノ如キ是レ皆國家ノ蠱毒ナリ

又土地ヲ廓大ニセントスルノ多慾心ハ到底罄カシメ難クシテ徒ニ臣民ヲシテ戰爭ニ從事シ瘡痍ノ癒ユルヲ待タシメザルモノナリ此クノ如クナレバ征服シタル土地ハ利益ニアラズシテ却テ疣贅タリ其他夫ノ平和ノ敗ル、一揆ノ生ズル冗費ノ休マザルガ如キハ固ヨリ皆ナ國家ノ大患タリ

内亂荐リニ起リ又ハ外患アリテ終ニ敵軍ノ爲メニ權敗セラル、其ハ國家ノ勢力ハ其地ヲ保ツ能ハズシテ勤王ノ民志モ振起スルニ由シナカラントス斯ニ至レバ國家ハ既已ニ壞[○]崩セリトス人々唯當ニ各自好ム所ノ方法ニ依テ己レヲ保護スベシト何ナレバ主權者ハ公共ノ精神ニシテ國家ノ元氣

及ビ活動ノ藉テ以テ托スル所ナルニ今其托ヲ失フニ至テハ國人ハ其支配ヲ受ルコトヲ得ザル恰モ精神ヲ脫離シタルノ死屍ト一般ナレバナリ蓋シ主權者タル君主ノ權力ハ素ト他人ノ得テ消滅シ得ベキモノニアラズト雖モ國人ノ義務ニ至テハ自ラ消滅シ得ベキモノトス既ニ己レヲ保護スベキ主權者ナキトキハ人民ハ何レノ處ニ就テカ自ラ主權者ヲ求メテ之ニ服従スルニ至ルベシ然レモ集會ノ勢力ニ至テハ一たび挫折セラル、時ハ其集會ハ其權利ト共ニ亡滅シテ主權回復ノ期ナカルベキナリ

主權者ノ職分ヲ論ズ

夫レ君主タリ集會タルヲ間ハズ均ク主權者タルノ職分ハ其本來主權ヲ委
托セラレタル目的ヲ達シ人民ヲシテ安寧ヲ得セシムルニアリ既ニ一タビ
此職分ヲ負フヤ努メテ性法ニ從ヒ且常ニ創法者タル上帝ニ對シテ單ラ其
責ニ任ゼザルベカラズ然レモ所謂安寧トハ音ニ國家ヲ保全スルノ謂ニ非
ズ苟モ社會ヲ危害セズシテ當然生ヲ營ム者ノ均シク享有スベキ幸福ヲ增
進スルヲ謂ナリ

今此目的ヲ達セントスルニハ必シモ一々各人ノ上ニ注意シテ各人ノ慈訴
スルニ當リ
テ其害ヲ除キ以テ之ヲ保能ク爲スベキニ非ズ汎ク衆庶ヲ道ト模範トニ由
テ訓育シ又善良ノ法律ヲ施設シ人々ヲシテ之ヲ循守セシムルニアルナリ
前章ニ於テ論シタル所ノ主權者ニ須要ナル諸權利ハ今若シ之ヲ奪却セラ
ルレバ社會ハ土崩瓦解シテ人々相屠殘スルノ慘狀ニ陥リ民生ノ最大不幸

ヲ來スベシサレバ此諸權利ヲ保存確守スルハ固ヨリ主權者ノ一大職分ニ
シテ若シ之ヲ他人ニ移轉シ又ハ其一ニヲ放擲スル時ハ其職分ヲ怠ルモノ
トス今夫レ手段ヲ放擲スルハ是レ其目的ヲ放擲スル者ナレバ倘シ主權者
ニシテ手段ヲ放擲スルアラバ是レ自ラ甘ンシテ國法ニ服從スルヲ承諾ス
ル者ナリ蓋シ彼レ最上裁判ノ權宜戰鬪和ノ權社會ノ機務商量ノ權或ハ金
錢ヲ課シ兵士ヲ徵シ必要ト認メタル時ニ於テ必要
ト認メタル數ヲ課徵スルナリ或ハ文武ノ官吏ヲ選ビ
或ハ教師ヲ命ジ如何ナル教道ハ人民ノ安寧ヲ保護シ幸福ヲ増進スルカ如
何ナル教道ハ之ニ反スルカヲ審査スル等ノ權ハ皆既ニ放擲シ去ル者ト謂
フベシ且夫レ公衆ヲシテ主權者ニ須要ナル諸權利ノ基原及ビ其理由ヲ知
ラザラシムルカ又ハ誤認セシムルモ亦其職分ニ於テ闕キタル者トス蓋シ
此クノ如クナレバ人民動モスレバ謬惑シテ主權者ニ抗抵シ所謂諸權利ヲ
施設公行スルノ際ニ當テ之ガ爲メニ障礙セラル、ヲ以テナリ

此諸權利ノ基原ハ國法又ハ刑罰ヲ以テ能ク之ヲ扶植スベキ者ニ非レバ常ニ致々汲々以テ人民ニ訓示セザルベカラズ彼國法ヲ以テ一揆其他主權者ニ抗抵スル者ヲ禁遏スルハ是レ國法ノ義務ヲ以テスルニ非ズシテ素ト性法ニ於テ道心ヲ暴棄セル者ヲ禁遏スルニ基キタルナリ故ニ若シ人々ニシテ此自然ノ義務ヲ知ラザルトキハ亦必ズ主權者ノ立定セル法律ノ權ヲモ知ラザルベシ是ニ於テ倘シ一ニ刑罰ニ任セバ彼レ之ヲ敵對ノ所爲トナシ己レニ十分ノカアラバ反抗シテ法網ヲ逃レシコトヲ務ムベシ

或人曰ク正理ハ空言ニシテ實體ナシ故ニ人アリ若シ腕力又ハ巧計ヲ以テ占得シタル者ハ其戰爭中ニ於テセルト社交間ニ於テセルトヲ問ハズ均シク其人ノ所有タリト是レ其謬見タル余ノ既ニ辨析セシ所ナリ又曰ク彼主權ヲシテ充分專制セシムルニ須要ナル諸權利ヲ保持スベキノ原基及ビ理由ハ素ト之アルナシ若シ之アリトセンカ世間豈一二ノ見ルベキ者ナカラ

ンヤ而シテ今日ニ至ル迄一社會モ曾テ所謂諸權利ヲ認許シ亦其無ルベカラザルコトヲ説キタル者アルヲ聞カズト奇ナルカナ言ヤ是レ猶ホ米國ノ野蠻人種ガ未ダ堅牢ノ家屋ヲ見ザルヨリシテ材料トヲ併セテ能ク永續スルノ家屋ヲ建築スベキ根基ナク又其理由ナシト説クニ異ナランヤ夫レ時ト勤勉トハ日々ニ新智新見ヲ發達スル者ナリサレバ人類始テ粗糙ノ建築ヲ起セシヨリ其後ヲ承ケテ多年材料ノ性質及ビ建築ノ方法ヲ講究シ遂ニ今日ノ如キ堅牢ノ築造法ヲ發明スルニ至レリ社會モ亦然リ人類ノ始テ社會ヲ組織シタル際ニ當テハ極メテ不完全ニシテ動モスレバ攪亂ノ恐レアリシガ多年ノ後漸ク深思熟慮スル者出デ中道ニ外物ノ繁擾スル者アラザルヨリハ社會ノ組織ヲ永續セシムルノ方法理由ヲ發見スルコトナシト云フベカラズ是レ余ノ現ニ論セント欲スル所ナリ但其レ此論ノ果シテ之ヲ專用スルノ權力アル者ノ顧ミル所トナルカ將タ未ダ其注意ヲ惹起スニ足

ラザルカハ詢ニ余ノ問フヲ要セズシテ期スルニ違アラザル所ナリ然リト
雖モ余ノ此論ニシテ縦ヒ前ノ理由ト爲スニ足ラズトセラル、モ經典ノ本
旨ニ於テハ自ラ相背カザル者ト信ズルナリ

然レモ人或ハ云ハン此レ其理由ノ正シカラザルニ非ズ一般ノ人民之ヲ解
スルノ能力ヲ有セザルヲ奈何セント噫苟モ國中ノ富豪有力家若クハ學者
ニシテ亦一般人民ト均ク其能力ヲ有セザラシメンカ是レ甚ダ喜ブベキナ
リ然レモ此教道ノ擴充シ難キ所以ノ者ハ決シテ其事ノ難易ニ由ルニ非ズ
シテ人ノ利害ニ關スルニ由ルハ皆人ノ知ル所ナリ其故何ツヤ有力家ハ他
ノ權力ヲ設ケテ己レノ勢力ヲ失フヲ欲セズ學者ハ己ガ誤謬ノ發見シテ世
ノ信用ヲ減ズルヲ欲セズ是ヲ以テ苟モ其勢力ヲ失ヒ其信用ヲ減ズル者ト
アレバ虚氣平心其理ヲ解スルヲ能ハザルナリ然リ而シテ一般人民ニ至テ
ハ若シ勢力家ニ倚賴セズ學者ニ心醉セザレバ公平無私毫モ偏倚スル所ナ

キナリ是時ニ當リ若シ公權ヲ以テ之ヲ教導スルニ於テ何ノ難キコトカ之
アラン余故ニ謂フ彼主權ノ基礎タル須要ノ權利ヲ以テ人民ヲ涵養スルハ
甚ダ難事ニ非ズ是故ニ此クノ如クニシテ人民ヲ涵養スルハ止主權ノ義務
トナスノミナラズ亦實ニ其利益ニシテ則チ彼一揆ノ爲ニ其身ニ及ブガ如
キノ禍ヲ保護スル者トス

今其細目ニ涉テ論ゼバ第一ニ急務トシテ其人民ニ教フルニ徒ラニ隣國政
府ノ體制文物ヲ見テ己レヲ舍テ、彼レニ從ハントシ又ハ他國ノ繁盛ヲ美
ミテ其國制ヲ採テ己レノ國制ヲ變ゼントスルガ如キノ念ヲ絶タシメザル
ベカラズ何トナレバ貴族政治ヲ以テスルモ共和政治ヲ以テスルモ元來一
國ノ繁盛ハ其組織ノ如何ヨリ來ルニ非ズシテ全ク一般人民ノ服従ト一致
トニ由ラザルヲナケレバナリ君主政治ノ繁盛ト云フモ亦然リ一人ガ公衆
ヲ治ルノ故ニ由ルニ非ズ只人民ノ服従スルニ由ルノミ今何レノ國タルヲ

問ハズ人民ノ服従ト一致トヲ除去スル時ハ其國ハ管繁盛セザルノミナラズ忽チ土崩瓦解スベシ以テ彼妄リニ社會ヲ改良セントスルニ偏シテ犯官抗上ヲ試ル者ノ如キハ遂ニ社會ヲ破壊スル者タルコトヲ悟ルベシ昔シ愚婦アリ老耄シタル父ヲシテ再タビ壯年ニ復セシメント欲シ細人ノ言ヲ用ヒテ父ノ體ヲ寸斷シ奇草ニ混ジテ之ヲ煎ジタリシモ遂ニ新男子ヲ作り出スト能ハザリシト云フ彼變革ヲ好ンデ社會ヲ破壊スル者ノ愚モ之ニ似タルコトナカランヤ蓋シ變革ヲ好ム者ハ上帝ノ第一戒ヲ破ル者ト謂フベシ戒救ニ曰ク汝他國ノ神ヲ尊崇スベカラズ又曰ク國王ハ是レ神ナリト

第二ニ人民ヲ教フルニ其同輩ノ德ハ如何ニ高尚ニシテ如何ニ灼著ナルモ自ラ其主持スル所ヲ失フマデニ之ニ心醉スベカラザルコトヲ以テシ又主權ヲ掌握スルノ集會ニ非ルヨリハ何等ノ集會ト雖モ之ガ德ニ垂涎シ之ニ服從敬禮ヲ表スルコトニ主權者ニ於テ用フルガ如キノ所爲ヲ戒飭シ且其

主權者ノ威權ヲ以テスル者ノ外ハ決シテ其願指ニ從フベカラザルコトヲ指シセザルベカラズ蓋シ其民ヲ猜忌スル程ノ主權者ニ非レバ決シテ之ヲ親愛スルノ理ナク奸雄其間ニ投ズルアレバ竟ニ之ニ籠絡セラレテ勤王心ヲ放擲スルニ至ルベケレバナリ是レ十戒中ノ第二戒ヲ破ル者ト謂フベシ

第三ニハ凡ソ一人タリ一集會タルヲ問ハズ苟モ人民ノ代理ト爲テ一國ノ主權ヲ執ル者ニ就テハ其惡事ヲ談シ其權力ニ向テ爭論シ又ハ其名ヲ妄用スルノ不敬大過失タルコトヲ人民ニ了知セシメザル可ラズ若シ之ヲ了知セシメザレバ人民ハ上ヲ蔑視スルノ念ヲ起シ社會ノ由テ成立スル所以ノ服従心モ茲ニ滅却スベキヲ以テナリ是レ實ニ第三戒ノ本旨ト符合セリ

第四人民ヲシテ平常職ニ就キ業ヲ營ムノ暇ヲ以テ別ニ時間ヲ定メ意ヲ教育ニ用ヒシムルニ非レバ人民此等ノ薰陶ヲ受クルコト能ハズ假令之ヲ受クルモ善ク銘記曉得スルコト能ハズ爲メニ一世ノ後ハ主權遂ニ誰ノ手ニ落ル

ヲ知ラザルニ至ルベシ故ニ宜ク時間ヲ定メテ之ヲ招集シ以テ主權者ノ主權者タル上帝ヲ祈禱贊頌シタルノ後義務ノ説明法律ノ講義ヲ聽キテ其制法者ノ威權ヲ銘心奉承セシムベキナリ昔者猶太人ハ每第七日(日曜)ニ於テ法律ノ會讀講義ヲナシ以テ其王ハ上帝ナルコトヲ記憶シ其功德ヲ景慕欣戴シタリト云フサレバ十戒ノ前半ハ總テ上帝ノ專制力ヲ斷定シタル者ニシテ是レ獨リ上帝ノ本位ニ於テノミ之ヲ有スルニ非ズ亦猶太ニ特別ナル國王ノ本位ニ於テ有スル所ナリ是レ實ニ人民ノ共認ニ由テ國家ノ主權ヲ執ル者ヲシテ如何ナル教道ヲ以テ其人民ヲ教育スベキヤヲ發明セシメタル所トス

今夫レ子弟ノ教育ハ其父母ノ注意ニ賴ル者ナルヲ以テ子弟タル者父母ノ後見ニ在ル間ハ必ズ其命ニ服從セザルベカラズ惟服從セザルベカラザルノミナラズ亦深ク其教育ノ利益ヲ受ケタルヲ謝シ以テ父母ヲ尊敬セザル

ベカラズ是レ誠ニ恩ニ報ズルノ道ナリ抑人ノ父タル者ハ本來亦其主權者ニシテ初メ生殺ノ權ヲ握リタル者ナリシガ後チ社會ノ起ルニ及ンデ其專制權ヲ辭退シタルニ外ナラズ然レモ是ヲ以テノ故ニ其子弟ヲ教育シタルニ因テ受クベキ尊敬ヲモ併セテ失ヒタリトハ爲スベカラズ蓋シ此クノ如キ權力ヲ放擲スルハ必シモ主權ノ制度ニ須要ナラズ且ツ父母ノ他日其子弟ヨリ受クベキ利益ニシテ通常人ヨリ受クベキ利益ト相異ナラザラシメバ誰カ其子弟アルヲ欲シ好テ意ヲ其教育ニ用フル者アラン故ニ子弟タル者善ク此理ヲ服膺セザルベカラズ是レ實ニ第五戒ノ本意ニ符合スル者ナリ

一國ノ主權ヲ執ル者ハ人民ヲシテ正理ノ何物タルヲ知テ其有ニ非レバ毫末モ他人ヨリ取ラズ素ヨリ暴行欺騙ヲ以テ隣人ノ專有ヲ掠奪スルガ如キハ固ク禁ズベキヲ銘心セシメザルベカラズ夫レ人ノ專有中尤モ貴重ナ

ル者ハ其生命及ヒ肢體ニシテ其次ヲ緣族者トシ而シテ之ニ次グ者ヲ財產トナス是故ニ人民ニ教フルニハ妄リニ私怨ヲ以テ人ノ身體ヲ侵暴セズ又其緣族ニ汚名ヲ加ヘズ腕力又ハ詐欺ヲ以テ互ニ物品ヲ掠奪スベカラザルコトヲ以テシ且之ニ因テ其法官或ハ證據人ノ汚行ヨリ不正ナル判決ニ遭ヒ爲メニ專有物ヲ擧テ正理ノ効ヲ失フニ至ルノ不幸ヲ來ス者タルコトヲ併セ示スモ亦緊要ナリトス此等ノ事ハ第六戒第七戒及ヒ第八戒第九戒ニ符合スル者ナリ

且夫レ不正ノ事ハ之ヲ行フベカラザルノミナラズ之ヲ爲サントスルノ企圖及ビ心術アレバ假令事故アリテ遂ルニ至ラザルモ是レ既ニ不正ナルコトヲ知ラシメザルベカラズ他ナシ其意志ノ邪惡ニシテ其所業ノ不正ナルハ人世ノ容レザル所ナルヲ以テナリ是レ實ニ第十戒ノ本旨ニシテ彼十戒後半ノ大意ナリトス蓋シ其言フ所ハ單ハラ汝ノ隣人ヲ愛スル汝ノ身ヲ愛

スルガ如クセヨト云フ相愛ノ一戒ニ基キ其前半ノ大意ハ上帝ヲ愛スルニ止マルナリ所謂上帝トハ人民ノ新ニ其國王トシテ戴ク所ノ者是ナリ今人民ニ施スニ此教育ヲ以テスルノ方法順序ヲ論ズルニ方リ余輩ハコノ至治ノ法ニ反シ軟弱假僞ノ主義ニ基ケル諸説ノ何ヲ以テ古來人心ニ浸潤スルノ深キヤヲ探求セザルベカラズ所謂諸説トハ余輩ガ前章ニ歷舉セシ所ノモノナリ即チ事ノ法ニ合ト合ザルトハ人々國法ニ拘ハラズ自ラ其心即チ一己ノ私意ヲ以テ判ズベシト曰ヒ人民ノ自ラ事ノ法ニ合フト斷定シタル者ニ非ズシテ政府ノ命令ニ從フハ罪ナリト曰ヒ人民財產ノ所有ハ政府ノ治權外ニ在ル者ナリト曰ヒ人民ノ無道ノ君ト稱スル者ヲ弑スルハ決シテ法ニ背カズト曰ヒ主權ハ分ツベシト曰フガ如キ皆是ナリ余謂フ夫ノ必需ニ出ルト貪婪ニ原クトヲ問ハズ其職業ニ營ヤ齷齪タル者并ニ富實ヲ恃ミ懶惰ニ任シテ遊蕩放恣快樂ヲ取ル者實ニ今日人民ノ多數ヲ占ム而シ

テ此等ノ人ヲ通觀スルニ始メヨリ自然ノ理其他諸學術ノ蘊ヲ闡クニ須要ナル深思熟慮ヲ費スコトナキハ勿論偶僅カニ其義務ノ何物タルヲ知ルモ是レ多クハ會堂高座ノ神學者カ隣保同間ノ村夫子ヨリ聽取スル者ニ過ギズ而ルニ此等ノ神學者村夫子ハ概テ大學校法學校又ハ其教師ノ著書ニ由テ智識ヲ得來ル者ナレバ人民教育ノ良否ハ大ニコノ大學校ニ於テ其子弟ヲ教育スルノ如何ニ關スルコト知ルベシ然ラバ即チ彼謬見ヲシテ人心ニ浸潤セシメタル所以モ其レ此ニアルカ人或ハ云ハシ然ラバ英國ノ大學ハ已ニ之ニ當ルニ足ラザルカト是レ實ニ難問ト云フベシ然レモ余將サニ答ヘテ云ハントス顯理第八世ノ季世ニ及ンデ羅馬法王ノ權力ノ爲ニ社會ノ權利ヲ枉屈セラレタルハ主トシテ大學校ノ爲ス所ナリ蓋シ當時僧侶ガ主權者ニ反對シテ主張シタルノ主義ニ左袒セル法學者及ビ其他ノ學者ハ皆嘗テ大學校ニ在テ教育ヲ受ケタルノ人ヤナレバ假令大學校ハ自ヲ其主義

ノ創造者ニ居ラザルモ亦多少教育ノ法ヲ失セルノ致ス所タルヲ昭ヤタリサレバ其說前後撞着支離滅裂觀ルニ足ラズシテ率テ國法ニ背キ詭辯設辭ニ陷イルコト固ヨリ怪ムニ足ラザルナリ

誠ニ世ノ安寧ヲ得ント欲セバ主權者タル者ハ今一步ヲ進メ人民ノ階級ヲ論ゼズ正理ヲ以テ平等ニ之ヲ治メザルベカラズ即チ公侯貴人ノ匹夫匹婦ニ加ヘタルノ損害ト雖モ決シテ其罪ヲ輕クスベカラズ匹夫匹婦ノ公侯貴人ニ加ヘタル損害ト雖モ決シテ其罪ヲ重クスベカラズ之ヲ要スルニ貴賤貧富ヲ以テ其罪ヲ輕重スベカラザルナリ是レ之ヲ公平ノ法ト云フ公平ノ法ハ性法ノ訓戒ニ基キタル者ニシテ主權者ト雖モ匹夫匹婦ト同ク服從セザル可カラザル者ナリ今夫レ社會ノ法律ヲ犯シタル者ハ社會ノ罪人タリト雖モ亦其一私人ノ罪人タルコトナシトセズ而ルニ社會ノ罪人ニ在テハ公平法ニ觸ル、コトナクシテ宥免セラルベシ何トナレバ其宥免スルハ社

會各人ノ意見ヲ以テ社會各人ノ罪人ヲ宥免スルノ理ナレバナリ然レモ一私人ノ罪人ニ至テハ其損害ヲ受ケタル者ノ承諾ヲ得ルカ又ハ之ニ十分ノ満足ヲ與フルニ非レバ其宥免ハ公平法ニ背ク者トスルナリ

已ニ公平正理ト云ヘバ亦其課税モ平等ナラシメザルベカラズ所謂平等トハ獨リ各人財産ノ平等ニ由ルノミナラズ亦各人ガ受クル所ノ保護ニ向テ社會ニ負フ所ノ義務ノ平等ニモ由ラザルベカラズ夫レ人ハ其生命ヲ保持センガ爲ニ固ヨリ營業ヲ闕クベカラズト雖モ亦時アリテ其生業ヲ保衛セシガ爲メニ干戈ヲ執テ戰ハザルベカラズ猶ホ彼猶太人ガ俘囚ヨリ脱還シタル後寺院ヲ建立スルニ當テ右手ニハ操作シ左手ニハ劔ヲ握リタルガ如キカ否ザレバ他ノ兵隊ヲ備役シテ已レニ代テ戰ハシメザルベカラザルナリ而シテ彼主權者ガ課徴スル所ノ租税ハ即チ人々ヲシテ其堵ニ安ンシ其業ヲ營マシメント欲シテ公衆ノ劔ヲ假リテ公衆ヲ保護スル者ニ與フベキ

俸給ニ外ナラザルナリ則チ此クノ如ク凡ソ各人受ル所ノ利益ハ貧富均ク貴重スル生命ノ安樂ヲ得セシムルニ在ルヲ以テ之ガ爲メニ貧人ノ負擔スベキ者ハ固ヨリ富人ノ負擔スル者ト同一ナラザル可カラズ但多ク貧人ヲ使役スルノ富人ニ在テハ己レノ身ノミナラズ併セテ其被役人ノ保護金ヲモ出サマル可カラザルナリ

人或ハ道ル可カラザル意外ノ變故ニ遭テ自ラ其力ニ食ムコト能ハザル者アリ此クノ如キハ徒ニ民間ノ私恤私濟ニ一任スベキニ非ズシテ性法ニ於テ必要ナリトスル限りハ政府ノ法律ヲ以テ保護スベキ者トス夫レ微弱ノ者ヲ捨テ顧ミザルスラ慈善ノ事ニ背ケリ況ヤ獨無寄ノ者ヲ一私人ノ救恤ニ委シテ顧ミザルニ於テヲヤ

若シ夫レ壯健ナル者ハ則然ラズ必ズ業ニ就キ役ニ服セシメザル可カラズ而シテ其レヲシテ就クニ職業ナキノ口實ヲ設ケザラシメント欲セバ航

海、農業、漁獵、工業等何事ニマレルソ勤勞ヲ要スル諸般ノ技術ヲ獎勵スル
ノ法ヲ設ケザルベカラズ若シ又貧民中ニ壯健者ノ多ケレバ之ヲ他ノ人口
不足ノ地ニ移シテ各其業ニ就カシム人民已ニ全世界ニ填塞スルニ及ンデ
ハ結局ハ只戰爭ニ歸シテ勝タザレバ則チ死スルアランノミ
善良ノ法律ヲ制スルハ亦君主ノ意ヲ用フベキ者トス善良ノ法トハ何ゾヤ
曰ク人民ノ安寧ニ須要ニシテ且ツ透明ナル者ナリ本來法律ノ要タル人民
ヲ羈束シテ其爲サント欲スル所ヲ爲サシメザルニ在ラズ人民ノ躁急ニ趨
リ事理ヲ辨ゼズシテ遂ニ自ラ相傷ルニ至ルコナカラシメンヲ欲シ其動作
ヲ指揮左右スル者ナリ之ヲ譬フルニ猶ホ彼生牆ノ用タル行人ヲ止ムルニ
非ズシテ其本道ヲ教フルニ在ルガゴトシ是故ニ須要ナラザルノ法律ハ既
ニ眞旨ニ反スレバ以テ善良ト稱スベカラズ世或ハ主權者ニ便ニシテ人民
ニ須要ナラザル法律ヲ以テ善良ト爲ス者アリ是レ大ナル過チナリ何トナ

レバ主權者ト人民ノ幸福利益ハ素ト分ツベカラズシテ既ニ主權者ニシテ
本旨ニ隨テ人民ヲ治ルコト能ハザレバ其人民ハ必ズ微弱、人民ニシテ微弱ナ
レバ其主權者モ亦微弱ナルハ自然ノ理ナレバナリ
所謂透明トハ法律ノ辭ニ就テ云ニ非ズ其之ヲ設クル所以ノ旨及ビ精神ニ
就テ云フナリ即チ立法官ノ趣意ヲ表示シ人民ヲシテ之ヲ亮知セシムルノ
謂ナリ蓋シ僅々數語ニシテ却テ多言ニ勝ルモノアラン願フニ多言ハ徒ニ
擾ヤヲ増シ人ヲ迷謬セシムルニ過ギズシテ或ハ之レガ爲ニ辭ヲ設ケテ法
網ヲ逃ル、者アルニ至ルベシサレバ法律ハ極メテ簡明ヲ旨トシ務メテ妥
當ノ辭ヲ用ヒ且之ヲ設ケタル理由ヲ曉知セシムルヲ要ス是レ實ニ立法官
ノ職務トス

夫レ賞罰ヲシテ正當ナラシムルハ亦主權者ノ當サニ務ムベキ所トス蓋シ
刑罰ノ目的タル復讎又ハ霽憤ノ爲ニスルニ非ズシテ有罪ヲ懲治シ正例ヲ

明示シ況ク他ヲ勸奨スルニヌリサレバ最モ嚴ナル刑罰ハ夫ノ公衆ニ向テ最モ危険ナル罪ヲ犯シタル者即チ政府ニ大逆ヲ挾ミ或ハ正理ヲ滅却シタルニ出デ又ハ公衆ノ憤怒ヲ激動スルガ如キノ罪ニ加フベキナリ夫ノ懦弱ヨリ來レル即チ激怒及ビ畏怖ヨリ起ル所ノ者或ハ萬已ムヲ得ザルニ出ヅル者又ハ其非ナルヤ否ヤヲ知ラズシテ犯シタル者ノ如キハ往々社會ニ害ナクシテ隨テ寛典ニ置カル、コアリ蓋シ亦性法ニ於テ己ムベカラザル所ナリ是ヲ以テ彼愚民ヲ煽動シ變亂ヲ企ルノ元兇ヲ執ヘテ之ヲ嚴刑ニ處シ其例ヲ表示スルハ社會ニ利スルコト少ナラズトス唯脅從者ノ如キハ素ト無知無學ノ輩ナレバ之ニ嚴罰ヲ加フルハ是レ教ヘズシテ陷シイル、ニ當ルヲ以テ其罪主權者ニ歸セザル可カラザルナリ
褒賞ヲ行ヒテ公利ヲ興スノ功ヲ勸ムルハ亦主權者ノ務ムベキ所トス褒賞ノ用及ビ目的ハ實ニ茲ニアリ故ニ若シ能ク社會ノ事ニ勤勞シ利ヲ衆ニ被

ヲシムル者アラバ共有金ノ幾分ヲ割テ之ニ報ヒ以テ自他ヲ獎勵シ而シテ益公利ヲ弘ムルニ至レバ茲ニ其用ヲ盡シ其目的ヲ達シタル者ト爲スベシ若夫レ嗜ハスニ金錢位階ヲ以テシ不逞奸雄者ノ歡心ヲ買ヒ其レヲシテ人民ヲ籠絡セザラシメンコトヲ務ムルハ決シテ褒賞ノ性質ヲ帶ブル者ニ非ズ又恩禮ヲ表示スル者ニモ非ズ適ニ以テ我レノ怯懦ヲ表シ社會ノ害ヲ來スニ足ルノミ何トナレバ一旦頑梗強梁ナル者ニ濫リニ賞ヲ施ス時ハ群小之ヲ見テ奇貨居クベシトナシ接踵沓至シ遂ニ干戈ヲ起シ社會ヲ破壞スルニ至ルベケレバナリ是故ニ公衆ノ性命ヲ委托セラレテ一國ノ主權ヲ執ル者ハ其窺竊ノ心ヲ抱キ平和ヲ破ラントスル者ニハ獨リ私恩ヲ賣ルベカラザルノミナラズ善ク其禍ヲ未萌ニ制シテ務メテ之ヲ撲滅セザルベカラザルナリ

右ノ外主權者ノ職務ハ忠良ノ參議官ヲ選任スルニアリ參議官トハ朝堂ニ

在テ國王ノ顧問ニ備ハリ國王ヲ輔翼スル者ヲ云フ然ルニ貴族政治及ビ共和政治ニ於テハ國事ヲ顧問スル者ハ即チ國事ヲ參議スル者ナルヲ以テ更ニ他ノ參議官ヲ選任セザルナリ獨リ君主政治ニ於テハ固ヨリ之ヲ選任スベキ者ニシテ君主若シ懈怠シテ明達ノ參議官ヲ得ルコト能ハザレバ其職分ヲ盡セル者ト謂フベカラズ所謂明達ノ參議官トハ君主ヲ輔導スルニ正道ヲ以テシテ私利ヲ謀ラズ特ニ天下ノ治平社會ノ保護ニ就テ尤モ練熟シタル者是ナリ然リ而シテ國歩ノ艱難ニ乘シ私利ヲ謀ル者ヲ知ルハ甚ダ難シト雖モ其跡或ハ見ルベシ國務ニ明達ナル者ニ至テハ之ヲ知ル更ニ難シト蓋シ其右ニ出ルノ明達者ニ非ズンバ之ヲ知ルコト能ハザレバナリ抑卓見異論ハ決シテ偶然ニ生シ世襲ニ出ル者ニ非ザルヲ以テ國事ヲ議スルニ當リ富貴ノ人ニ就テ之ヲ得ント欲スルハ猶ホ木ニ緣テ魚ヲ求ムルガ如シ然ルニ今日英國ノ如キ若干人特例ヲ以テ至高參議官ノ地位ヲ世襲スル者ア

ルハ是レ古來ノ餘弊ニ出デ大ニ主權ニ矛盾スル所アリトスサレバ彼若干人ハ漸々其他位ヲ退避シテ只其天性ノ能力ニ賴ラザル可カラザルナリ且夫レ萬機ニ明達ナル參議官ト雖モ各人ゴトニ其意見并ニ其理由ヲ奏上シ且俄ニ之ヲ議セズシテ徐ニ之ヲ慮ルハ一堂ニ相會シ演說ヲ以テスル者ニ比スレバ其利更ニ大ナルベキヲ信ズルナリ何トナレバ則チ其所爲ノ如何ナル結果ヲ生ズルカヲ勘考スルノ暇アリテ亦其意見ノ合セザルヨリ怨恨競爭等ヲ來スノ恐アラザレバナリ又外國ノ交渉ヲ後ニシ專ラ内治ノ法ヲ以テ人民ノ安穩利益ヲ謀ルニハ各州郡ニ於テ尤モ民情ニ通シタル者ヨリ一般人民ノ事情并ニ愁訴ヲ聽取リ而シテ其言フ所主權者樞要ノ權利ヲ害スルコトアルニ非レバ務メテ之ヲ採用スベシ蓋シ主權者樞要ノ權ヲ少ケハ社會ハ決シテ成立スルコト能ハザルハ余ノ反覆論定スル所ナリ

今夫レ大元帥タル者若シ人望ヲ收攬セザル時ハ一軍其威ヲ畏敬セズ其恩ニ親シマザルベキガ故ニ彼レ隨テ其職ヲ盡ス可能ハザルベシ是ヲ以テ主帥タル者能ク其職ニ堪ヘ能ク其軍人ノ敬愛ヲ得ントスレバ必ズヤ勤苦勇決醇厚ニシテ且寛大ナラザルベカラズ果シテ此クノ如クナレバ人々之ヲ景仰シ之ヲ欣戴シテ惟命是レ從フニ至ルベシ然リ而シテ兵士ノ偏ニ主帥ニ懷服スルハ又甚ダ主權者ニ危険ナルノ道ナレバ主權者ノ特ニ忠良純實ノ將士ヲ選任シテ之ニ軍隊ヲ委托スルハ人民ノ安寧ニ關スルコト亦甚ダ大ナリトス然レドモ主權者ニシテ功德既ニ一世ニ光被シ億兆ニ愛敬セラレ、コアラバ他ニ人望アル者ヲ出スト雖モ未ダ深ク危懼スルニ足ラザルナリ

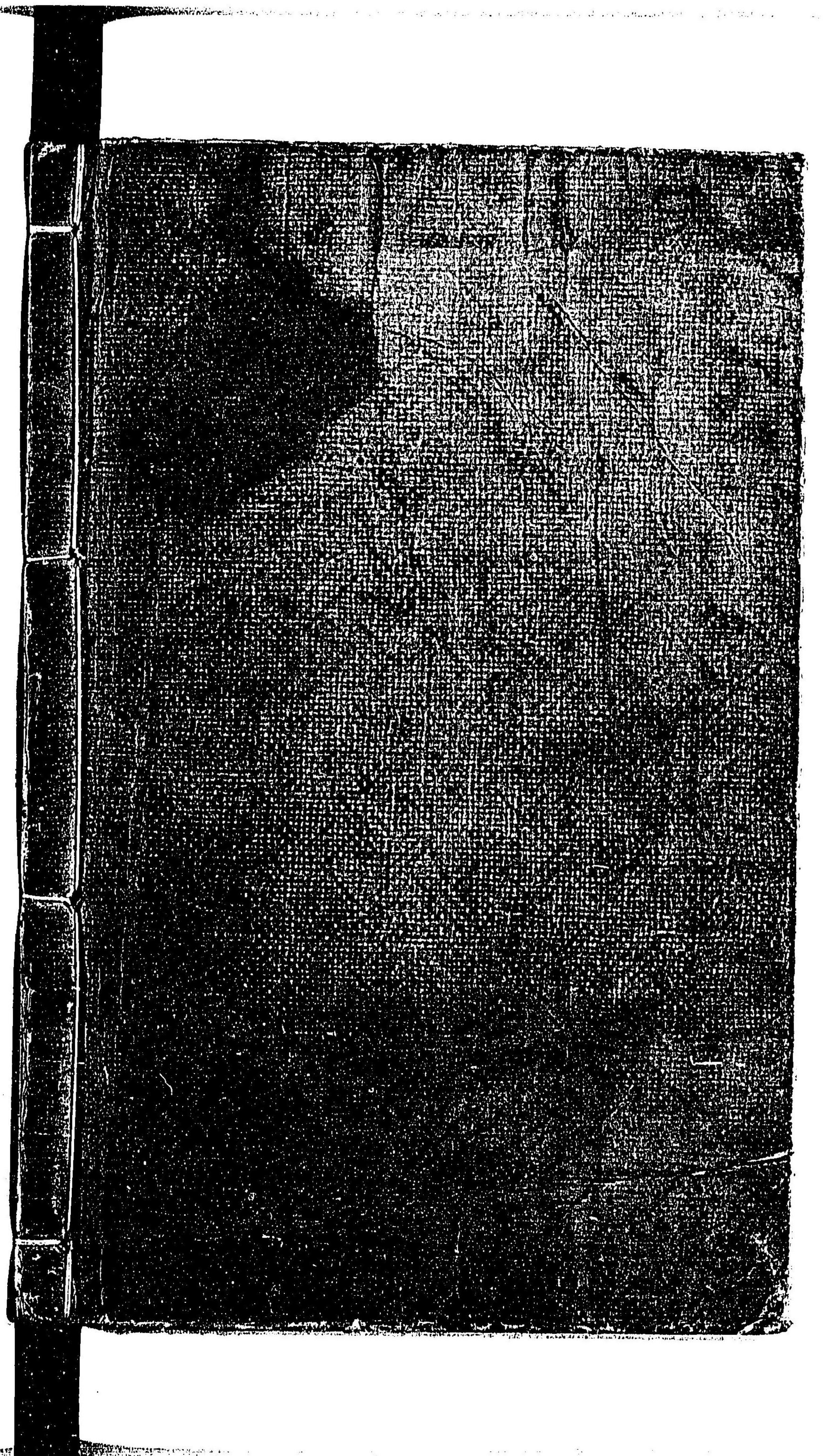
主權論畢

明治十六年七月十三日板權所有屆

文部省編輯局藏板

2
9

定價金三十錢

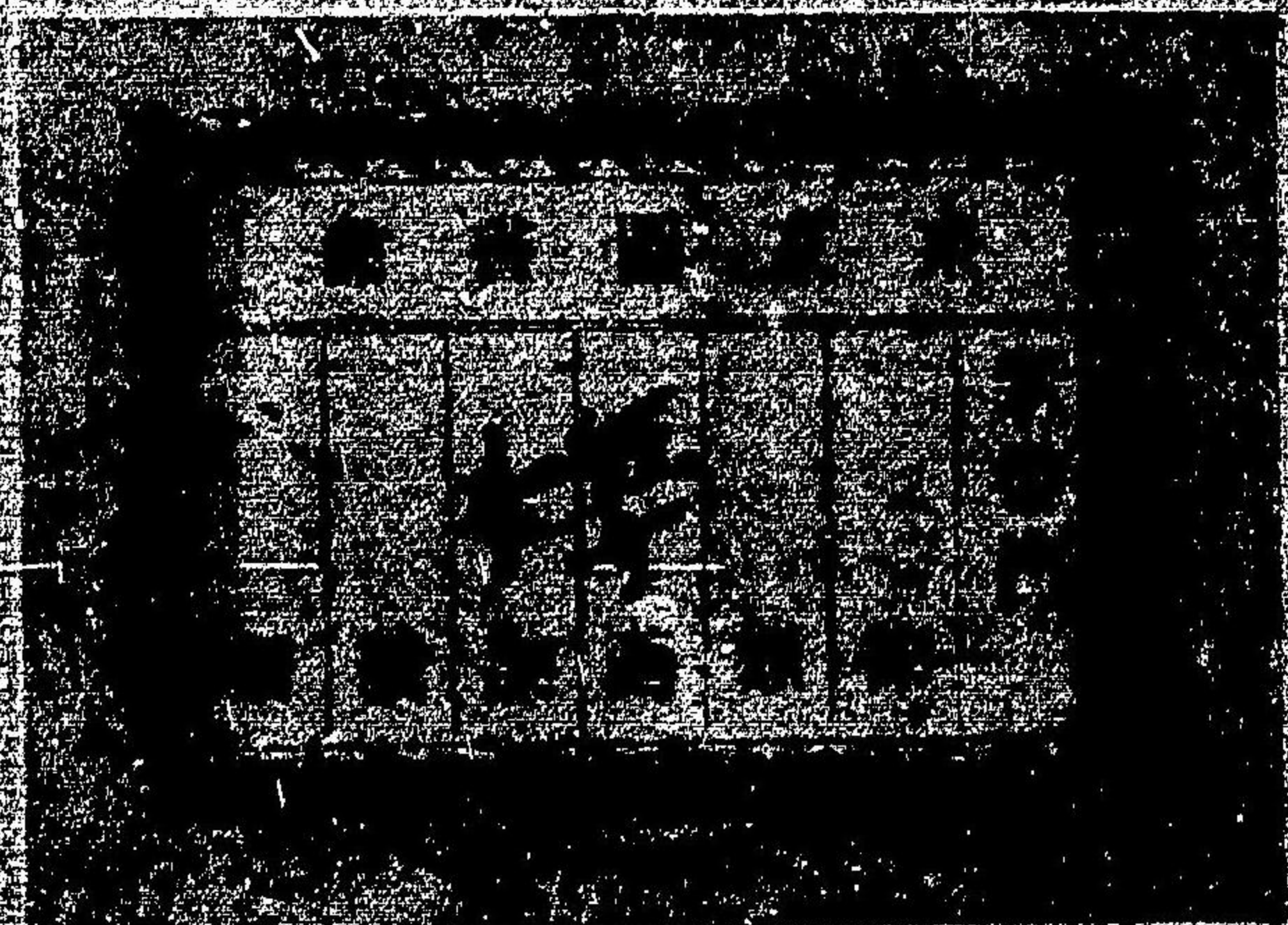


英國學士
佛波士著

主權論

完

2
93



031586-000-7

2-93

主權論

佛波士(ホッブス) / 著

M16

BBE-0207

